臺灣日日新報 夕刊

六月一日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人　[illegible]
臺北市榮町四丁目三十二番地
發行所　臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局（コタカビルディング内）　東京支局（東京市京橋區銀座三丁目）

聖上親臨の下に 嚴肅なる開院式

玉音御朗かに勅語を賜ふ

けふ貴族院で行はる

【東京一日發電通】政變のため延期されてゐる第六十二臨時議會開院式は天皇陛下親臨の下に一日午前十一時から貴族院に於て莊重に擧行せられた

犬養内閣の許にあつては野黨民政黨で徹底的に政府を糾彈すべく手ぐすねを定め幾多の波瀾を豫想された本議會も犬養首相の兇變から齋藤子を主班とする擧國一致内閣成立し政友も民政も與黨の立場となり議會は近年になき和やかな氣分が流れてゐる、この日議院内は早朝よりすがすがしいばかりに掃き清められて階上の[illegible]がクリーム色の議院の壁に反映する、兩院議員は晴れの

大禮服 に或は燕尾服に威儀を正して續々登院、無產黨の合代議士も羽織袴か燕尾服が窮屈さうに續く、天皇陛下には午前十時三十五分陸軍式御正裝に菊花章頸飾外數多の勲章を佩はせられ御凛々しく金色まばゆきばかりのため色[illegible]四頭立の儀裝馬車に乘御、鈴木侍從長御陪乘、王御總代梨本宮殿下を初め奉り一木宮相、奈良武官長、林式部長官等供奉の第二公式鹵簿に近衛騎兵の捧ぐる天皇旗を先立たせ給ひ、御通路貴族院に同十時四十五分著御、天晴うるはしく諸員の奉迎を受けさせ給ひ便殿に入御遊ばされた、次で齋藤首相以下拜官に賜謁あらせられたがこの間兩院議員は式場に參入し玉座に向つて右側に貴族院議員、左側に衆議院議員、階上の一部には外國武官等正裝して整列し、やがて齋藤首相は金ピカ服に身を固めた各閣僚及び樞密顧問官等と共に入場し

玉座の 左右に居流れた出御の時刻迫り諸員一齊に起立して森嚴の氣場内に漲る裡に十一時正面向つて左側の大扉は左右にしづしづと開かれた、天皇陛下には林式部長官の御先導に神々しき御威容嚴かに出御、諸員最敬禮裡に玉座に著かせ給ふやがて齋藤首相は侍從記官の捧持せる勅語を拜受し恭しく所を踏みしめて御前に參進し之を奉る陛下には親しく御手にとらせられ玉音御朗かに勅語を賜ふ、場内[illegible]なくやがて德川議長は恭しく御前に進み絶みて勅語書を拜受して退下し陛下には龍顏いと御麗はしく一同最敬禮裡に同七分入御遊ばされ同十五分貴族院御發輦あらせられ並に滯りなく開院の式を終了した

開院式勅語

【東京一日發電通】本日帝國議會開院式に賜はりたる勅語左の如し

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕ハ各國務大臣ニ命シテ緊要ナル追加豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

親任式後の齋藤内閣初閣議 前列向つて右より岡田海相、三土鐵相、齋藤首相、鳩山文相、中列右より二人目後藤農相、永井拓相、荒木陸相、山本内相、南遞相、後列右より堀切法制局長官、柴田書記官長、高橋藏相、小山法相、中島商相

憲兵、警官の警戒は嚴重

【東京一日發電通】不祥事件後最初の議會たる第六十二議會開院式は齋藤内閣成立後息つく間もあらせずけふ貴族院に於て莊重に擧行されたが憲兵、警官の人垣も殊に嚴重を極め、噂の大禮服、燕尾服に威儀を正して登院した兩院議員の顏にも今までにない眞劍な氣分が漲はる、初夏のそばふる雨が青葉の緑に注ぐ、この日齋藤新首相は[illegible]の巨體を金ピカ服に包み擧國一致の衆望の雙肩に擔つて悠々登院した

新舊總督の事務引繼

一兩日中の模樣

【東京支局特電一日發】南總督は平塚長官の上京まで總督事務引繼を延ばしてゐたが愈々長官も上京したので一兩日中に引繼をなす模樣

首相演説中『軍規振肅』問題

全然改訂

【東京一日發電通】臨時議會に於ける齋藤首相の施政演説中の軍規振肅問題は三十一日午前に於ける小磯陸軍次官と柴田書記官長との協議の結果『軍規振肅』の文字を全然削除し『陸海軍共に五箇條の軍人勅諭の大精神を體し益々その本分に向つて邁進しつゝあるものと確信する』と言ふ意味に訂正することに決定し同日午後内奏を終つた

岡本一巳代議士 政友會を脱黨

政務官問題に憤慨して

【東京一日發電通】栃木縣第二區選出政友會所屬代議士岡本一巳氏は今回の政務官問題に對する黨幹部の態度に慊らず卅一日午後政友會を脱黨し直ちに聲明書を發表した（寫眞は岡本代議士）

岡本代議士は前内閣書記官長森恪氏の秘書として、森氏の片腕となつて働いて來た人で、その政友會脱黨は政友會内部の動搖の一つの現はれとして注目されてゐる

パーヘリン氏

獨内閣組織か

【ベルリン三十一日發聯合】ヒ元帥は本日中央黨右翼のフランツ・フオン・パーヘリン氏に對し昨日辭職せるブリューニング内閣の後を受け擧國一致内閣の組織を委囑した

圓卓會議に對する 政府の根本方針

首相外交方針演説で闡明

【東京一日發電通】外務當局は前内閣當時より上海事件の善後措置に關する上海圓卓會議は三月四日の聯盟總會決議に基き日支停戰協定の成立に引續き開催せらるべきであるとの見地に立ちその速かなる開催の促進方を關係列國に向つて要望する所あつたが最近に至つて之に對する反響現はれ、佛、伊兩國は圓卓會議の開催促進に賛成し英、米兩國は之を躊躇して齋藤内閣の態度決定を觀望して居る形である、然して齋藤首相は之に[illegible]する外交演説に就ては未だ外相の就任を見ぬため何等決定する所なきも根本的方針に就ては全然前内閣當時の既定方針を踏襲し臨時議會に於ける齋藤首相の外交方針演説に於ても圓卓會議に對する現内閣の根本態度を左の如く闡明し、列國に向つてその可及的速かなる開催を要望することに決定してゐる

一、二月二十九日及び三月四日の聯盟總會決議に依り日支停戰協定に引續き圓卓會議の開催さるべきことは明白にして停戰協定は五月五日日支代表の正式調印を完了し次で上海に派遣されたる日本陸軍部隊は五月三十一日をもつて全部内地に撤退を了したるをもつて上海の事態は既に一月二十八日以前の情態に復歸したのである、この際において圓卓會議を開催し上海の恒久平和を確立することは最も妥當である

一、上海事件の善後措置は日支兩國のみならず上海租界關係共同國と共同して十分研究すべき問題であつて日本政府は素より上海に對し何等領土的乃至政治的野心を有せず列國と共同して上海の恒久平和を確立すべきことは日本政府の衷心希望する所である

拓相、總督の慰留で 長官の進退は重大

其の立場は相當に苦しいらしい

島民の輿論中央に反映

その進退に關して島民民論の焦點に在る平塚長官は六月一日朝入京したので、愈々これより南前總督、中川新總督、永井拓相その他と相談してその進退を決する段取となつて來たが、中川

新總督は すでに去月二十七日總督就任後間も無く『留任して援助され度し』との意味の電報を寄越し、さらに二十八日夜には平塚氏が上京の諒解を求めた返電として『成るべく早く會見して話しがし度い』との電を返電し來り上京を承認したものである

さらに二十八日平塚長官が午前十時基隆を出帆したる直後、永井

拓務大臣 は特に長文の電報を平塚氏の許に寄せ中川新總督氏と協力して臺灣統治の爲め盡力され度しとの意味を[illegible]して申し越し來り、その電文はそのまま公表されなかつたのであるが、右電報の内容は拓相と長官との間の秘電であるので府當局としては發信者の拓相か又は受信者の長官が自ら發表すればともかくそれ以外は絕對に發表し得ぬこととなつてゐる、拓相及び新總督が斯くの如く留任を懇望してゐる以上

平塚氏 としては、之を押し切つて辭任すれば、その結果は平塚氏が當然負はねばならぬこととなり、平塚氏個人としては相當苦しき立場に立たねばならぬだらう、即ち平塚氏にしてこの際辭任せば拓相及び新總督としてはあれほど留任を懇請したのに強いて辭任したものであるとその責は全く平塚氏の肩上に轉嫁されるのみならず、かくては首相氏の進退相談任に依る

官界不安 をより擴大することとなるので、平塚氏はこの時局に際して個人としては忍ぶべからざるを忍び愼重考慮するの態度に出づるのではないかと見らるるに至つた、隨つて日に昂る島民の輿論に依る島内人心安定の爲めの平塚長官以下の留任希望の輿論は中央に反映し中央に於ても相當の考慮が拂はれるに至つた模樣である

その日その日

○六十一議會の客あき新々閣の新政策がいよいよ其の本體を現はして來る段取り

○時局は内外とも極めて重大だ、技術末節に走り蝸牛角上の爭ひに日を送してはゐられない

○内務政務次官の問題も、ああ言つた事情があつたにせよアツサリ片付けるのが當然だ

○こんな大義名分のない問題で悶着を續けてゐると益々政黨の醜を天下にバクロするもの

○上海派遣軍の司令官か、亡影となつて幹部に凱旋しやうなどと誰が考へたらう……

○植田中將の言ふ通り、上海に關する限り日支關係は停戰協定成立の結だ、此の協定を破れば何時でも復出動となるワケ

○臺灣のお役人が、かくも猫の眼の樣に變つて好いものかどうか、ソレで仕事ができるかどうか、民衆も幸福になれるかどうか――

○誰だつて考へれば直ぐ解ること今や臺灣官民自らが此の[illegible]を鎭めねばならぬ役廻り

○コレ民論が次第に全島的に合流を見てゆく所以――

○この問題は現在もだがヨリ以上將來の問題として重大性をもつ

○臺灣總督の地位に恒久性を持たせる爲めには此の民衆運動も恒久的でなくてはならぬ、線香花火ではイケない

基隆圖書館

市廳舍に移轉

【基隆電話】基隆市營となり市廳舍三階に移つた圖書館は愈々一日午前九時から開館され午前中既に二十數名の入場者があつたが來る十日午前十時には山中臺北圖書館長、藤田州教育課長ら臨席の下に開館式を擧行する豫定であると

茶業傳習所

入所式擧行

總督府茶業傳習生の入所式は六月一日午前十一時から新莊郡林口庄の茶業傳習所で擧行、總督府から松岡特產課長、下坂屬、臺北州から原技師其他列席、先づ入所生三十名に對し松岡所長ら訓話をなし正午一切の式を終つた

專賣局の

傭人表彰式

恒例による專賣局の傭人職工表彰式は六月一日本局、各支局、出張所において一齊に擧行され、本局では三階會議室にて午前八時から擧行した、先づ一同整列するや君ケ代の合唱あり局長代理渡部監理課長から表彰狀を授與したのち訓示をなし傭人總代安藤君の答辭あり專賣局萬歳を三唱して同八時半散會した、尚今授賞者は下六百九十人で何れも賞金を貰つてニコニコ顏で、表彰式終了後は運動會、娛樂會等夫々趣向をこらしてこの日ばかりは上下の差別なく一日の清遊をほしいままにした

人事

▲築地佐吉氏（日糖支社理事）鹽會に出席の爲め二日瑞穗丸にて上京

▲平野千里氏（播州多木製肥所技師長）三十一日來臺（吾妻）

▲井川宗彥氏（三共公會社出役）一日來臺（吾妻）

▲加藤源藏氏（日糖支社會計主任）一日來北（吾妻）

無絃琴

一日に歸京した平塚長官が中央の諸方面に對し如何なる態度に出るかは本島官民の齊しく注視してゐるところだが、同時にこの去就がどう成りゆくかは政治的の意味でも頗る興味があるところだらう▲中川新總督や永井拓相などもと更にまア〳〵といふだらうし南遞相は自分の進退から容器に大變な斷跡を興へたといふ立場より永井拓相などとも話し合つてゐるやうだから極力圓く行くやう努力するだらう、殊に臺灣の民論が沸騰しその陳情電報が雨のやうに東京へ飛んでゐるので關係方面や臺灣の縁故者なども熱心に留任を勸告するだらう、かうして留男は四方八方から今のところ現はれてゐるわけだ▲これだけの牽引力でエツサエツサと引き留めてさて果して引き留められるだらうか――との觀測もあるがコレまで引き留めて引き留まらぬとなると今度は平塚長官個人の問題になるわけ、但し議會も開けた事だし政府委員はイヤ應なしに辭める姉だらう、其の後において此の問題がどう片付くか、何しろ元來曲折は免れないだらう▲永井拓相と平塚長官とは昵懇の間柄であり永井氏がまだ[illegible]の時から『永井君の[illegible]なら』と[illegible]だ、同じ民政黨でもこの人ならやる事も明るく人柄であり適に適任である」と極力賞揚してゐたさうで從つて平塚長官なら人的關係において拓相、新總督ともに好いワケになつてゐる。

火の鳥 (106)

前田晃作
橋本邦助畫

魔襲（五）

敬之助がいやだといつて、さもいやらしさうに眉を顰めて見せると、龍波はなぜとも知らずほつとした。

「いやか、ほんとに？」と、彼はまじめな顏して、まともに相手を見た。「ありがたう！いやになつてくれて有りがたう！敬之助さん、お禮をいふよ。」

かれは丁寧に一つお辭儀をした。

「どうしたつてんでせうねえ、本當に！」と、やり手は持て餘して「龍波さん、御冗談はいいかげんになさいよ。」

「冗談なんかしやしない。」と、龍波はなほ一層むきになつて「が、をばさん、この人を僕はちつともいやぢやないんだよ。それだけは確かだ。さうだね、言つて見れば、ここに來てゐるこの自分がたまらなくいやなんだ。この自分が、どうにも今たまらなく氣に入らないんだ。この氣持は、勿論、君達には分るまいが、僕がこの人を嫌つてなんかゐない事だけは、本當に本當なんだ。實際の話が、僕もこの人にいやになつて貰つて寂ぶだけの値打しかない男なんだ。だから、をばさんも堪忍してくれたまへ。」

何が何やらさつぱり分らない彼の理窟に、二人の女はたうとう呆れて默つてしまつた。

「そこで、僕は歸る。をばさん、會計だ。」と彼はつづけた。

「さう……ですか。」と、やり手は聲を引つぱつて、ちよつと考へるやうな風をしてゐたが「ぢや、もうお止めしません。ねえ。」と敬之助の方を向いて「おかへししませうよ。」

「ええ。」と敬之助は言つた。

「それで、あちらの方たちは？」

「そつと、默つておいて……朝まで寢かしておいてくれたまへ。」

「さう、よござんす。」と、やり手は言つた。

龍波が人目を忍びでもする者のやうに、小さなくぐり戸からこつそりと送り出されたのは、それから間もなかつた。町はまだ全くの夜だつた。寒い、風が肌を刺すやうな風が東西から暗く吹いてゐた。彼はマントの身を輕く引締めながらそれに向つて歩き出した。酔もそれと共にあつた熱も、いつか全く去つてしまつて、ただ頼りないやうな淋しさだけが彼の心にあつた。

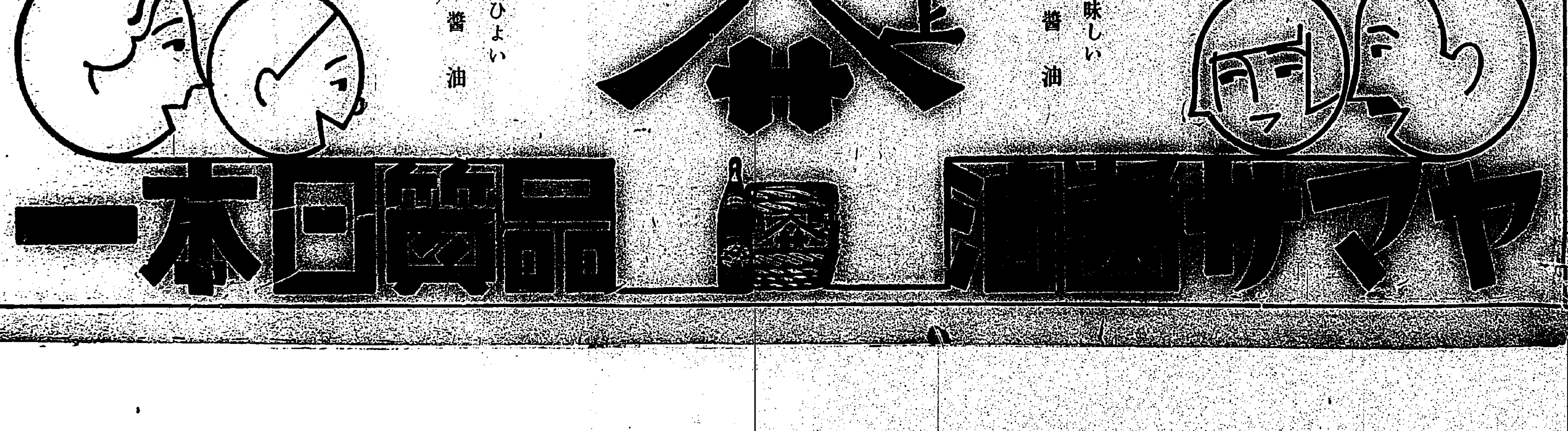
かん、かん、と冴い音のする[illegible]を渡つて、彼は市内へ入つた。四谷の電車線路が、冷たい、鈍い光を目の先きから射返しながら、どこまでも長く、先きへ先きへと引いてゐた。圓タクも今は影もなかつた。時たま、フルスピードで走つて來たり往つたりするのはあつたが、それには人が乘つてゐた。町は一たいにしいんと靜まつて、廣い通りには一人の人も歩いてゐなかつた。ただところどころにあつた交番の中から、巡査が不意に佩劍の音をがちやりとさせて、怪しむやうに彼のほうを凝視するのを見ただけだつた。

彼は何か考へなければならぬことがあるやうな氣が頻にした。が、何を考へてよいのか、その考がまとまらなかつた。そのまとまらなかつた頭の中へ、或はまざまざと、或はきれぎれに、夜前からの自分の淺猿しい言動が、その影を折々映した。

札の辻から三田の通りの方へ彼は曲つた。疲勞が次第に彼の身體へ來た、どこかで休みたいとさへ彼は時々思つた。が、腰をおろすやうな所はどこにもなかつた。

「何もかも酒の爲だ。酒に祟られてゐる血の爲だ。思ひきつて酒をやめる事にしやう。」

いつか彼はそんな事ばかり考へてゐた。足はやはり、まるで機械のやうに、とぼとぼと歩きつづけてゐた。が、やつと、赤羽橋の近くまで、來た時に、夜がうつすらと明けかけた、街燈の光が次第に白ざれかかつて、こんもりとした芝公園の木立の上に、ほのぼのとした黎明が、[illegible]の空を覗つて見え出した。


美味しい醤油
使ひよい醤油
ヤマサ醤油
品質日本一

元臺灣軍司令官 福田大將逝く

一日腦溢血を起して

【東京一日發電通】退役陸軍大將福田雅太郎氏は豫て赤十字病院に入院中の所一日午前十一時腦溢血を起し逝去した、享年六十七歳、大將は長崎縣出身、第五師團長、參謀次長、臺灣軍司令官等に歴任し大正十二年九月關東大震災には東京戒嚴司令官に補せられ昭和五年豫備に入つたものである（寫眞は福田大將）

斯う更迭頻繁では 統治上の懸案は

一向にはかどらない

著京の平塚長官語る

【東京一日發電通】上京の途にある平塚長官を今朝五時四十分國府津驛に迎へた、まだ車窓の長官は記者の訪問を受け大急ぎで身仕度をなし大要左の如く語つた

犬養首相の遭難と云ひ引續き齋藤內閣の實現、臺灣總督の更迭等自分が臺灣を發つ迄は實に目まぐるしい政局の變化で息もつけない程であつた、渡航に際すると暫くの後元に復したが大した程でもなく此の通り元氣だ、何？僕が辭めると云ふ說があると云ふのか、僕はまだそんなことは考へてはゐない、東京の上は南拓相や中川新總督にも早速會ひたいと思ふが本日は恰も開院式で忙しからうに會見出來るかどうか判らぬ、何しろ統治上の懸案は當局が頻繁なやうに更迭頻繁では常にやり變へで一向にはかどらないのは遺憾なことだ、僕の東京滯在は議會終了までの豫定である

横濱驛より館澤秘書課長が乘車、直ちに懇談に耽つた斯くて豫定通り午前七時十五分東京驛着官民多數殊に赤司朝太郎、坂本諸氏を始め臺灣代表と目すべき人々の多かつたことは注目に値する、斯くて長官はステーションホテルで館澤課長と共に朝食をとつたが取敢ず南拓相を訪問する模様である

一、平塚長官上京前後に就て　佐藤吉次郎
一、政黨政治と島民の啓　坂本　弘
一、島民の聲を聽け

拓相から長官宛の 留任勸告電報は

私からは何も言へぬ

小濱內務局長の談

永井拓相及び中川總督より平塚長官に發した留任勸告電報について世間では色々と取沙汰されてゐるが右について長官代理小濱內務局長は語る

中川總督からの留任勸告電報は東京からの通信で島內各新聞にも掲載された通り明かに發表されてゐるが永井拓相からの電報については大して秘密に附さねばならぬ程の問題ではないが唯拓相と長官と二人の間に交された私文書であるから敢へてこれを發表すべきものでないといふ見解の下に自分はこの電報のことを問かれても一切知らぬとお答へするより外ない

臺北市民大會に 出演の辯士

一日午後六時より鐵道ホテルに於て開催さるる臺北市民大會の辯題及び辯士は左の如くである

一、法制上より見たる臺灣の地位　[illegible]
一、臺灣民黨の結成へ　大澤　貞吉
一、擧國一致の心理　[illegible]
一、臺灣現下の財界と官界の異動　[illegible]
一、呪ふべき政黨政治の罪惡　安田勝次郎
一、平塚總務長官留任を望む　金子光太郎
　　岡野才太郎
一、流るる石と沈む木の葉　堀田　[illegible]
一、噴火口上の臺灣　田中　一
一、四百萬民衆に代りて　竹林　[illegible]
一、特殊階級を排除せよ　難波　三郎
　　寺崎　武藏
一、文人總督を排す　水川佐美治
一、未定　山下好太郎
一、南總督の榮進について　佐野　研三

中川新總督

（寫眞は參內前の中川氏とその家族）

南總督の後任として新臺灣總督に元文部次官中川健藏氏決定し五月二十七日[illegible]親任式を行はせられた（寫

駒井總務長官 きのふ辭表を提出

滿洲國側の慰留で飜意か

【新京一日發電通】駒井滿洲國總務長官は三十一日病氣の故を以て辭表を提出して大連に向ひ新政府內にセンセーションを惹起した、滿洲國側は重大時期なれば飜意ありたしと極力慰留に力めつつあり駒井長官も辭意を飜へすことになつた模様である

博物館で ポスター展

三日から五日まで

六月三日より開催のポスター展覽會は趣旨として空前の珍らしい展覽會で、現品は臺北帝大英文學講師デル・レー氏の所藏にかかり英國、伊太利、獨逸等のポスター約百點、何れも各國一流畫家の筆になれる藝術味豐かな作品で畫としても相當價値あるものである、一々何に邦文の[illegible]な說明も加へられ誰が見ても面白く又有益な展覽會である、期間は五日の日曜日まで開催の筈

野球聯盟 愈々改革に著手

安部會長の辭任は承認

【東京一日發電通】東京大學野球聯盟理事會は三十一日午後六時より丸の內工業俱樂部で開催、平沼副會長以下各理事出席、先づ過般提出された會長安部磯雄氏の辭任に關しては協議の結果安部氏の心情を推察して承認することに決し、後任問題は各加盟校がリーグの改革を希望して居り會長副會長の廢止も改革案の一項を爲して居る折とてこの際は寧ろ改革を實現せしむべきであるとの意見が出て、來る六月十日頃までに各校で改革案を作製し之を互ひに通告し合つて研究を行つた上六月十五日頃理事會を開き正式改革に着手することに意見一致決定した、尚

一、ハンター氏より申込の米國職業選手をコーチャーとして招聘の件は各校留意にハンター氏と交渉すること
一、ミシガン大學チームを明大が招聘する件は承認す

その他の申合せを爲し九時半散會した

三陛下、白川邸へ 勅使御差遣

幣帛其他を賜はる

【東京一日發電通】白川大將の葬儀は二日青山齋場で行はれるに付き天皇陛下には一日午前十一時代々木大山の自邸に勅使甘露寺侍從を御差遣、祭粢料、神饌を賜はり玉串を靈前に奠ぜしめられ御拜あらしめられた、皇后陛下には午前十一時十分永積事務官を皇太后陛下には十一時二十分西村事務官を御差遣菓子を賜はり御拜あらしめられた

滿洲委任統治說で 在滿某外人は不滿

若し表面化した場合 日本は聯盟を脫退せよ

【奉天三十一日發電通】滿洲の調査を完了した國際聯盟調査團一部委員中には事變の解決策に付き支那側の立場を容へ、委任統治問題を論議すべしとの意見を發する者あり、彼等の意見が國聯報告書中に如何に反影するかは日本としては極めて重大視されてゐるが日本としてはその特殊立場から滿洲を各國の委任統治と爲す事は斷じて容認し得ぬ所である右に關し奉天在住某外人も「滿洲の實情を見た聯盟員が右の如き意見を立てるものとは考へられぬが萬一斯る事が表面化した時は日本は斷然聯盟を脫退すべきである」と述べてゐる

滿洲委員統治說 全くの虛構

調査團から聲明書

【奉天三十一日發聯合】過般ランプソン氏とリットン卿との會見に於て滿洲問題解決策として張學良を委員長とする委員統治說に對し調査團は本日聲明を發し、右說は徹頭徹尾虛構の流說なるを聲明する必要を感じた、委員長に關し斯くの如き噓の流布をされたのは委員會として頗に迷惑する今後再び斯くの如きことのないやう希望した

滿洲警察機關 改革案內容

設し特別區警察總長を置く 一、各縣に警務局を置く

【新京三十一日發電通】滿洲國は國家の最大義務たる治安の確保に努むるため警察機關の組織系統を根本的に改修する事に內定した、[illegible]

フォードに對する 日星商事假處分申請

八日臺北地方法院で結審

日本フォード會社と元フォード自動車臺灣販賣店日星商事との係爭事件のうち、日星商事側より提起したフォード自動車一手販賣契約存續確認に關する假處分申請に對して、係り判官から兩者の和解を慫慂するところあつたまま久しい日數をけみしてゐたが、兩者の和解とは成らなかつたので、假處分申請といふ性質上法院では是の結審を急ぎ、一日午前十時公判を開いて主として兩者和解のいきさつ及び新しいフォード自動車臺灣販賣店綜合會社の日本フォード自動車會社に對する態度を問題とし、是れに關して日星商事經理課長松尾氏の證言を徵して閉廷したが、來る八日にいよいよ決審ある筈である、無論是れは假處分申請に對する結審であるが、此の結審如何はフォード自動車一手販賣契約存續確認本訴判決の赴くところを窺知せしむるものとして、八日の判決は非常に重視されてゐる

陳濟棠の部下 南溪園を占領

廣東居留民會の所有

領事館が嚴重抗議

【廣東本社通信員發】廣東日本居留民會所有の南溪園は白雲山の麓にのぞみ風光明媚な土地で、その一部は日本人墓地になつてゐるが、大半は運動場でテニスコートもあり休憩所もあつて廣東邦人の唯一の遊覽地であり避暑地である、然るに最近陳濟棠部下の支那兵が無斷同所を占領して陣營から分捕つた軍艦二隻を監視してゐるとのことであつたが、數日前當地邦人の下村氏外數名のテニスマンが休日を利用して同所のテニスコートに出かけたところ武裝警戒した支那兵から「日本鬼射ち殺せ！」と怒鳴られたので這々から逃げ歸つて領事館に報告したが、領事館では目下嚴重抗議中であると

肇東攻擊での 我軍の損害

【奉天三十一日發電通】平松〇隊は三十日拂曉肇東城を攻擊し三十一日午前十一時半占據し、一部隊を以て城內を掃蕩し、主力は更に潰走する敵を追擊した、本戰鬪の我損害戰死一名負傷六名で敵匪の死傷八百を下らず、死體百五十を遺棄して潰走した

漳州の共產軍 退く

【基隆電話】一日[illegible]入港の[illegible]山丸川股船長の齎せる情報によれば廈門近郊迄迫つた共產軍は最近その勢力衰へたるものの如く漳州には既に張貞軍が入込み交通も行はれ電話も開通したが共產軍は龍巖附近迄退いたものと思はれる

庖刀で 滅多斬り

痴情關係で

【基隆電話】基隆郡[illegible]內[illegible]三五番永[illegible]は豫てより[illegible]が同地張[illegible]と情交關係を結んでゐるのを知り憤慨してゐたが一日午前一時半頃に仕事より歸宅した所自宅で兩名睦ましげに語合つてゐたので急にカッとなり鐵棒をふるつて張を毆打した上炊事場より豚切庖刀を取出し同人の後頭部、顏部其他を滅多斬りにし瀕死の重傷を負はせその足で派出所に自首して出た

六甲道の路傍に 子供の慘死體

殺した父は行方不明 母だけが自首

【大阪一日發本社特電】三十一日午前八時半頃神戶摩耶山天上寺本堂裏の六甲道へ通ずる路傍の笹藪の中に年齡十歲位の黑の半ズボンに白いスポーツシャツを來た男の子と、その妹らしい六歲位の小豆色立縞洋服に[illegible]を纏いた女兒が何れも左右頸動脈を鋭利な刃物で切斷され

鮮血に 塗れた無殘な死體となつて打倒れてゐるのを藥草採取の登山者が發見、葺合署へ急報したので係官現場に急行檢證を行つたが遺棄されてあつた被害者の父と見られる犯人の遺留品と覺しき霜降スコッチの上衣に西尾と入れられた名前を唯一の手掛りに調査を行つた結果、此の無慘な死體となつてゐた男女兒は神戶市湊區神影通り六ノ五〇二西尾萬壽之助の長男文吾（一〇）妹ヒロ子（八）と判明した、而して

犯人も 最初の想像通り萬壽之助（三八）と判つたが同人は兇行後家財道具を[illegible]及び二男秀吾（一）を連れて何れか逃走してしまつたので、[illegible]

なかつたとのことである、萬壽之助の行方について搜查中であるが兇行の原因は事業に失敗し借金苦から一家心中を企てたものらしい

軍縮海軍委員會 各艦齡を決定

航空母艦は二十年 潜水艦は十三年

【ゼネバ三十一日發電通】三十一日の軍縮會議海軍委員會に於て航空母艦の艦齡は二十年とするに意見一致したが日本は一萬噸以上のものは二十六年とすべしとの留保を提出すると同時に一般委員會に於て主力艦の艦齡に關する日本案を再び提出する權利を保留した、最後に潜水艦の艦齡は十三年と決定した

主力艦は 二十六年に延長

【ゼネバ三十一日發電通】本日の軍縮會議海軍委員會は今後建造すべき主力艦の艦齡を二十年より二十六年に延長を提議せるイギリス案を表決に附したる結果同案は獨逸代表の棄權せる外滿場一致をもつて可決された、右艦齡問題に關してはワシントン條約にロンドン海軍條約に於ては二十年と規定されてゐるものである、尚日本は海軍委員會に對し主力艦艦齡に關し二萬噸以上の艦艇の艦齡を二十六年それ以下の艦艇の艦齡を二十年とする提案をなしてゐたが成立するに至らなかつた

村田參謀の 舞臺監督振り

軍事劇『肉彈三勇士』で

軍參謀部の出動？

臺灣軍司令部が興行を利用しての國防宣傳振りは非常に熱心なもので、參謀部が乘り出しての宣傳講話だけに、粉飾ないかりのない戰法だ、村田參謀が前線に立つて指揮してゐるか、[illegible]參謀遂りか「オイ居眠屋ア」とやられて流石の村田參謀も頭を掻くと云ふ餘興劇もあつて大變な騷ぎ、その村田氏の舞臺監督振りが[illegible]、「肉彈三勇士」で鐵條網への突貫の場面に

「そこで二人折り倒れなくちやア、舞臺效果がないぞ」とやつたり、最後の突擊で「そこで、ラッパの音を聞かせなけりやいかんね、音は遠いのと近いのとで行かう」と經驗を應用しての監督振りだ、成る程これでは一晩中眠れなかつたのも無理はなからうとの話

阿片密輸犯 基隆で逮捕

【基隆電話】去る三十日基隆入港の大連汽船神州丸は密輸入常習船として基隆警察で嚴重警戒中であつたが三十一日夜半同船水夫支那人[illegible]及同林治[illegible]の兩名が阿片百匁包七個價格約五百圓を衣服の下に縫込み艀舟で密に朝日町岸壁に上陸、買手を求めに行かんとする所を田河、謝兩刑事が發見逮捕し目下取調べ中

第二夫人提起 訴訟事件公判

夫が出廷せず中止

臺北市幸町一五九番地周宗超の第二夫人周李氏粒（[illegible]）が被告同市同番地その他の良人であり且つ祭祀公業の管理人である周宗超（[illegible]）に對する六萬餘圓の該祭祀公業の土地所有權移轉登記請求の訴訟事件の第二回公判は三十日午前中臺北地方法院民事合議部法廷に於いて渡邊、小山、丸尾三判官係で開廷されたが、右事件は原告李氏粒が昭和五年十月頃市內綠町一丁目一七番地にある祭祀公業の土地をその管理人である良人周宗超より六萬三千圓で買ふべく前金三千圓を渡し、昭和七年四月一日に殘金六萬圓を支拂つて該祭祀公業の土地の所有權移轉登記をなす事になつてゐたのに周宗超が履行しなかつたので李氏が周を訴ふに及んだものであるが、被告周宗超が祭祀公業の管理人でありながら該土地を疑心の妾に賣り渡した點及び李氏粒が女でありながら何故に六萬餘圓の祭祀公業の土地を買ひその管理人である良人に對して土地所有權移轉登記請求をしなければならないのかとの諸點に付き祭祀公業の大仕掛な橫領等が合法的に且つ大膽に行はれた先例がある今日に於いて何にか秘仕掛があるかも知れないと云ふ疑ひの下に法院では愼重に審議を重ね當日の公判に於いても審理の半ばで裁判官より

「良人周宗超の出頭がなければ審理は不可能である」旨を宣して公判を中止し法院の意見の程を示した、尚

該事件 の第一回公判は四月二十八日に開かれたが何故か被告周宗超が出廷せず缺席裁判と同樣の效果により原告側の勝訴に歸せしめて祭祀公業の土地を合法的に奪取する計畫が潜在してゐるかも知れないとも推察されるので法院は被告周の出廷を求めて三十日その第二回公判を開いたところ被告の周が出廷せず、止むなく審理中止となつたものである、因みに該事件の祭祀公業問題は目下檢察局で取調べ中の某橫領事件とも關係あり檢察局の取調べ完了次第に公判を再開する事になつてゐる

宛ら探偵映畫的な 礁溪の强盜の扮裝

突飛で用意周到な計畫

[illegible]

臺灣電力で 職制を改正

各部長以下の新顏

臺灣電力社の職制改正は左の如く決定した、卽從來重役室の[illegible]く重役から直接秘書調査課であつたのが今回安達理事が主查となり安達理事事故ある場合は昌山理事之に代る事とし重役室には秘書課、文書課（新設）、調查課、監查課（新設）の四課を置き今日迄の總務課が經理部となつて會計係を會計課と爲し、更に調度課を新設し經局經理部は宇賀理事を主查とし事故ある時は總理事が代行する事となつた、而して經理部長は當分缺員のままである、次に業務部は從來支配人制であつたが支配人制を廢し部長を置く事となり、業務部には勤務課を新設、修理工場を獨立させ業務部長には後藤支配人が任命され昌山理事が主查で事故ある場合安達理事が代る事となつた而して日月潭の臨時建設部は內容に就て何等變りないが建設部の主查は南理事で事故ある場合宇賀理事が之に代る事となつた、北東京支社には何等變りがない、而して各部の主查部長以下の新顏觸れは左の如し

○重役室
主查　安達　理事
　　　昌山　理事
秘書課長　松下　七三
文書課長　四木　武[illegible]
調查課長兼監查課長　小六銀治郎

○經理部
主查　宇賀　理事
　　　南　理事
部長　缺員
會計課長　中川　勤道
調度課長　白井　榮藏

○業務部
主查　昌山　理事
　　　安達　理事
部長　後藤　曠二
營業課長　塚本　憲一郎
勤務課長　青木　實
技術課長　下村　秀一
[illegible]課長　松尾　秀雄

○建設部
主查　南　理事
　　　宇賀　理事
部長　新井　榮吉
所長　石井林次郎

以上の如くにして地方營業所長は左の如く更迭した

臺北營業所長　戶田　寬三
臺中營業所長　緒方　[illegible]
臺南營業所長　青柳　洸一
基隆營業所長　菊池　武夫
瓦斯營業所長　[illegible]伊太郎
修理工場長　高原　賢四郎

天氣概況（一日）

沖繩附近は曇り島內は輕い北東風となつて基隆と花蓮港は雨臺北臺中は曇り其他は晴れて居ります

▲天氣豫報（二日）
第一第二區　北乃至東の風弱く曇後晴れ
第三區　北乃至東の風弱く晴
臺北地方　東の風　曇後晴

（二日）基隆　淡水　滿潮　干潮　[illegible]

氷は松　電九五一番

●風ならキット治る
感冒妙藥　パンコー
各藥店にあり　發賣元　臺北市京町[illegible]

商況

各地氣溫（三十一日）[illegible]

米況

正米市況 [illegible]
▲二期蓬萊米　六月二十日限　七月[illegible]
▲二期丸糯米 [illegible]

大阪期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

神戶期米 [illegible]

株況

東京銀行貸株 [illegible]

殘月譜（193）

志乃田廸司作
清水三重三畫

謎の男（三）

「武士の情ぢや、去れ！」叫び、龍之助は云つた。と、大地へ、丸腰の武士は、へたり、と坐つて手をついた。「一寸ない、が、行き場所が御座らぬ」龍之助は、立つた儘、その姿を見下ろした。薄月が、ほのかな影を見せて居る。

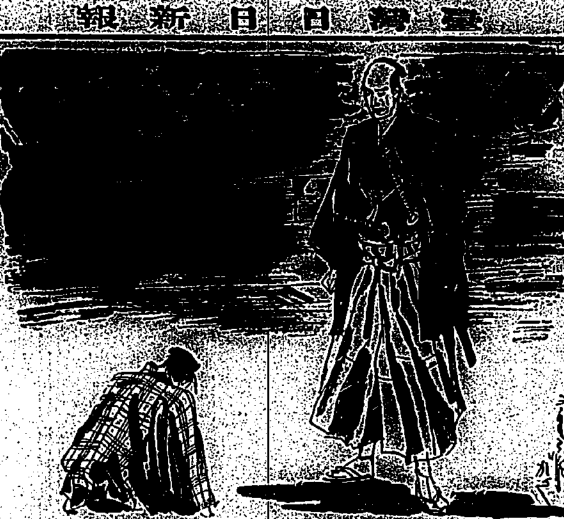
「――で」

「何處へでも」

「連れて行つて欲しいと申すのか？」

「はい、とてものことに」

「うむ」龍之助、此の男の謎のやうな興味に一寸首を捻つた。が、例の、につとした笑みを浮かべて。



「うむ、北邊に待つて居れつ！」と、龍之助は、足早に去つてしまつた。

「恐ろしい武士だ」曲者は、小さく呟いた。が、去らうとはしなかつた。

「出たとこ勝負だ」又しても投げつけるやうな言葉。

一方、龍之助の方、木六郎右衛門は、一寸、縁けて置いて、今夜は鋼殿町の中邸へ歸るつもりなのだ。しばらく時が經つた。犬の遠吠えがする。ぴたぴた、草履の音をさせて、龍之助は戻つて來た。

「困るな」

「は」曲者は逃げもせずに、待つて居た。

「ついて來い」

「は」曲者も續いて來る。やがて鋼殿町の中邸、藤木六郎右衛門の住居へ到着した。

「お歸り――」と大きく聲を出さうとする三千ケ浦を、俊江が慌てて。

「時刻が時刻、相變らずねえ」

「へへ、どうも、いくら年を取つても駄目でがす」一ぽりぽり頭をかいて、三千ケ浦が表戸を開けやうとした。

「お嬢さま、冠者で、ちやん、と誰か待つて居ますか、も一人居ますよ、判りますか？」

「まあ、いいから早くお開け」

「冠者でも御主人か、どうか判る、どうです、流石に三千ケ浦も年功が積んだでせう」

「これこれ、お父さまが待つてらつしやるではないか」

「さうでしたな、へつへ、たまにはお歸りがないと、お嬢さまと二人きりなのに、えへん、氣がきかねえ旦那さまだ」

「これこれ何を申して居る。早く開けぬか？」龍之助の聲だ。

「べへつ、只今」がらがらつ、と開けた所へ

「さ、入れ」と背をつかれて、一寸、よろめき乍ら入つて來た人間。

「おや？」お歸り遊ばせ、と頭を下げやうとした俊江は驚き聲を擧げた。

「美しい！」丸腰の武士態の曲者は、灯影の俊江に恍惚とした。

「上れつ！」と云ふ龍之助の顔を、三千ケ浦が不審さうに見た。

歐洲映畫の魅惑（4）

―自由を吾等に・ETC―

中山侑

クレエルが、此の映畫によつて「自由」の喜びを强調したとか、所謂至上の眼への諷刺を盛つたとか、少くとも一つのイデオロギイの上に立たうとしたと言ふなら、僕は、クレエルの頭を疑ふ。强ひて言ふならば、彼が此の混亂、此の混亂と出鱈目を意識しながら全く痴然としたオペラ・コミックを作つてしまつたと言ふなら、又いくらかの認められる所もあると思ふ。併し、出鱈目にしろ、何にしろ、眞面目な顔をして此の混雜を押し切つてゐる大膽さと、彼がそのむかふに彼の何ものかの閃きを見て進んでゐる所謂「狂氣的天才」とを買ふのである

◇

何しろ、クレエルは僕にはラブな才人として恐れられる。彼はスタンバアクの樣に殺を嫌ふ人である、彼は飽くまでも前進するロマンチストであると思ふ。佛蘭西式な從智が、時に我等を困惑しはするが

◇　◇

僕は以上を書き終へて、再び世の映畫批評家の此の作品への讚辭を讀み返して見て、そこに微笑ましい誤解を知る思ひがした。例へば、新映畫六月號の飯島正氏の批評を見ても、賞めてはあるが、どこがどうだと言つてはゐない

◇　◇

「此の映畫のよい所は、遡行すれば、かういふ、實際見て初めて分る面白さにある」此の意味の讚辭なら僕でもなし得ると思ふ。映畫批評家も、封切前に映畫の批評なぞを引受けるものではない。興味を語る事が、興行上の利害に關係する事、大である。ここにも批評家は企はねばならない爲めの新しい問題があるわけだ

◇

クレエルの問題とは別に、僕はルレイモンコルデイとアンリ・マルシャンの演技は高く買はねばならない。特にエミイルに扮するアンリ・マルシャンの演技は素晴らしい。又、ジオルジュ・オオリツクの音樂效果は遺分でも此の映畫に音樂的な魅力を持たしめてゐる。獄中の作業場と工場の作業場に於ける、ハンマーの金屬音を取り入れたマーチ風な輕快な音樂は美しい。撮影もペリナアルの技法は學ぶべき多くを提供してゐる

◇　◇

春の映畫界については、まだ言ふべき多くの作品に觸れてゐる。ウファの喜劇「ガソリンボーイ三人組」ユニヴァーサルの「フランケンシュタイン」、ガルボの「インスピレーション」併し、僕はもう疲れた。改めて五月、新緑の映畫界に新しい何者かの刺戟を求めて清明な感想を書くことにする（完）

榮ゆる瑞祥

戸神　木谷　詩子

庭に松をうゑしよろこびによめる歌並短詞

供すて年ふるさとの　名ぐはしき吉備の中山　樋はれる松の野べに　うるはしき嬪松もがもと　おむかしき小松もがもと　村肝の心にかけて　まきつつもありし間に　吉備津彦神か幸へる　ちはやぶる神の御影も　高橋の水上清く　ときはなる影をうつして　なみ立の宜しき山の　麗へに生ひなみたてる　姫小松はしき小松を　うれしくも我に得しめつ　長閑なる我家の庭に　根こじ來しこれの姫松　今日の日のよき日えらみて　よろしなへいはひてうゑつ　秋ごとに外山の紅葉　春ごとに庭内の櫻　時めきて匂ふさかりは　いかばかりはえまさるらむ　おむかしき姫小松はや　この家のさかゆる瑞祥と　立よりてめでにめでつつ　人皆のほかひのまにま　姫もせに枝榮しげりて　千代八千代家えゆかかなむ　あはれ姫松。

移し植しけふをはじめて千代八千代家えゆかかなむ姫の姫松

倉下山にて郭公を聞てよめる歌並短詞

咲花に擬なひかひ　霞たつ野山の春も　いつしかと暮れはてぬるを　あくがるる人の心は　こもりのみ居るをゆるさず　名くはしき倉下の山邊の　しげりあふ青葉がくれに　今日だにも呑や鳴ると　散花の香をしたひつつ　啼鳥の聲をこひつつ　分のぼる嶺に嶺に　雲かかる世なり　咲花の　霧らけく咲きこそ匂へ　卯の花の花にはえて　影みどり　木隠きかげに　ほととぎす初音もらしつ　珍らしと汎びきけば　つぎて啼く聲しよろしも　さぶしみと春はあとなき　み山べに分けこし我を　なぐさむと聲く聲ならし　あはれ其鳥

ほととぎす初音きけばあかざりし春のむもなたにけり」

公開欄

本欄は讀者の自由投稿△中傷は不可△行數は十五字六十行以内△匿名にても住所氏名は別に記入の事△取捨は係にあり

女子高等學院を評す

高橋鏡子

◇學校は人間を作る所なので單に知識や技術丈けを習得する所ではない。此の意味から考へます時臺北の女子高等學院等は外來の講師、先生方に其の全部を賴つて居る學校であらうと思はれます

◇世間からは隨分色々な眼で見られて居り或は服裝がわるいとか氣に入らないとか或は御世話になりますがそれは本當に皮相の觀察だと思ひます、彼の若き伸び行く女性の價値ある學問が推積せられ救濟がつきれつつあるかを解剖して評價して居らるる方が御座いませうか、無責任な批評はつつしまねばならない事だと思ひます、あの自由な、うるほひに富んだ、そしてどこかに純なのんびりした動きのある學院を愛したい、そして二十年後の前に敬意ある母としての目ざましい活躍の日の來るのをたのしみにしたい

◇それはかりではなく未來の女性の爲めに折角設置に唯一つ産み出された女子の最高教育機關なのですから、あらゆる女性が總立ちになつて應援し擁護して女性同志の向上の爲めに助け合はねばならないのだと思ひます

◇本春初めて巣立つ在學生の方々及び新たに入學せらるる方々に勞一ぱいの元氣をつけて上げる事が私共女性としての務いそして又社會人としての一使命だと思ひます

◇今一つ望ましい事は、あの學院の生徒に終日接し家族として敬尊さるる學校付きの敎員の方々によりも以上女子教育についての理解を持つて頂きたい。女學院に型式な官僚式軍隊式を、そのまま移し植ゑるといふ樣な事ではのびのびゆく芽が斷たれる恐れがあります、私は之を心より惜しんでゐるものであります

新刊書目次

書名	編著者	定價	發行所
日本資本主義發達史講座　明治維新史　上	平野義太郎	―	東京市神田區一ツ橋　岩波書店
同　幕末に於ける世界情勢及外交事情　上	服部之總	―	同上
同　勞働者の狀態及勞働者運動史　上	小川信一	―	同上
同　財政史　上	風早八十二	―	同上
同　最近に於ける經濟情勢と經濟恐慌　上	井汲卓一	―	同上
同　工業に於ける資本主義の端初的諸形態　マニユフアクチユア　家内工業　上	山田盛太郎	―	同上

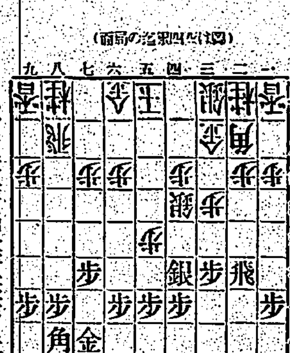
名家敗退將棋（三十）

（齋藤氏二回勝三人目）

平手　△六段　齋藤銀次郎

先　▲六段　山北孫三郎

（圖は四十四手目迄の局面）



△齋藤氏　持駒　歩

▲山北氏　持駒　歩

▲六八銀△四二銀▲五八金△四一玉▲六六歩△五三銀上る▲六七銀△五四銀▲三七桂△一四歩▲一六歩△五一金

▲山北六段曰く　六八銀は六六歩の前に銀を五筋の戰に用ゐる考へで此の形となれば急ぐ氣持はいけない

▲齋藤六段曰く　四一玉は五三銀と働く手も五筋に位が取れますが居玉ではいけない惡手である

▲山北六段曰く　三七桂は五筋の位が低くなつて居るので此桂を補ひに用ゐて敵の作戰を待つた

▲齋藤六段曰く　一四歩は端の位を取合ふ事は却つて損かも知れないが四四銀と上りて居る關係上角の働きを良くした

▲山北六段曰く　一六歩は手を抜いて七七角と上る手もあつたが一五歩と突越されると位が惡くなる

▲大崎八段講評　後手四二銀は手順に五四に繰上げたは玉の防備は薄くなつても五五歩の位を保つ意味で當を得てゐる、讀者は位を張れば取り返されないと折角の位を失ふと逆に大きい損が生じる、先手一六歩は當然で大體駒組は終つたが今になれば五筋の位負は確かに不利となつてゐる

牢獄の花嫁（後篇）

新興キネマ超々特作映畫
（キング連載阪妻關東撮影所作品）

原作　吉川英治
脚色　佐々清雄
監督　沖博文

―キャスト―

役	俳優
大村郷左衛門	堀川浪之助
松平龍山公	兒島三郎
花世・玉枝	鈴木澄子
船辰	中村琴之助
山番	安田善一郎
大村主水	阪東妻三郎
琛村辰鴉	阪田吾一郎
相良源吾	永江重吉
榊原主計之頭	澤村長二郎
高江源 羅門塔十郎	阪東妻三郎

梗概

玉枝岩松等を捕へんとして返つて覆面の怪武士に逼しめられ氣絶した江漢は幸ひにも通りかかつた船辰の爲め助けられた。そして[illegible]た彼は松平左近將監にこうて[illegible]の刑に百日の猶豫を願つておいて百方盡[illegible]に努めた、[illegible]を飛脚に化けさせて俄の小姓を龍山公の含月莊へ走らせたが反つて大村一味に捕へられ加山は岩牢に投ぜられてしまつた

×　×

いよいよ百日目の日が來た時彼は遂家した、が以外山番作兵衛其の子與の岩松そして死んだと思つてゐた波路等に依つて危ふく殺されかけした所を救はれ江戸に歸つて江漢に報告した。折も折我東成りと大村一味は龍山公に從つて江戸へ來り羅門塔十郎に連れられて花世になりすました玉枝と將に與子の對面の盃を交さうとした時駈けつけた江漢によつて一切は暴露された。

そして花世は遂に龍山公の寵愛として親子の盃を交す事になつたが不幸江漢は名與力と謳り思つてゐた惡人羅門に斬りつけられ驚れたが僚部次郎の形も晴れて花世との結婚も叶ひ、芽出度い中にも淋しむのだつた――（三日より芳乃館前後二十巻一擧上映）

臺灣日謠

資格、句數無制限、何れも投書し得、宛名は本欄係

△遊る瀬な聽小窓を明けりや忍べと降る小雨　西螺　八重岳

△商葉酒といたづら風がモダンガールの裾なぶる　臺北　熊山

△不眠不休の隙からぬけてテロが泣かせる長刀　臺北　非熊

△羽根を休めた軒端の燕濡れた浮き名の雨宿り　臺北　靜香

○君よ行かうかあの滿洲へ胸に櫻の芽を抱いて　臺北　京の子

（評）下の句に生命あり

選　加

◇惱らしくなる白粉焼けが氣候返し家の朝蹄り　如狂

最新著の新刊

△現代（六月號）△新詩の手引（五月號）△帝國敎育（五月號）△實話雜誌（六月號）、國際（五月號）△改造（六月號）、[illegible]（五月號）△[illegible]（六月號）、[illegible]（五月號）△[illegible]（六月號）、花道（五月號）、[illegible]（五月號）、[illegible]（六月號）[illegible]

臺日案内

料金　[illegible]

書籍　豫約月賦販賣本　特價部參考本　臺北市本町二　文化敎育會　昨見書店

藥種商　ピタリと止まるわきが藥　ネオ・エルビン　五十錢一圓　藥店に有

無料試藥進呈　カワウソの肝　臺北市東本願寺前　芝米藥本舖

便所に不　便所に　エナモル　各地洋行にあり　電二八〇四番

醫院　X光線新設　內科小兒科　小林醫院　臺北大和町　電二四二　入院隨時

寫眞　小型寫眞機　ベビー・イコンタ　下四五付新着　臺北榮町一　西尾商店

新鋭カメラ各種新着　臺北市榮町　フタバ寫眞機部

葬式寫眞　臺北市御成町一の十　大勉強　前田寫眞館　電四〇七四番

活動寫眞は　臺北市表町二丁目　高砂商會（電話四一二八）

下宿屋　高等下宿　食物の美味なると淸潔　臺北市本町三丁目角　太陽館支店　電話三〇二五

ラヂオ器械　大特價　三十八圓　ベントウド・ミゼット三球一式　本町四　中川ラヂオ店　電二四六

高等理髮　切安の調髮は　馬場理髮館で　臺北本町二　電二九五八　第二京町一

旅館　新婚旅行は　北投　頂北投　電十二四番

菓子商　特製　アイスモナカ　一個五錢　新起町一　かどや總本店　電九二五

特製　アイスモナカ　一個六錢　新起町一丁目　大黑屋　電七九五番

飲料水　龍門サイダー　龍門製氷會社　電二七七九番

雜件　ベニヤ板　各種格安品入荷　臺北市新起町　日本製材木工部

特許商標　辨理士　岸喜鑑　臺北榮町三ノ八　電一二八七

冷藏庫は淸木式に限る　臺北市錦町二　電二三四七

日の丸蠅取紙　效力一〇〇％　西門町芳の前　中村化學工業所

麻雀一組　特價拾圓　文華堂　修繕も致す　臺北下奎府町二

カベ塗料は庄司組　臺北老松公學校前　電三八一〇番

新原泰冷藏庫　臺北老松町一　新原泰冷藏庫製造所

白蟻驅除豫防は　大島白蟻驅除研究所　臺北本町　電三五四九

虎　谷秋石氏筆　尺五絹本畫　陳列頒布　臺北市兒玉町二ノ一　東洋書畫館

快味滿點！見たら堪らぬ　男女嬌艶秘畫　各十二枚組　A十圓　B五圓　C二圓　珍　京都上京區○○町二七番地　三春舍

滋強飲料　カルピス

專賣特許　淋病内服新藥　ネオトリコバ

遠藤醫學博士　中西、市井醫學士　實驗推奬

文献見本進呈　郵券要十錢

大阪市東成區大今里町　小林藥學實驗所　電話東六七二五番　振替大阪一〇七七〇番

代理店　臺北　木村　臺中　丸三　臺南　白井　高雄　角谷　基隆　辻

頭痛・齒痛にトラシン

サユリ　ユウモトニツク　三共の新養毛料

拔毛　フケ　止　若禿

入澤達吉先生　岡田和一郎先生　笹川正男先生　中川清先生　御推奬

春のフケ・痒み止め　産後・病後の薄毛を恢復し　毛を伸し脱毛を防し　若禿に新毛を生ぜしむ

小　一圓廿錢　大　二圓　徳用　五圓

三共株式會社

大正かとり線香

三笠　ラ

第三回化學工業博覽會最高名譽賞受領

ミツワ煉齒磨

一家には必ず一箇

香味快く口中を爽かにし齒を潔く致します

主効　齒牙を……

徳用大形（七十瓦入）一個　携帯用中形チユーブ入　一個

○ミツワ石鹸本舗

SHOTEN
ミツワ煉齒磨
MADE IN JAPAN

久遠の若さは輝くトッカピンから

森永ミルクキヤラメル

一個五錢・十錢

森永キヤラメルおいしいな
二人で縄とびおもしろい
お口の中のキヤラメルが
小さくなつて行く度に
だんだん足が早くなる

漢文 臺灣日日新報

圓卓會議希列國促進
齋藤首相外交方針演說
決定闡明政府根本態度

一日東京電。外務當局。因前內閣當時。上海事件善後。措置所關上海圓卓會議。照三月四日聯盟總會決議。日華停戰協定成立。應續開催。希望關係列國。促進從速。最近既有所反響。得法意兩國贊成。英美兩國。則尚躊躇。觀望齋藤內閣態度。齋藤首相之意。具體外交處置。雖專任外相未就任。無所決定。根本方針。全如前內閣當時既定。其於臨時議會。所臨外交方針演說。對圓卓會議現內閣根本態度。決定要經列國。務速開催。大略如左。

一、照二月二十九日。及三月四日。聯盟決議。日華停戰協定。須開圓卓會議事已明白。顧該停戰協定。五月五日。日華代表。正式簽印已完。上海所派日本陸軍部隊。亦以五月三十一日。全部撤退內地。上海事態。既復一月二十八日以前情態。乘此時機。開圓卓會議。確立上海恒久平和。最爲妥當。

一、上海事件善後措置。不特日華兩國。亦上海租界關係各國。所宜共同考究日本政府對上海。本無何等領土乃至政治野心。與列國共同確立上海恒久平和。日本政府衷心所望。

主力艦齡二十六年
軍縮海軍委員會可決

三十一日壽府電。本日軍縮會議海軍委員會。表決今後建造主力艦々齡。改二十年爲二十六年之英國案。除德國代表棄權外。滿場一致可決。該艦齡問題。軍縮條約草案。及華府並倫敦海軍條約。皆規定二十年。日本對海軍委員會。關主力艦々齡。亦曾提出二萬噸以上艦艇。爲二十六年。以下噸數艦艇。艦齡爲二十年之案。不果成立云。

航空母艦齡二十年
潛水艦齡十三年

三十一日壽府電。三十一日軍縮會議海軍委員會。航空母艦艦齡二十年。意見一致。日本提出一萬噸以上二十六年之保留案。同時一般委員會。保留主力艦艦齡所關。日本案再提出之權利。最後潛水艦齡。決定十三年云。

岡本一巳代議士
脫退政友會

一日東京電。栃木縣第二區選出政友會所屬代議士岡本一巳氏。不滿此回黨幹部對政務官問題之態度三十一日午後。脫退政友會。直發聲明書云。

承認安部氏辭任
野球聯盟理事會

一日東京電。東京大學野球聯盟理事會。三十一日午後六時。開於丸內工業俱樂部。平沼副會長以下各理事等出席。先議會長安部磯雄氏辭任所關。決定承認。次議後任問題。因各加盟校。希望聯盟改革。廢止正副會長。亦爲改革案一項。有主張此時使之實現者。至本月十日頃。各校作改革案。互相通告。相與研究。訂來十五日頃。開理事會。正式改革。滿場一致決定。九時半散會云。

曾文溪岸
測量區域

督府內務局。爲曾文溪治水工事之築堤。豫定位置。因設計上必要。自去三十一日起。至八月九日止。依臺灣土地測量標施行規則。著手測量曾文溪岸。其測量區域。則右岸自曾文郡麻豆街磚子井。以至北門郡七股庄十分塭。左岸則自新化郡安定庄胡厝寮直達北門郡七股庄青草崙間云。

明石町水泳場
一日開場

本島既入夏季。臺北市營東門水泳場。早自五月一日開場。而明石町之水泳場。（女子部）。亦已自六月一日開場。

乘城隍祭典之機
舉太平日廉賣出
商人有志主催總商會援後

至島年中唯一之大稻埕霞海城隍大祭典。已漸接近餘日無多。去年因。爲不景氣挽回策。臺北總商會乘機開納涼會。產業展覽會種々。殊博佳評。然而本年。雖未聞有何等大計畫。却仍於暗中活動。唯其規模較小。查其內容。其名日屆大稻埕商人有志主催。臺北總商會後援。豫定於祭典前後一星期間假市內太平町三丁目某空屋。爲廉賣場。舉太平日廉賣出。賃店最少按五十軒。屋賃從廉。蓋欲爲一般商人。利用祭典之機。而得於最短期間。處分之在庫品。一面兼設種々餘興。藉以吸收顧客。屆期縱不若往年納涼會。產業展之偉觀。然値茲不景氣之時。商人在庫品難銷之今日。自得幾分濟急無疑矣。

于長官入京機會
進前開市民大會
一日夜開于鐵道旅館

臺北市各町團體長主催。商工、實業各會及市協議會員參加市民大會。初擬于二日開會。而一日適因平塚長官入京。恐逸此機會。菱和、谷口、鈴木、金子四實行委員。暨參加各團代表者。爰于三十一日會于表町事務所。經種々凝議後。遂決于進前一日之六月一日午後六時。急速開于鐵道旅館餘興場。即時著手準備。該大會因有商工會、實業會、其他之參加。豫料活況。又大會順序。因總督之頻更。爲抑止本島官界異動宣言。及諸決議案。如見可決。即爲打電中央要路陳情。該大會終了後。旋入演說會。其時菱和袞次郎、安田勝次郎、金子光太郎、鼓包美、大澤貞吉、佐藤吉次郎、竹林德松、水川美佐治其他諸氏。大揮熱辯。

澳底御遺跡
記念祭
司令官等參列

故北白川宮能久親王殿下初步本島之基隆郡貢寮庄澳底御遺跡記念祭。既如前報。去三十一日午前十時。在記念碑前舉行。臺北阿部軍司令官。外山守備隊司令官。與小林高級副官。浦參謀。州知事代理福元內務部長等一行。於七時過。抵八堵驛。基隆林要塞司令官。古野大隊長。膳憲兵隊長。安詮院郡守。桑原市尹等出迎。及抵貢寮驛。立乘轎越山臨式場。其他有重砲隊幹部憲兵隊員。在鄉軍人。公學校兒童。壯丁團其他有志多數參列。式順。首由杉田社掌之手。修祓獻饌。降神。祝詞。平澤祭典委員長式辭。玉串奉獻昇神。撤饌。至十一時。告終。是日陰雨。御遺跡記念祭。被軍司令官。暨陸軍幹部全部參列。實屬前例所稀見。近郊部落。皆大感激。式後。軍司令官以下。入休憩所。談及當時皇軍之苦衷。思慕故宮殿遺德。次開宴至十一時半。再乘轎往新社海水浴場休憩所小憩。觀覽風光。然後搭午後一時二十三分澳底發列車。歸還臺北

首相軍規振肅演說
全然改訂內奏已終

一日東京電。臨時議會。齋藤首相施政演說中。軍規振肅問題。三十一日午前。經小磯陸軍次官。與柴田書記官長。協議結果。將軍規振肅文字全然删除。改爲「確信陸海軍。共體五條軍人勅諭大精神。益向本文邁進」之意味。即日午後經已內奏云。

臺北市協
發電要路

臺北市協議會員。本于三十夜決議。乃于三十一日午後一時。對齋藤首相。永井拓相。南遞相。中川總督。山本內相。伊澤多喜男。川村竹治。臺灣俱樂部。政友會本部。民政黨本部。發出長文電報。求爲適當措置盡力。

臺中實業協會
決議打電

臺中實業協會。因總督任期制。並平塚長官留任。與臺北其他各地。步趨一致。開市協議員會。欲將決議情形。電達在京中坂本會長。以得其諒解。並徵大竹顧問意見。遂于三十一日午後四時半。假臺中市民館。開協議員會。出席二十餘名。種々協議後。議定對在京坂本會長松岡相談役。各以電報。請向政府要路運動。決議文如左。

總督府首腦部。更迭頻々。島民之不安。無過于此。當此非常之際。鑑于本島特殊事情。請願政府要路善處。

灣裡製糖完廍
原料增加

臺灣製糖灣裡製糖所。本期製糖。至去二十五日完廍。計自開廍至終。所壓搾原料五億四千百九十九萬七千六百五十斤。製糖數七十六萬四百九十四擔五十斤。原料與製糖數。均見增加。且以此較諸前年實成績。原料增一億六千五百三十七萬斤。糖數加二十一萬四千七百八十擔。可謂意外之良成績云

臺中州市協
電呈要路

臺中州市協議會員有志一同。三十一日夜八時。會集于臺中市民館。協議結果。議定對齋藤首相。永井拓相。中川新總督。其決議文如左。

臺灣統治首腦部之頻更島民之不幸。無過于是茲鑑于時局。特冀閣下深甚考慮。

臺南州民大會
强硬決定
期打破惡例

官界異動反對第一聲之臺南州民大會。由臺南愛市會。其他各團體共同主催三十一日夜七時餘。開于公會堂。嘉義市代表者早川、河野諸氏參加。出席者六百名。越智氏開會詞。川上氏說明決議文提案理由。荒卷朗讀決議文及宣言文。無異議決定。即將此決議文。電呈首相並各閣僚。樞府。貴衆兩院議長中川新總督其他。次川上氏披露朴子。屏東各地激勵電數十通。七時四十分閉。次開演說會。同十時餘。一同感動而退。

嘉義方面
電請要路

嘉義市之州市協議會員及商工會幹部。去三十日夜七時。會于公會堂樓上。就總督更迭所關。愼重磋商。席上吐露强硬意見。結局以滿場一致。對首相以下要路。電呈請願。

大甲郡產業
研究會
開於外埔信組

既報大甲郡外埔信用組合主開第四回產業研究會。去二十九日午前十時半。在當組合開會。出席組合有清水、大肚、梧棲、大安、大甲、沙鹿、龍井七組合員五十餘名。來賓外間庶務課長大湖產業主任新留巡查等列席。司會者爲當組合長李註有氏。是日提議事項。梧棲提出追加旅費支給之件。及契約書抵當權設定債務引受所關。結局第一提議。有追加旅費支給必要。第二提議。將土地之處分。不能爲當。次大安信用議項。貯金通帳名義書換之件。結局不能通過。次由大甲信組提出登記老組合加入制限所關。對寄留者加入。以五口爲限。次外埔信組。提出官有地拂下預約地之差押如何。終決定爲差押不得。又當組合提出未拂役員年來報酬金處分之件。議決將報酬金用小爲存寄往。倘不領收者充爲組合基本金。次保留問題根抵當約定書保證人及手形保證人之關係。該問題產業組合協會。對當契約及保證人絕對無關係。次外間庶務課長訓示。至午後一時半閉會。開宴懇親。

永康保甲書記遇刺
凶手前失職書記
被刺中肺部當場斃

臺南州新豐郡永康庄人。永康保甲書記。何大筵。年二十九。去三十日下午四時五十分。在保甲事務所倉庫。被同庄人林實鐘年三十四。用五寸利刃。刺傷左肺部。當場斃命。實鐘行兇後。即自首于永康派出所。原因爲二年前實鐘勤務同庄爲保甲書記因事退職。然慮無就職之處。故懇其後任大筵。請猶豫二箇月。交代事務。佛好咒誠。大筵不肯。遂懷恨在心。是日見何在倉庫。遂出利刃刺殺之云。

爲貪取保險金
使其子放火燒宅
被蘭郡及州刑事發見

關於五月二十三日午前三時。基隆郡双溪庄武丹坑四一八番地運送業者林天送。年四十五。及隣宅江阿誘。年六十六。放火案件。既如前報。宜蘭郡警察課。與州刑事課木村司法係長以下協力。細行搜查結果。至去三十一日。查明爲林天送之家族放火蓋林因此不景氣。負債二千餘圓。無法可還。乃欲詐取。大成火災保險萬一萬二千圓。與其妻林吳氏招。年四十二共謀。命其庶子林國斌。年十六。注石油於紙屑放火。現正詳細調查云。

東門驛站
擬築昇降亭

臺南至高雄間之鐵道汽動車。自開驛後。每日搭乘之客衆多。然東門町站。因屬草創之始。不特無驛站之設。並昇降亭。亦未建築。現已屆雨期。候車之客。凡遇雨時。須鵠立雨中。無所求避。鐵道當局有鑒及此。近擬建昇降亭。以蔽風雨。現經督令附近氏家遷徙。將備興工

臺中迎五穀帝

臺中市諸米商。去三十一日。舉行神農大帝例祭。接備樂隊北管。獅陣等。恭迎神像繞境。並有補順將軍廟同。[illegible]甚熱鬧云。

虎尾橋桁
以三萬餘圓
三菱商事落札

臺南州當局。爲開發產業整頓交通計。於本年度。計畫架設之五大橋。其起債之批准稟請。現經提出於督府。而虎尾溪橋桁之估價包辦。去三十朝十一時。於州會計課。集指定包辦人七名。由平井調度係長立會之下。付諸投票結果以三萬七百八十五圓歸三菱商事會社簽定。該橋桁計二四三噸。工事將俟雨期後九月與工云。

萬華方面增四五人
廉賣冰塊一貫六錢
組合員內外備受打擊

近日臺北市冰界。頗呈活況。然大日本製冰。臺灣製冰。稻泉製冰。士林製冰諸會社等。自前年已有組織共同計算所。及冰販賣組合。冰仲買人組合。以統一冰價。而現時每塊三十五貫。計算所賣與冰販賣組合二圓十錢。即由冰販賣組合賣與冰仲賣人組合二圓三十錢。每貫扣除消減量。小賣須售八錢以上。方能和盤。而龍門製冰。大塚冷藏。戶田諸氏每塊賤售一圓九十錢。萬華方面組合員外新增加四五人。出來濫賣。一貫六錢。猛烈競爭。一般組合員。外受組合外打擊。內受販賣組合每塊加取二十錢。若欲降價與他爭售每塊須虧本四十錢。否則爲落伍者。長此以往。前途實難以維持生活。若得組合員團結。協議對策。而斯業當局。有以善處之則不至於財本全虧。而弄出無意義之販賣戰也。

浣衣女爭坐位互鬪
其一傷重斃命
屍體付臺中醫院解剖

臺中市楠町。六丁目九番地。陳癡之同居人。陳振之妻。陳彭氏桃。當年二十八。去五月十日。在臺中芭蕉檢查所前。水溝濯衣。與櫻町六丁目一番地郭秋煌之妻。郭吳氏蓉。當年二十一。爲爭坐處口角。去二十五日。双方再到前記水溝中洗衣。有王商秀之妻。王朱氏貫世。重提舊事。二比遂復口角繼至用武。經浣衣伴侶。及行人解開。彭氏挑歸家後。胸腹間頓感悶痛。即搭乘々合自動車。將就醫車行約百餘步。竟在車中氣去。乘客車掌等。報於派出所。法華巡查馳至。群爲施救。旋得蘇醒。乃就診於同春醫院。二十九日。再請同春醫院主往診。見有鷄蛋大。皮下溢血痕爲相當處置。至三十日午前四時頃。遂死去。同日午後二時。將屍昇入臺中醫院。由檢察官暨其他立會權藤博士執刀解剖。加害者及關係。現拘入警察署由諸田司法主任取調中。附近之人。多說致死原因係被洗衫槌所傷。未知然否

蕃地警手妻
疑傷害致死
解剖死體

高雄州屛東郡蕃地藤枝駐在所警手。陳同之妻。曾氏鳥媿。年三十一。去二十八日下午九時半死去。受溪南山駐在所新高公醫診察。死因爲脾臟破裂。按二十九日出葬。自臺北到同地之鳥媿親戚。對當局申請再診察。謂鳥媿屍胛部鎖骨上部皮下有似血痕。疑係傷害致死。爲是六龜駐在所溫公醫再檢屍結局。推定脾臟無破裂。因是死因難明。郡警察課去三十一日仰臺南檢察局指揮。將死屍付解剖云。

車掌等見學

員彰自動車商會。屢謀事業刷新。如男車掌。改用女車掌。是其一例。此回爲欲使之得新智識。更由車掌中。選拔十五名。內女車掌十名。由該商會常務陳勝物氏。及書記余溪圳氏引率。訂搭三日夜車。由彰化起程。赴臺北市等處。視察乘合車等。行程按四日間。

嘉義蓬昭商會
魚市營業
市役所干涉

嘉義市蔡文徵氏。元爲義市營魚市場之事務員。今回募股創設一蓬昭商會鮮魚市營業場。在驛前出資者。聞爲嘉義市內愛鱗組合員數名。及南北部魚業者共營。即自本月一日開辦。目下聞市役所出爲干涉。謂魚市當然市營。不得民設云。

中人奸計
漢藥商被告發

高雄州鳳山郡鳳山街大老爺。發賣漢藥種商。去五月二十七日午後二時頃。忽有一村夫。詐稱爲郡下大寮庄人。陳臨。年三十二。因身有疾。欲託該店主白文龍投藥。白一時認與爲眞。正投藥間。忽有某甲自外而至。遂責問其無鑑札投藥。未幾警察課派特務。更偕其人到該藥店。查問投藥來由。致被告發在案。查其內容。因某甲早一個月前。曾向該店勸誘讀報。被該店主拒絕懷恨在心。是日特託其誼弟陳進發。年三十二。詐稱爲大寮人。託該店主投藥。欲雪前恨。行爲如斯頗惹街衆之訾議云。

行旅死亡
由瑞芳庄役場
爲附假埋葬

瑞芳庄四腳亭坑。苦力寮內。去二十四日午後五時頃。發見行旅死亡本島人男子。爲不知爲何許人。即由庄役場。爲之假埋葬死者年齡。可四十二、三身長約五尺一寸。體格普通。右眼盲。著黑色上下衣服。其外別無遺留品云

敗賭行凶
被害者受刺
大腸露出

高雄市鹽埕町。陳菜之家去三十日午後九時半。有賃人參。中國人周金冬。年三十八。被同僚之郭子林。年三十九。用八寸刀刺傷左下腹。大腸露出。被害者即昇往渡邊醫院治療。生命危篤。加害者現場被捕住。原因爲兩人賭博。郭賭敗受。周催討不堪遂出是舉云。

朴子商工會
店員勤續表彰
續開總會

東石郡。朴子街。朴子商工會。去二十九日。午前十時。在該會事務所。開創立二周年總會。定刻一到。來賓及會員一同著席先舉店員勤續十五周年。及十周年。五周年之表彰式。由陳菜氏。述開式辭授與受表彰者賞狀。繼鄭會長。一場敍禮。後來賓森安庶務課長。黃朴子街長。黃東石庄助役。先後述祝。最後受表彰者總代張明月氏答辭。閉式後續開總會。先由李鴻氏。述開會辭。既而陳會長。將昭和六年度收支決算報告畢。次蔡樸生氏。報告事業進行經過。又次協議事項。即會則改正。觀光團組織。役員改選。全部重任。議畢移入于午餐會席上議事。即基金造成之件。當場寄附者。聲明約達三百餘圓。至午後二時半閉會。

新莊
課長初巡

新莊郡池田庶務課長。偕元松庶務主任。爲初任巡視郡下。日程如左。

五月三十日。鷺洲庄役場及和尙洲。三重埔。二重埔各公學校。並和尙洲信用組合。

五月三十一日。林口庄役場。樹林口信用組合。菁埔公學校。茶業傳習所。

六月一日。五股庄役場。五股公學校。山脚公學校山脚信用組合。

六月二日。新莊街。新莊街水道之水源地。

鄉軍總會

新莊郡在鄉軍人會。於去五月二十八日正午。在新莊武道場。開定期總會。而是日午後四時起。在後村水利組合抽水場。開海軍記念祝賀會宴。席間由分會長河內源治氏敍禮。其後筑紫新莊郡守發聲。三唱天皇陛下萬歲帝國海軍萬歲。至午後七時散席云

中壢

高女生來

臺北第三高女之耐熱强行一行。去二十八日午後二時。到中壢。無一人之落後者。皆元氣旺盛。

庄長跌倒

觀音鄉田庄長。去日參郡由觀音乘臺車往中壢途中臺車脫線救回。以致倒落幸不甚受傷。該鐵軌腐敗既甚。有取換之要云。

竹南

浴場開始

竹南庄崎頂海水浴場。定六月一日開場。庄當事者自前著手改修道路。並準備浴場休憩所。經全部完備。賓店亦定同日開業。以應一般浴客之便。

汽車減折

崎頂海水浴場。自昨年開設以來。頗受一般浴客好評。鐵道部亦認定爲最適場所。定自六月一日起。至九月十五日。對右記區間乘客。特別減車資三折自臺中至桃園各驛間。及臺北。淡文湖。大山脚。後龍各驛至崎頂驛往復券。

酒煙總會

竹南煙草。酒小賣人組合總會。去二十日午前十時新竹專賣局出張所長外數氏臨席。組合員百十五名出席。在中港公會堂開會議事及役員選舉。全部照原案通過。又對成績優良。酒小賣人。陳心匏。周才。許調安。朱水木。鍾秋冬。煙草小賣人。鄭立殺。張炳星。顏旺。陳式槐。黃承信十氏。授與表彰。後有佐藤所長訓示旋開宴懇親。午後二時散會

臺中

流質公賣

臺中市公設質舖。去二十九日。公賣典銷品。除貴金屬類。賣出成績不甚佳價格將近一萬圓之中。賣上金額。僅三千四百餘圓云

築第四市

臺中市。者番於千城町。著手建築第四市場。蓋利用折卸。舊第三市場之材料。而建築之。目下地基工事既完。現架屋中。竣功後。一帶住民。當較利便也。

請開總會

臺中々央製冰株式會社。株主中。有不滿于郭專務之行爲者。列舉背任理由四條。奔走於株主間。署印後。則向賴社長。請開臨時總會。結局如何。容後續報。

二水

戶稅查完

既報當庄役場。昭和七年度戶稅生產調查。自去月間著手。至最近全部查完

虎尾

陳情續聞

屢登前報之當地保安林年期借地問題。得當地警所岩泉部長。暨陳勇庄長。張助役等。協力向當局陳情。結果頗有可能。最近諸陳情代表者。擬再赴郡州陳情。目下準備一切云

街長重任

西螺街長廖重光氏。自前月中。提出辭表以來。受街協議會委員等。開街民大會。選舉代表。向街長挽留。並向郡守處陳情。者番幸州郡當局。俯順輿情。決定重任。經於去二十八日。接到辭令。街民聞報喜甚。願此後廖氏。繼續對於街政。更加努力也

南北球戰

虎尾郡下六街庄。以虎尾溪爲界。北軍西螺崙背二崙。南軍虎尾土庫海口。由虎尾共榮會。主開春季南北比賽。兩軍各十五組於去二十九日。午前九時起。開於郡役所內球庭。北軍主將。三好西螺公學校長南軍主將藤野虎尾公學校長。比賽至午後二時。於萬歲聲中。散會。優勝杯歸北軍所獲。共榮會長郡守。另對優勝組。賞以麥酒兩箱。獎勵之云。

東石

納稅表彰

東石郡朴子街。去二十七日。午前九時。在當街役場樓上。舉昭和六年度納稅成績優良表彰式。先由黃會計。述開式辭。次授與以表彰狀。及獎勵金。于朴子第七區納稅組合舉再由黃會計。報告成績。次黃街長敍禮。森安庶務課長訓辭。來賓山下州稅係長祝辭。受賞者答辭。然後閉式。

區委員會

東石郡東石庄。如既報于去二十七日午前十時。開區委員會。首由黃助役。述開會辭。次許庄長敍禮後開始議事。全部照原案可決。十一時閉會。其協議事項如左。

一、戶稅生產調查所關之件。二、州稅及其他納入所關之件。三、耕地防林造成所關之件。四、蓬萊種米栽培獎勵之件。五、堆肥豚舍建設獎勵之件。六、甘藷優良品種苗無償配付之件。七、赤十字社愛國婦人會員募集之件。八、小水路工事費徵收之件

會事

▲爲羅東郡園田新庶務課長。及山下警察課長。去二十九日。由街長陳純精氏。及江兆麟。林維松尾虎一諸氏發起。是日下午六時。得會員百五十餘名參加。開盛大歡迎會。

▲嘉義郡煙草耕作組合主催。於五月二十三日起。至三十日。在中埔庄頂六葉煙草收納場。舉行葉煙草調理講習會。講習員四百五十名中。合格調理委員三百七名。六月三日午前十時。在合場由組合長猪口郡守。交以辭令云。

▲嘉義臺南州青果同業組合。定六月三日午前九時在嘉義公會堂開評議員會。午後二時開代議員會。附議事項。昭和六年度事業成績報告及同年度各種會計收支決算云。

人事

▲彰化街梅樵氏。爲調查商務。去三十一日來北。宿在大東旅館。行程按三日間。

▲竹南庄慈善會長許生氏去年十二月。曾以金千圓寄附于竹南庄。此回經郡役所。由賞勳局總裁依褒章條例。爲之表彰。

▲員林煙草酒類小賣人組合宮崎理事以下職員等二十餘名。此回由員林驛長鈴村氏發起。組織北部視察團。去六月一日夜行列車發員林。將視察臺北。蘇澳。宜蘭。基隆圓山等。行程按五日間。

▲本社竹山通信員。高欣榮氏。訂本二日上北。行程按四日間。

▲竹山臺灣製腦監理詰所主任。黃鍋稜氏。擬于來四日上北。十二日歸竹山

▲梧棲街大庄人楊春嗣翁去三十日午後三時逝世。享壽八十有二。現停柩待葬

▲新竹市水田望族吳景祺氏之令堂。吳太孺人之葬儀訂來六月五日午後一時。在其自宅執行。集合及舉式。發引時。各揚煙火一發爲號。

▲屛東臺糖原料係員廖寬氏之四男大福君。者番媒撮合。與臺南市。阮州三氏。四女紅桃締婚。訂來六月三日迎娶。同日午後六時。在自宅宴客。

▲中壢郡平鎭庄山子頂茶農陳振亮。乃因本年茶價暴落。自已之生活。雖受大打擊。然深同情于摘茶女之窮困。乃自前月。家中三餐。節約食粥。存米六斗。去二十八日將米託平鎭庄役場分配于摘茶女美舉。

▲羅東郡五結庄長林維氏之長郎秀標君。此番在蘇澳。開業秀標醫院。訂六月四日。假開披露宴。

漢文臺日案內

醫 院

小兒科 內科 花柳科 大安醫院 臺北市太平町三丁目 電一八二五

德貴產婦人科醫院 臺北市[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

廣告料 普通一行一圓二十錢 特別一行一圓四十錢 指定一行一圓五十錢

各家庭の必需品、衛生みがき粉

御手を荒さぬ

イギシクレンザー

IGISI CLEANSER

洋食器具、ガラス類、金物、湯殿、家具其他一切の御手入に無くてならぬみがき粉です

發賣元 東京 岡崎商店

代理店 臺北 藤田商店

各荒物店・雜貨店・藥品商にあり

辯護士法學士 沼田照義著

金錢 物件
土地 建物
賣買 貸借

債權者の顧問

中判洋綴美本全一冊 總振カナ附五八〇頁 金二圓八十錢 送料金十八錢

賣買にも、貸借にも是丈けの法律知識は是非必要だ

十一版 金錢・土地・建物その他の物件の賣買貸借に關する法律規定を實際問題に即して平明懇切に詳述したもので、條文と各種の書式とを添へて損害の豫防と債權の回收に便してゐる。是實に債權者の顧問たると共に債務者の味方でもある。特に必備を望む

青木歌子女史著

女子新書翰

柳生昌白先生裝幀美本 中判洋綴三〇〇頁 金九十錢 送料金十錢

是さへ持てばどんな手紙でも直ぐさま上手に書ける

新刊 仲々思ふ樣に書けぬ手紙の書き方全體の細かな注意を述べ、交際用件を祝賀・見舞・贈遺・問合・報知・依頼・招待・誘引・紹介・催促・陳謝・哀悼・諭告・雜の十四項に分ちて、女らしい優しい二百餘の手紙文例滿載。女學生・主婦の愛讀を望む。

辯護士法學士 沼田照義著

中判洋綴美本全一冊 總振カナ附三六〇頁 金一圓八十錢 送料金十八錢

手形取引の安全と不渡救濟

裏書割引不渡爲替訴訟其他手形の事は何でもわかる

四版 便利な手形だけに十分注意して取引しないと、全く豫想しなかつた莫大の損害を蒙る。故に僞造・變造・欺取に對し、或は裏書・交換・融通乃至不渡に對して如何なる手段を講じて損害を豫防すべきか。之等一切の問題を細説した唯一良書。必讀あれ

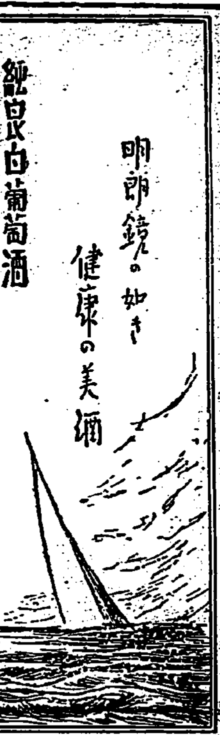
東京京橋一丁目八 振替東京四六八四 大倉廣文堂・臺北市榮町 振替臺北二番 新高堂

[illegible] 人類は祈る 金一圓五十錢 送料金十八錢

東京京橋一丁目八 振替東京四六八四 大倉廣文堂

純良白葡萄酒

白玉ホワイトワイン


明朗鏡の如き
健康の美酒

野口米次郎著

六大浮世繪師決定版

全六冊

豫約募集

本日〆切

本「六大浮世繪師決定版」は著者の過去三十年に亘る研究と禮讃の結晶で彼に取つては最後の總勘定である。

書中の圖は皆な各畫家の標本的代表作のみで美術愛好者は以てその價値を定める尺度とすることが出來る。ヨネ・ノグチが「決定版」の文字を使用するも空虚な自買心からではない。

更らに出版者が聲を大にして謳はんとするところは

(1)各卷に手摺實物大の木版を添附したこと
(2)全卷を容るゝ美術漆塗の書凾を添へたこと
(3)各卷に英文のテキストを附したこと
(4)挿繪には悉く和英兩文の解註を附したこと
(5)和英兩文の索引を添へたこと
(6)各卷九圓として賣られてゐたものに以上の添附物をして更らに値を五圓に引下げたこと等である。

愈々本日を以て豫約申込の締切日とするに當つて世の浮世繪愛好家に向つて此の絶好のチヤンスを失して悔を千載に殘すこと無きやう玆に最後の廣告を行ふ所以だ。

本書が軈て數倍の値を呼ぶ日あるべし

略規

申込は發行所、全國各書店並びに百貨店において取扱ふ

代金は全六冊(浮世繪六枚並びに漆塗書凾附)前金にて卅圓(毎月拂の方は申込證據金二圓の外に一回五圓づゝ支拂の事)

發行の方法は毎月一冊づゝとし、五月末日に第二回配本を行ふ

贈呈の書匣に著者一々筆を執りて署名し、各冊に添附の浮世繪には著者親しく檢印を行ふ

送料各冊につき三十三錢浮世繪一枚に付廿錢、書匣一個四十五錢

東京神田錦町一丁目
振替東京四五三四〇
電話神田四四七一・四三三九

誠文堂

最も優秀な國産品

カモ井のハイトリ紙

專賣特許 二度使へる……

大發見せり

胃腸病はデルビーでなほる

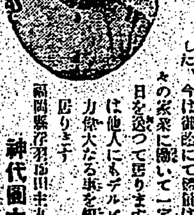
新發見のデルビーは如何に頑固の慢性胃腸加答兒や赤痢腸其他胃腸の弱き人、大便に血液や粘汁の樣な物を混じ下痢しぼり、しくしくと痛み一日に四五回乃至は數十回の下痢に苦しむ人、胃の痛む人に至極適當な理想的の良藥であります、諸君昔から世上行はれたる誇大なる廣告其他の方法にて賣れる從來慣用の藥類と同視する所無く論より證據、品質本位であり飛ぶが如く賣れるデルビーを服用して永年の病苦もけろりと治し健康體となられん事を推奬致します、又人助けの爲め他人にも知らせて下さい

デルビー定價
十五包入 金一圓
三十二包入 金二圓
四十八包入 金三圓
九十四包入 金五圓

全治者の實話

私は五六年前より腸が惡い爲め少しの堅い物を食つても酒を飲んでも下痢をし腹を痛め下痢しぼり如何なる榮養分を食つても身に付かず身體は衰弱して骨細り顏は青く日々の家業も出來ず醫者は勿論有名なる病院にも入院をし其他出來るだけの養生をし有りとあらゆる藥も服みましたが其效なく諸方に迷つて居る處にデルビーの發見されし事を聞き知り、始めは五日分を服用せしに一包一包と其キキメ顯はれ僅か一箇月にして全治しました、今は御蔭にて體量は增し日々の家業に勵いて一家幸福の日を送つて居ります、其後は他人にもデルビーの效力偉大なる事を知らせて居ります

福岡縣浮羽郡田主丸町 神代園太郎



注意 主治效能

本劑を服用すれば必ず大便は黒色に變じ腸胃の毒素を治し下痢を止め實に天下唯一の特效藥なり、大便が黒色に變ずるは本劑の特色にして效力の顯はれたる證なり

へ便秘の人は服用すれば胃腸を整へ通じを能くす

●慢性腸加答兒●熱性赤痢●胃痛●宿醉●吐瀉●赤痢●急性腸加答兒●食傷●水あたり●暴飲●暴食●消化不良●其他下痢症一切に用ひ下痢を止め腸胃の衰弱を治し消化液を補ひ食を進め以て腸胃を健全ならしむ

本舗 臺北市榮町四丁目 信生堂 森田藤吾

代理店
臺北市本町 資生堂
臺北市新起町 山陽堂
臺北市榮町 廣生堂

(全國到る所の各藥店にあり)

神經衰弱の人にどりこの

新鮮優良

森永ミルク

「森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績
笑顔百點!
健康滿點!」

MORINAGA CONDENSED
森永ミルク

M—5

チフス・赤痢にダイモール(常備豫防)

(說明書贈呈)

東京日本橋本石町 株式會社鳥居商店

昭和七年版 臺灣市街庄便覽

臺灣警察協會編輯主任 篠原哲次郎氏編纂

菊半截版四百三十頁 定價七拾錢 送料五錢

右本日より發賣

發行所 臺灣日日新報社

タバコのみの

歯磨スモカ

『いつていらつしやい。成程往きあれば還りあり。タバコあれば…スモカあり。』

定價 十五錢 標準小賣店にあり

491

軟式野球用 學校ボール

改正標準

謹告

今回全島軟式野球協會公認球ハ改正學校ボールニ決定ニ相成リマシタ是非御愛用願上マス

臺北軟式野球協會
臺中軟式野球協會
臺南軟式野球協會

公認御使用球

軟式野球協會公認 學校ボール

一般ニ軟式野球ニ會公認ノガ貼テアリマス

各地運動具店文具店ニ販賣致シテ居マス

特約店 臺北・臺中・臺南 臺灣日日新報社 運動用品部

製造所 神戸三宮 東神ゴム工業株式會社

○印商品ニ特ニ御注意下サイ

御挨拶

臺南支所調査事務繁多の爲め當分支所に常在業務監督可致候に付何卒倍舊の御愛顧御引立を願上候

臺南市大正町一丁目(州廳前) 臺南興信所 海村啓毅

船舶競賣公告

一 當州水產試驗船 雄島丸

右六月十日午前拾時競爭入札施行 詳細ハ六月一日州報參照

高雄州

商業登記公告

●株式會社永裕茶行(變更)昭和七年五月貳拾七日臺北市日新町壹丁目百九拾番地陳朝波ハ取締役ニ就任

●天龍木材株式會社(變更)支店取締役林文吉ハ昭和七年五月拾五日死亡

右昭和七年五月參拾日登記 臺北地方法院

產業組合登記公告

●有限責任板橋信用利用組合(變更)昭和七年五月貳拾六日海山郡板橋街香子園字三抱竹參九番地吳江樹ハ理事ニ就任

右昭和七年五月參拾日登記 臺北地方法院

健康の第一線を守る此の歯磨

仁丹歯磨 煉と粉

香、味
効力
使ひ心地
申分なし

●御買徳の好機!大懸賞([illegible])御利用下さい

新しい芳香
新しい品質
新しい容器

バニシング 御園クリーム

私達の最も慕はしいお母樣林張氏は病氣療養中の處去る二十七日午後一時四十分私達の手厚き看護も效を奏せずに此の世と別れを告げました謹んで辱知諸彦にお告げ致します

尚來る六日正午東明寺に於て告別式を營みます

昭和七年六月二日

嗣子 林[illegible]

夫 親戚總代 友人總代
林蘇李張黃黃王蔡蔡顏
辛維超清瑞子 榮維啓清機德
田熊立遊西長炳宗揖業波生來康

荊妻施李氏抱痾治療中ノ處病氣ノ爲東濟院ニテ治療中ノ處藥石效ナク日午前五時永眠仕候此段生前ノ厚誼ヲ謝シ辱知各位ニ御通知申上候

[illegible]

昭和七年六月一日

夫 施文宜
男 [illegible]
親戚友人

近海郵船基隆

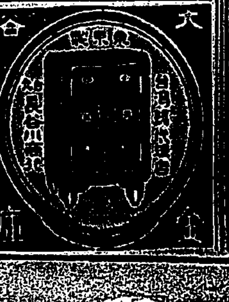
門司神戸行
朝日丸 六月四日午前十時發
大和丸 六月九日午前十時發
吉野丸 六月十四日午前十時發

大阪商船基隆

門司神戸行
蓬萊丸 六月二日午前十時發
扶桑丸 六月七日午前十時發
瑞穗丸 六月十二日午前十時發

【訂正】昨紙揭載臺灣銀行週報公告中[illegible]ノ誤植

【訂正】五月二十八日揭載臺北地方法院新竹支部破產管財人選任公告中[illegible]ノ誤植



米國の金輸再禁止說と財界

之が覺悟と對策が必要

一

最近世界經濟界の不況益々甚だしく、英國では歐洲財界の重大な危機迫れりとなしロンドン株式市場に於ける各國公債の慘落から、延て非常な恐慌說が行はれ一方紐育における株式の慘落も殆ど底止する所なく、スチール株二十五弗、アナコンダ株三弗半といふ有史以來の大安値を演出し米國また近く金の輸出再禁止を行ふであらうといふ見越人氣が最近濃厚となつて來た、それが爲め米國より諸外國へ金の流出甚しく世界各國の注目を惹いてゐる、米國は元來世界に於ける最大の金保有國で、四十億弗といふ巨額の正貨を有するのでその實狀は日本が金の再禁止を行ふた時とは多少事情を異にするけれども、米國産業界の窮狀と云ひ資金の海外逃避と云ひ、之を放任し難き事情にありとせば同國また最後の手段として再禁止の擧に出でんとも限らない、少くとも早晩再禁止が行はるるものと豫斷し我が財界人士の大なる覺悟を要する秋ではないかと考へる。

二

我が國では過般の突發事件に引續き政變あり所謂擧國一致內閣が出現して我が財界は始から政變期待を受け株式は當分財界の好轉期待出來ぬものとして政局安定後も低歩調を續け期米は政友會內閣の政變期待外れとなつて暴落した折柄、更に米國の再禁止說に脅えて株式安を移し一段の安値に崩落し綿絲、生絲も新安値を演出した、若し米國が金の再禁止を行はんか、紐育が世界金融の中心であり又世界の大生產國であると共に大消費國であり、そのスケールが大きいだけに、その及ぼす影響は蓋し甚大なるものがあらうと思ふ、恐らく昨年九月に英國が金の再禁止を行ふた時の衝動、影響よりも遙に大きいものではないかと考へる、即ち米國にして再禁止を行へば瑞西和蘭や佛蘭西も相次で之に倣つてであらうし國際經濟は殆んど破壞され各國の產業貿易上に受くる打擊は測る可からざるものがあり、世界を擧げて經濟的お[illegible]を餘儀なくされることになりはしないかといふ危惧心も起るのである。

三

之を米國自身について云へば再禁止の曉、同國の弗貨は當然低落する代りに物價は昂騰する、問題はその程度如何であつて日本の再禁止後圓貨が四割近く低落したほど弗貨が低落するか何うかは問題であるが、我が對米爲替は當然上向くべく既に二、三日來その傾向がホノ見えてゐる、對米爲替の昂騰は理論上我が國に取つて輸出に不利、輸入に有利となり我が物價殊に對米貿易品は低落することになるけれども、一面米國の物價昂騰は同國の產業に活を入れ經濟界を好轉せしむることになるから轉て對米輸出に好轉機を惹くることにもなるべく一概に悲觀を要しないと云へるが、一時的には大なる衝動を免れなからうと觀測される。

四

差當り我が臺灣としては對米輸出重要品に烏龍茶、精糖あり、就中茶は輸出品だけに世界的大不景氣の影響甚だしく今や輸出期に際して非常な窮境にあり精糖とても値下りと輸出不振に惱まされてゐる今日、米國の金輸出再禁止が行はるる事は一層脅威を感ずるわけである、砂糖は對米爲替が昂騰せばさなきだに致命的の値下り甚だしく支那其他へダンピングが行はれる矢先その輸入採算が低下する結果となつて我が糖業は直接間接に脅かされるのみならず和蘭並に爪哇が米國に倣うて再禁止を行へば對爪哇爲替が昂騰して爪哇糖の本邦輸入採算は急低下し爪哇現在の過剩糖が我が國に侵入する惧もあり我が糖業は多大の脅威、否大打擊を受くることになるから米國の再禁止說を等閑視することは出來ない、米は國內商品だけに直接の影響はないとは云へ近來の米價は米自體の事情よりも財界の人氣に動かさるる事多く株式の慘落が殊に重視されてゐるから米國の再禁止が實現せば一時は可なり大きな衝動を受けるに相違ない。

五

要するに米國の金輸再禁止は世界的に甚大なる影響を及ぼすものであり、殊に我が國にあつては今や經濟的にも非常な窮境にあつて之が對策は官民共に苦心考慮を怠らないところで一歩誤れば取返しのつかぬ事態を惹起する惧もあつて新內閣の使命責任も極めて重大視されてゐる位であるから假令米國及世界經濟界の狀勢を察知し萬一の場合に備ふる用意と覺悟を要し財界對策に萬遺憾なきを望んで已まぬ次第である。

聯盟調査團の意向

滿洲に不利に傾く？

支那の面目を立てる爲めに

惹いて日本聯盟間に重大危機

【奉天一日發電通】聯盟調査團は調査の結果に基きて滿洲事變の解決方法は目下攻究中であるが、委員間の意向は結局支那の面目を立て、滿洲を特殊の方法で支那の一部に入れんとするに傾いてゐるものの如く、右案に依り聯盟が解決に乘出す時は滿洲國との正面衝突は免れず、之に關聯し日本も聯盟との間に重大危機を醸すに至るべしと見らる

變態內閣を認めた理由を明かにす

政友會の質問方針

一日、臨時總務會で大體決定

【東京一日發電通】政友會は一日午後一時より本部に臨時總務會を開き、議會における國務大臣の演說に對する質問方針を協議し

一、憲政の運用に關する質問をなし、一時的にもせよ齋藤變態內閣を認めた理由を明かにするため山崎達之輔、濱田國松兩氏を

一、外交問題に付き松岡洋右、兒玉右二兩氏を

一、財政經濟問題に付き東武、大口喜六兩氏を

一、軍部政治干與及び軍の統制の將來に付き宮脇長吉氏を

起たしむるに大體の決定を見た

民政黨の色彩愈よ與黨的

質問希望者あれど

豫算總會に讓らん

【東京一日發電通】民政黨は現與黨の立場上國務大臣の施政方針演說に對し從來の如き糾彈的質問は一切之を見合すことに根本方針を定めたるをもつて、之に基き本會議では質問者を出さぬことになるであらう、尤も黨內には川崎克、小山谷藏氏等が質問希望を申出てゐるので、院內役員に於て打合せの上決定の筈であるが、大體財政問題を初め諸般の質疑は豫算總會及び各種法案の委員會に讓るべしとの意向が有力であり、斯くして民政黨は政友會以上に與黨的色彩を濃厚に現はし來つてゐる

衆議院に於て奉答文可決

政民すつかり仲よし

【東京一日發電通】開院式を終つて衆議院は午前十一時二十五分開議政民兩黨とも仲よくなり殆ど全員入場同二十七分秋田議長開會を宣し奉答文起草委員十八名を指名し同三十分休憩、午後零時二十五分再開奉答文起草委員長[illegible]氏（政）より委員會の經過を述べ別項の如き奉答文案を朗讀議長賛否を起立に訪へば總員起立で原案を可決議長は二日午前十時より開會する旨を述べ零時半散會した

衆議院奉答文

恭ク惟ルニ車駕親臨シテ茲ニ第六十二回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ勝ヘス臣等愼重審議協賛ノ任ヲ竭シ上陛下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬ムコトヲ期ス衆議院議長臣秋田清誠恐誠惶謹テ奏ス

けふの兩院

【東京一日發電通】二日の貴衆兩院議事

衆議院　午前十時開會、全院委員長選擧の後秋田議長より參內奉答文奉呈並に更に勅語を賜はりたる旨を報告し、常任委員互選に移り散會

貴族院　午前十時開會、奉答文を可決し、德川議長直ちに參內し之を奉呈議會は近衞副議長議長席に着きて進められ、全院委員長常任委員選擧を行ひ散會する

資本逃避防止「法案の全文」

【東京一日發電通】一日衆議院に提出されたる資本逃避防止法案全文左の如し

第一條　政府は內外の情勢に依り資本の內外移動を取締るため必要と認むる時は命令をもつて外國通貨及び外國爲替の賣買外國に對する送金外國通貨を以てする預金取引及び貸借外國通貨標示の證券其他證券の賣買及び輸入並に外國居住者に對し信用を與ふる行爲を禁止又は制限することを得

第二條　政府は命令の定むる所に依り前條の禁止又は制限に關係ある事項に付き報告を徵し又は帳簿其他の檢査を行ふことを得

第三條　政府は命令の定むる所に依り外國爲替又は外國通貨標示の證券其他の債券を有するものに對し之を日本銀行其他政府の指導するものに賣却すべきことを命ずることを得

前項の賣却價格は外貨評價委員會の定むるところに依る外貨評價委員會の組織及び權限は勅令を以て之を定む

第四條　本法に基いて發する命令を以て規定する取引又は行爲の禁止又は制限に違反したるものは三年以下の懲役若くは禁錮又は一萬圓以下（若し當該取引價格の三倍が一萬圓を越ゆるときは當該取引價格の三倍以下）の罰金に處す

本法に基きて發する命令に依る外國通貨其他を賣却すべき旨の政府の命に從はざるものは一年以下の禁錮又は當該外國通貨其他の價格の二倍以下の罰金に處す

本法に基きて發する命令に違反して報告をなさず虛僞の報告をなし又は帳簿其他の檢査を拒みたるものは六ケ月以下の禁錮又は五千圓以下の罰金に處す

第五條　法人の代表者又は法人若くは人の代理人使用人其他の從業員がその法人又は人の業務に關し前條の違反行爲をなしたるときは行爲者を罰するの外その法人又は人に對し亦前條の罰金刑を科す

第六條　本法の罰則は本法施行地に本店又は主たる事務所を有する法人の代表者代理人使用人其他の從業者が本法施行地外にてなしたる行爲にも之を適用す

附　則

本法は公布の日より之を施行す

各省政務官決定

一日の閣議で、即日發令

【東京一日發電通】政務官は左の如く一日午前十一時二十分院內に開會の閣議で決定即日發令された

從五位勳四等　[illegible]　正睦
任外務政務次官（一等）
從五位　澤本　與一
任同參與官（一等）
正五位勳三等　齋藤　隆夫
任內務政務次官（一等）
任同參與官（一等）　勝田　永吉
正五位勳二等　堀切善兵衛
任大藏政務次官（一等）
從五位　上塚　司
任同參與官（一等）
從四位子爵　土岐　章
任陸軍政務次官（一等）
任同參與官（一等）　石井　三郎
正四位勳四等伯爵　堀田　正恒
任海軍政務次官（一等）
勳五等　川島正次郎
任同參與官（一等）
正五位勳三等　八並　武治
任司法政務次官（一等）
從七位　岩本　武助
任同參與官（一等）
從四位勳四等　東鄕　實
任文部政務次官（一等）
正五位勳四等　石坂　豊一
任同參與官（一等）
正四位伯爵　有馬　頼寧
任農林政務次官（一等）
從五位　松村　謙三
任同參與官（一等）
正五位　岩切　重雄
任商工政務次官（一等）
松村　光三
任同參與官（一等）
正五位勳四等　志賀和多利
任遞信政務次官（一等）
從三位勳三等子爵　立花　種忠
任同參與官（一等）
正五位勳四等　名川　侃市
任鐵道政務次官（一等）　板谷　順助
任同參與官（一等）
堤　康次郎
任拓務政務次官（一等）
從五位勳四等　木村小左衛門
任同參與官（一等）

衆議院から弔詞贈呈

故白川大將に

【東京一日發電通】一日衆議院各派交涉會は二日本會議に左記弔辭を上程して故白川大將を弔ふに決定した

衆議院は戰功顯著なる上海派遣軍司令官陸軍大將從二位勳一等功三級男爵白川義則君の不慮の災禍にかかり長逝せられたるを哀悼し恭しく弔詞を呈す

貴族院も弔詞

【東京一日發電通】貴族院各派交涉會は一日午後二時開會二日の本會議で白川大將弔慰決議案を提出するに決した

吾等は唯一の反對黨

無產四議員の聲明

【東京一日發電通】無產議員團では今回議員小池四郎氏が社民黨を脫し國民日本黨に參加し從つて無產派議員團を脫することになつたので安部、松谷、杉山、龜井の無產黨議員四氏は共同で一日齋藤擧國一致內閣に對して無產階級を代表する唯一の議會內反對黨たることを表明すと聲明した

法律案提出

【東京一日發電通】政府は一日左の法律案を衆議院に提出した

一、昭和七年法律第一號（滿洲事件に關する經費支辨のため公債發行に關する件）中改正法律案

一、昭和七年度一般會計歲出の財源に充つるため公債發行に關する件

一、行政整理又は軍備整理に際し退役退職したるものに交付する公債發行に關する法律案

一、昭和七年度以降國債償還の繰入一部停止に關する法律案

一、國債價格計算に關する法律案

一、兌換銀行券條例中改正法律案

一、日本銀行納付金法案

一、日本銀行參與會法案

一、資本逃避防止法案

一、關稅定率法中改正法案

一、輸入稅の從價稅率に關する法律案

一、市町村義務敎育費國庫負擔法第三條の特例に關する法律案

一、遠洋漁業奬勵法中改正法律案

一、[illegible]鐵道會社所屬鐵道補償のため公債發行に關する法律案

尙政府は一日左の法律案を貴族院に提出した

一、手形法案

平塚長官留任に決す

中川總督と會見の結果

【某所著電】一日午後四時平塚總務長官は青山南町の自邸に中川總督を訪問し一時間半に亙り自己の進退問題に關し協議したが中川總督は辭任の必要なしと述べ平塚長官は留任することに決し五時半辭去した、右會見後中川總督は語る

平塚長官とは大學の同期生で且つ親友である、長官からは辭任の申出でがあつたが今更らそんな水臭いことを云ふものでないと留任せしむることにした

世界繁榮復興の爲國際會議の開催說

英外務省と米大使協議

マック首相は大乘氣

【ロンドン三十一日發電通】駐英アメリカ大使メロン氏は最近英國外務省に正式に世界繁榮復興を圖るため國際會議を招集せる場合の效果に付き協議を重ねたがまだ何等決定には至らない、然し協議は更に續行される筈、而して右國際會議が召集さるる時は恐らく現在の經濟國家主義に代るべき案を見出す爲め世界的努力を總動員して廣汎な問題が討議さるる模樣である、英首相マクドナルド氏も政治的生涯の最後を飾るため、進んで世界の常態回復後の雛形案をリードし政治家として世界史上に名を止めんと願望し居り從つて會議實現に努力すべしと期待されて居る、然し會議開催はローザンヌ賠償會議、オタワ英帝國經濟會議を目睫に控て居り來春三月までは不可能と見らる、因みに英米の一部では世界復興の爲めには國際的カルテルの組織を樹立し世界の需要關係を嚴密に統制すべきであると主張してゐるので會議開催の時は先づ世界の需給關係を調査する事を必要としてゐる

米政府は開催に贊成

米大使宛に訓電

【ワシントン三十一日發電通】スチムソン長官は駐米英大使リンゼー氏と會見後駐英米大使メロン氏に宛て英政府に對し左の如き通告を爲すやう訓電した

アメリカ政府は現下の世界的不況に鑑み世界經濟會議の開催を以て眞に重大意義あるものと思惟す

提案された國際會議は戰債問題ドイツ賠償金問題及び軍縮問題には全々觸れるものでない事を言明して置く、即ち問題は純經濟問題に局限されねばならぬ、駐米イギリス大使リンゼー氏の提言に依れば右會議は英國政府が主催者となりロンドンに開催されんとするもので目下英國政府は右に付き列國と相談しつつあるものと諒解される

ス長官の談

【ワシントン三十一日發電通】國際經濟會議召集に關し國務長官スチムソン氏は三十一日記者團との會見で左の如く語る

侍從武官親補

【東京一日發電通】山內豐中少將の後任として一日左の如く親補された

海軍省副官大臣秘書官　中佐　小林　謙五
補侍從武官

尙同中佐は故侍從武官長中村大將の次男である

海軍次官は藤田中將

異動發表さる

【東京一日發電通】既報の如く左近司海軍次官退官に伴ふ異動は一日左の如く發表された

海軍次官中將　左近司政三
補海軍軍令部出仕
艦政本部長　中將　藤田　尙德
任海軍次官（一等）
軍需局長中將　杉　政人
補艦政本部長
艦政本部第四部長　中將　牛丸　福作
補軍需局長
侍從武官少將　山內　豐中
補軍令部出仕
吳海軍工廠造機部長　少將　氏家　長明
補艦政本部第四部長

顏代表又も覺書を聯盟に提出

北滿に於ける我軍事行動につき

【ゼネバ三十一日發電通】聯盟支那代表顏惠慶は三十一日滿洲における敵對行爲と題する覺書を聯盟に提出した內容は北滿に於ける日本の軍事行動大規模に行はれ理事會決議に違反してゐると述べ今後流血の慘を防ぐ爲めには聯盟は現地に代表者を有する諸國に依り又支那調査委員會に依り現在の軍事的事情を即時且つ公平に通告すべしと結論してゐる

新課稅案を米上院可決

それでも赤字

【ワシントン三十一日發電通】米上院は大統領フーバー氏の勸說を受けた十二時間後十一億千五百萬弗の收入を豫想す新課稅案を可決した、即ちガソリン稅一ガロン一仙の增稅其他に依るもので、アメリカ財政當局は辛くも豫算の均衡を取り得る見込であると、而も大藏長官オグデン・ロルス氏は尙十一億二千五百萬圓の赤字であると言つてゐる、更に上院財政委員會の報告に依れば國費經濟案は一ケ年二億三千八百萬弗を節約せんとするもので、その中の最大項目は政府官吏一割一分減俸案であると

糖業聯合會協議會

三日に開かる

【東京一日發電通】糖業聯合會は一日原料糖委員會を開き精糖の賣行不振に依る五月分の原料糖の受渡延期問題に就て協議したが、該問題は之を糖業聯合會協議會に移して協議せしむることとなり、聯合會は三日協議會を開くこととなつた、其協議は八月中に精糖の賣行が見越つき又發賣、商品の價額の豫想も附くのでその上で決定するのでないかと見らる、次で[illegible]糖業の復活は過般糖業聯合會の決議に依つて政府に要望したが、[illegible]せんとするものであるのでこの對策も

羅馬尼政府總辭職

【ブカレスト三十一日發電通】ルーマニア國政府は外債募集不能となり遂に總辭職した、尙同國官吏は財政窮迫に禍されて俸給の支拂を受け得ない情況にある

米所得稅率上院で變更

【ワシントン三十一日發電通】アメリカ上院は歲入案中所得稅法案を審議し更に左の如く稅率を變更した

一、最初の四千弗所得に對し四分

二、次の四千弗に對し八分

三、附加稅最大限は百萬弗を超ゆる所得に對し五割五分

パ氏に組閣命令

獨政界の彗星

【ベルリン三十一日發電通】ドイツ後繼內閣は極右翼中央黨領袖フランツ・フオン・パーペン氏に協力內閣組織の命が下つた、パーペン氏は歐洲大戰當時ワシントン駐在武官で、戰後トリック中央黨に入黨し、一九二八年來プロシヤ議會の議員として今日に及び、ドイツ政界の彗星と見らる、尙ヒトラー氏はパーペン內閣を踏臺として九月頃に行はれる總選擧に國粹社會黨一流の自由辛辣な手腕を揮ひ完全に政權を掌握せんとする魂膽と見らる

政友會顧問を追加指名

【東京一日發電通】鈴木總裁は一日左の政友會顧問を追加指名した

森恪、松野鶴平、安藤正純、砂田重政、加藤久米四郎、中島知久平

故福田顧問官の補缺

鈴木大將有力

【東京一日發電通】樞密顧問官福田大將の逝去の結果、その補缺として陸軍では鈴木莊六、柴五郎、尾野實信、町田經宇の各大將が擧げられて居り、一方海軍からは財部大將が推されてゐるが鈴木大將が最も有力である

樞密院本會議

【東京一日發電通】樞密院臨時本會議は一日午後二時より天皇陛下親臨の下に開會

一、日滿間小包郵便交換條約

一、裁判所構成法中改正法律案（裁判所[illegible]を千五百圓に改正）

を可決したる後[illegible]顧問官より「外務省の職制[illegible]に對する報告書中支那政府が調査團を迎へるや

新高製糖總會

配當は年五分

【東京一日發電通】新高製糖では來る十九日丸の內生命保險協會で定時總會を開催、左記利益金處分案（配當年五分据置き）を附議する筈（單位千圓）

當期利益金	三五四
前期繰越金	五三
計	四〇八
內法定積立金	二〇
株主配當金（年五分）	二六八
役員賞與及び交際費	一七
後期繰越金	一〇二

臺北州の視學打合會

十一日開催

臺北州では州下の市郡視學を召集し來る十一日午前九時から州會議室において視學打合會を開催するが附議事項は

國語普及獎勵、國語普及施設、敎化團體の指導及敎化關係機關の相互連絡統制、男女青年團指導、校舍內外の取締、八年度小公學校敎育視察資料、國語普及科指導講習會其他である

休職宰野警視依願免官

五月三十一日
休職臺灣總督府地方警視　宰野　國一
依願免本官（內閣）

人事

▲福元臺北州內務部長　二日午前八時から新莊郡の初巡視を行ふ

總督府技師　與儀　喜宣
東京、神戶の各府縣へ出張を命す

◇シナチク◇

「擧島一致の長官引留運動がワッショワッショで、ここもと內地のファッショ騷ぎも顏負けの態である」とは或る皮肉屋のハナシ▲尙彼曰く「もつとも、內地のファッショ騷ぎもどうやら既成政黨人の風邪觀測であつたことが、近頃解りかけたやうだが、擧島一致のワッショ騷ぎも困ることは無くなるワッショ騷ぎでありたくない、從來この種の運動はいよいよ總督が乘り込んで來るとなるといつの間にか自然解消し、昨日まで總督留任運動ぢや、任期擁護ぢやと騷いでおた連中までが、舊態依然として新總督閣下の前に膝行お髭の塵を拂ふを例とする、塵を拂ふと見せかけて實は鼻毛を拔くのかもしれないが——先づ總督たる人は鼻毛を拔かれないことを警戒しなくてはなるまい」と▲かと思ふと他のある觀測では「この運動は平塚長官一個の爲めにやつてゐるのでは決してなく此の際本島の與論に從つて政變に際しても臺灣の官界は動かず安定してゐるぞ——といふ實例を作り之を今後長く臺灣官界の例としたいのである、つまり此の運動は臺灣將來の爲めの運動であつて實現できる迄は根氣よく續けねばならぬ、それが爲めには常設的の實行委員會くらゐ設けねばならぬではないか」と▲又他の側の或る皮肉屋は曰く「吾々民間の人間は謂はば臺灣官吏の身分保障の爲めに起つたやうなものでもあるのだから之に對して官吏連が鳴りをしづめおて行儀よくしてゐる所は如何さま官吏としての威嚴を保つものでケイ服に値する」とある

どんな料理をも
美味しくする
調味の素
全島有名食料品店ニテ販賣
台灣發賣元　台北　石黒商會

ビール
景品
品目
一等　金參拾圓
二等　金拾圓
三等　金五圓
四等　金參圓
五等　金貳圓
六等　金五拾錢
七等　金貳拾錢
景品引換所
臺北麥酒販賣株式會社出張所
臺南
並に各地特約販賣店
TAKASAGO BREWERY

◇—臺灣唯一の專門店—◇
メダル　カップ　徽章
臺北市京町四丁目三番地
マスダ徽章商會臺灣支店
本社　東京九段中坂下
電話四一三〇番　振替臺北三八八六番

寒い時の＝冷え込み、神經痛、中風、婦人病、痔疾
暑い時の＝あせも、たゞれ其他皮膚病一切
家庭で簡易に出來る
不思議な温泉藥！
專賣特許
GIOBATH
六〇ハップ
台灣移入元
鎌田宅商會
台北　榮町

澳底記念祭に於ける阿部軍司令官

分著列車にて來高し、市役所、税務出張所、鐵道出張所、營林學校、中學校、郡役所、高等女學校、青果同業組合、西市場、公設質舗、博物館、圖書館、商工獎勵學校、水源地を順次巡視してホテルに一泊三日には午前八時ホテルを出發嘉義郡市地正の吳鳳廟並に[illegible]場を視察して午後嘉義に引返し一時より公會堂に開催さるる[illegible]業組合の總會に臨み三日午前七時五十六分嘉義驛發列車にて[illegible]ると

草刈鎌を振ひ
姦夫の腿を切斷
姦婦の耳を斬落す
媾曳の現場を本夫が發見し（南投）

【臺中電話】臺中州南投郡生れ陳[illegible]は能高郡國姓庄に寄留してゐるものであるが最近同地李岸の妻李田氏[illegible]と私通し互ひに本夫李岸の目をかすめて媾曳してゐる內、三十一日李岸は所用ありて他出したのを好機とし姦夫姦婦は寢室に同衾中、同夜十一時半頃李岸が歸宅して現場を發見し、激怒の果て傍らにあつた草刈鎌で陳珍の頭部顏面等數ヶ所に斬つけた上、左足を腿の所から切斷し姦婦李田氏には右耳を斬落し左耳にも斬傷を負はせた、屆け出により李岸を能高郡に留置取調べ中であるが草刈鎌で姦夫の足を腿から切斷した事は姦通の刃傷沙汰も澤山ある中でも珍らしい事であると

實業學校設置に
新竹州民の熱望
西村教育課長督府に折衝

西村新竹州教育課長は三十一日出府實業學校問題に就て折衝する所があつたが新竹州に於ける實業學校は數年來の懸案であり永山知事時代督府の諒解を得て敷地を決定し其後二萬五千を投じて地均し迄さへ完備され一面農業園である新竹州は年々嘉義農林及び宜蘭農林に多數の生徒を送り、關西村中心人物を得る爲州並に郡主催の長期農事講習會を始め各地農家の農事講習盛んに行はれつつある現狀にて三年制程度の農業を主とした實業學校設置は州下全體の要望する所であり督府との折衝の結果に大きな期待を持たれてゐる

貧者の一燈
米六斗を茶摘女へ

中壢郡平鎭庄山子頂陳擬亮氏は茶農家であつて本年の米價大暴落の爲自己の生活も大打撃を受けてゐるにも拘はらず茶摘み女の困窮をいたく同情し一ヶ月前より自宅では御飯を食べて節約した六斗の米を二十八日平鎭庄役場に寄附茶摘み女に分配方を依頼して來たので庄民は其の美しい心に皆感激した

川村內務部長
嘉義市視察

【嘉義電話】川村臺南州內務部長は初巡視として二日午前十時十三

臺中のカフェーの女給
美人姉妹の家出
『冷たい叔母の仕打ちに』
目下臺南署で保護中

【臺南電話】一日午後一時頃臺南署の岩本刑事は妙齡の娘さん二人を同行し內部に取調べ中だが血色のよい良く顏の似たこの娘さん達は刑事室でおどおどし乍ら訊問に答へてゐる。右は姉妹で姉は佐田米子（二三）妹は同ツル子（一九）と云ひ生れは山口縣ですと云ふ、三十一日午後三時十八分の下り列車で臺中から逃げ出して來たが叔母につらくあたられ辛抱が出來ない爲だとの事で詳聞く所によれば二人とも臺中市榮町北サト（ㅇ）の叔母の家からカフェーパンザイ に女給として通つてゐたが、叔母の冷たい仕打に堪へ切れず泣く泣く家出したもので辛かつた事どもを兩眼をはばかり乍ら色々語へて泣いてゐた

『昨年三月頃叔母に伴はれて臺中へ參りました、郷里には兩親ともゐます、臺灣はとてもよい所だと叔母に勸められてやつて來ましたが』

といつてゐた因に臺中の北方では直ちに臺中署へ捜査依頼が出て取調べ中目下右兩人の今後の身の振方につき兩署で打合せ中である

桃園埤圳に
溺死人

【新竹電話】卅一日午前十時頃新竹州中壢郡山庄の桃園埤圳幹線內に溺死體の漂流してゐるのを發見屆け出たが死體の檢視を行つた所他殺の疑ひなく死後十時間を經過してゐる模樣である死人は年齡二十二、三丈五尺四寸、丸顏で服色の紫衣服を著た勞働者らしい男であると

高雄の盛場
新樂園と商銀
立退問題で大紛糾
屋根板を剝れても立退かぬと頑張る

【高雄電話】高雄市の盛り場として客足を引いてゐる市內堀江町の新樂園（飲食店）は昨年五月開場されたが高雄市振興協會をあて込んで[illegible]して出來上つたもので今では一般に重寶がられその存在を認められてゐるが、新樂園の土地は商工銀行の所有地である上に期限付で土地を借りてゐる關係からこれ迄しばしば土地の返還を要求されてゐるものの、相當資金が固定してゐるので商工會の關係幹部は

延期方 を交渉し今日に及んでゐるのであるが本年一月商工會は新樂園の飲店全部を營業者たる飲店主に賣拂つたので商工會が初めに投資した金額は全部回收する事となつてゐるが、その際當時に土地の返還は延期さるる見込があると云ふ話から現在の飲店主が買受けたものであるが最近の狀態から見ると銀行側では

約束通 り六月一杯で取拂を要求し、斷じてその上の延期を許さぬと云ふ強硬の態度に出でんとしてゐる、一面飲店主は延期さるるものとして飲店を買受けたもので商工會幹部の話と違ふといきまき今取拂はれてはつぎ込んだ金の回收も出來ぬのでたとへ屋根板をはがれても吾々は一歩も立退かぬと固い決心をしてゐるものもあるが

延期か 取拂ひか何れに結着するか、その成行は注視されてゐる因みに銀行側では初め敷地は賃貸期間の貸付であつた關係から今日迄地代は一文も取立ててをらぬと

骨になつて
故鄕へ
戶敷飛行曹長

【屏東電話】飛行隊戶敷曹長の遺骨は遺族に護られ一日午後七時四十分屏東驛發歸鄕の途についたが驛頭には佐竹隊長其他將士や官民竝びに各隊隊員多數が見送つた

郡內務部長
竹東郡視察

【新竹電話】新竹州內務部長は中平地方課長其他と共に一日午前十一時から竹東郡の初巡視をかね竹東の[illegible]施行ヶ所を視察した

藝妓のお好相撲で
滿場大熱狂
嘉義學生相撲終了

【嘉義電話】嘉義市に於ける[illegible]大學相撲歡迎相撲會は初日の三十一日に引續き一日午前十時より二日目を開場したが前日の勝負が[illegible]アンの人氣に投じ大いに宣傳されたので前日に倍し千五百餘名の入場者を算し、市內各料亭及び[illegible]を始め各料亭

藝妓連 等のお好み相撲次次と行はれ勝負每に滿場湧きかへるばかりの熱狂振りを示し大盛況裡に午後五時半千秋樂となつた。大學選手一行は午後八時五十六分嘉義驛發列車にて高雄に向つた

新竹州の
視學打合

新竹州にては六月六日午前八時から會議室にて市郡視學打合會を開き州廳に各郡の行事を決定すると

高雄青果の
芭蕉出荷は
前年同期の半數

【高雄電話】高雄青果組合四五兩月の芭蕉出荷高は三十二萬一千九百七十七籠で之を前年同期の六十一萬六千九百四十七籠に比べると約半減の狀態にあるのは昨年末から本春二三月の候に至る寒さが祟つて出荷が遅れてゐる關係であると、尚六月中の出荷は三十萬籠を豫想されてゐる

蓬昭魚市場と
市營市場と微妙な關係あり

【嘉義電話】嘉義市の白師彰、蔡文微兩氏發起となり今回蓬昭商會魚市場を創設し白氏代表者となり嘉義驛前[illegible]地 に於て營業を開始する事となり、市內魚商及組合員中よりも數名加入しその他南部及び北部の魚商連も參加する事となつたが同事業は市營魚市場と微妙な關係を生ずるので市役所ではその取締りに關し目下攻究中である

溺死體に
血痕附著
疑はしき少女の水死

【屏東電話】屏東郡長興庄番子寮一六九蘇商果の長女蘇氏丁六（四）は三十一日午後八時頃自宅附近の水タンクに落ち溺死した旨一日午前五時頃屆け出たが同人の左後頭部に長さ四寸程の裂傷あり衣袴にも血痕が附著してゐる等疑はしい點があるので死體は解剖に付することとなつた

施謫氏夫人逝去

【屏東電話】本社取次店保安藥房主施謫氏夫人施李氏[illegible]は屏東醫院に入院中であつたが一日午前五時永眠した、二日午後五時葬儀告別式を擧げるが夫人は鹿港街の人彰化高女出身で內助の功も少くなかつただけ惜まれてゐる

東臺灣漫感（二四）
旅人を惱殺する玉里
……鈴木（幸）生

話が餘り固くなり過ぎると肩が凝る——。けふは一つ、柔かいところを見參することにする。

× ×

話は一躍して玉里へ飛ぶ。臺東線（臺東、花蓮港）の略中間に位する一驛である。玉里は讀んで字の如く玉の里。その昔、臺東線の通ぜぬ頃は、東海道五十三次の名古屋の如く、南部の名邑[illegible]の如く、[illegible]花の里として、旣の男性を惱殺し盡したものだそうな。

× ×

その生證人が一人現はれた。その名をクーさんと言ふ。（特に名を秘す。）

「わたしは、これで隨分、玉里へは通つたもんですよ。隨分不思議とよいのがゐましたからねエヘヘ」

と、クーさんは、昔年を追懷するやうにウツトリとするのである。

「なアにねっ、之れが手錢手[illegible]で彼の女を目標にしてセツセと通つたと云ふ訳ではさらさら御座んせんよ。仕事の關係で、[illegible]玉里通ひでさアね。わたしの通つた時分にはもう[illegible]が出來てゐましたよが、さう／＼彼女の許に參詣するのには、[illegible]せんわい。こちらも止むを得ず（彼氏ここで一段と語氣を強める）こちらも止むを得ず仕事の爲めに行くのですがね。時には[illegible]、けふこそは一つ、[illegible]を引き締めて出發するんですね。ところがあんた、玉里驛のプラットホームに、ヒョイと降りた刹那、何だか、かう、頭がボーッと來るんですよ。氣候のせいですな。『成る程、玉里は暑い所ですからな』

「さうですとも、そのセイですよ。隨分しつかりした積もりの私ですが、つひフラ／＼となつて、出發の時の固い決心も何處へやら、さうなつたら、もう駄目ですな。なんしろ、宿へ著いて一風呂浴びて、ホッとした氣持で部屋へ戻つて來ると、なんのこと、そこにはチャンと彼の女が、女房然として納まり返つてゐるではありませんか」

「どうして[illegible]が行つて[illegible]るんです」

「いや、何んとも[illegible]ですよ、私が停車場へ降りると直ぐ[illegible]の奴が傀儡のやうに飛んで行つて注進に及ぶと云ふ仕組になつてゐるんですから、堪まりませんよ、ハハハ」

「今でも、そんなんですか、」

「さア、此の頃の事はよく判りませんがね。玉は當時から見ると大分落ちたやうですがね。樓閣が駄目になつたので、グッと潮れましたからね」

× ×

そこで記者は、クーさんが傑殺されたと云ふ玉里へ降りて見た。が、クーさんのやうにプラットホームでボーッとも何ともならなかつた。尤も、午前十時二十五分玉里驛著、午後零時五十八分同驛發、と云ふ僅か二時間許りの短時間ではボーッとも、フラ／＼にもなりやう筈がないではないか。

若き校長を迎へ
希望に燃える
花蓮港農業補習學校

花蓮港農業補習學校では本年四月新學期から一部二部制をとり一部は本年主として吉野村其他隣村の青年を入學せしめてをり、四月から臨時に吉野村字宮前の青年集合所を假教室にあてて授業をなしてゐたが去る二十一日字宮前に新築中であつた校舍が落成したのでこれが落成式を行つたが、一部の生徒は新學期から校有地六十二甲の中十五甲歩をすでに開墾を終了してゐる。現校長正木氏は少壯二十六歲の國家主義に凝り固まつた元氣潑剌な人で左の如く抱負を語つた

自分は日の丸の國旗の下で教育をする一死以て國に報ずるの主義である、起床時間は五時直ちに校舍の清掃で[illegible]を行ひ國旗の下で二拍手をなし朝食をとり武道を行つて授業にかかる郡下の青年は力強い實行をなし[illegible]ねばならぬと思ふ、學校を出てその日から直に國に出て役に立つ人間を作るために半日學習、半日實習といふ風にしてゐる、六十二甲の校有地は實に創設の通り岩石塊沿の荒蕪地である、自分は斯くの如き荒れ地が殘して置いて貰つた事を非常に嬉しく思ふ、開拓するのにはこんな土地でなくては本當の開拓が出來ないのである本校の所有地の整理は十五年間となつてゐるが自分は五年で成し遂げ度いと思ふ、又學校を出た生徒には希望によつて土地を貸し與へて自治の道を與へる樣にしたい、又生徒の學費などは自作自給で學校で出來たものを賣つてその費用に當てる樣にしたい

と希望に燃えて語つた、農業補習學校の新校舍は今回校舍三棟事務室一棟、寄宿舍二棟で現在三部生は花蓮港街將來の校舍で授業してゐるが八年度までに全部完成の上移轉する筈である

彰化消防組
新ポンプ購入

【臺中電話】彰化消防組では今回新ポンプを購入したにつき一日組合長以下組員數名が出張つて臺中に運轉し來り、公園內の池で放水試驗を行つたが成績よくその際臺中のポンプも同樣放水試驗を行つたが二臺の內一臺はどうにか間に合ふも一臺は全く非常用にならぬ程の成績不良であつたと

臺南州公質
成績何れも良好

去る二十三日來八日間に亘り實施した臺南州の臺南・嘉義兩市公設質舖監査の成績に依れば昨今著しい市況不振の內にありながら資金の充實に從つて制限なき貸出しを行つて居る結果成績は概して良好を示して居る、質舖連とも今春中低利資金の融通に從つて一人當りの貸出し制限を緩和した結果入質に伴ふ受出しも漸次均衡に整頓した成績となつて居ると

▲臺南公質 資金十五萬圓で現在の入質貸出六萬四千七百圓及び流質三千三百二十五圓で尚相當の餘裕を算してゐる

▲嘉義公質 資金八萬二千圓で貸出入質三萬七千六百八十五圓、流質九千九百四十一圓を算し之れ又相當の餘裕を殘して居る兩質舖とも入質品倉庫、貨幣保管庫も略完成し入質品に對する[illegible]の狀況として地金類の需要に伴ひ貸金の需要は特に著しい傾向を示して居ると

債權取立詐欺の
明政商事社長
餘罪續々發覺
被害者中南一帶に亙る

【高雄電話】既報高雄州刑事課で檢擧した高雄市明政商事社長黃木發の債權取立の詐欺事件は引續き搜査中であるが現在判明せる ものの外犯罪は可成多方面に亙つて行はれてゐるものの如く、一度彼の被害が報ぜられるや高雄州下は勿論臺中、嘉義、臺南方面から續々として被害屆け出がありかくて彼が債權の假面をかぶつて巧に人情の機微をとらへ債權者、債務者の雙方を欺いてゐた不正行爲は續々と暴露さるるに至り、刑事課の[illegible]、田中部長以下各刑事は三十一日以來岡山、旗山屏東其他の各郡下に亙り餘罪搜査を續けてゐる

官界異動阻止
運動の第一聲
▽▽▽▽▽
卅一日夜臺南公會堂で催された臺南市民大會（壇上黃欣氏）

きのふ專賣局記念日
各地で傭人表彰式擧行

臺中專賣支局で
勤續傭人表彰
式後餘興等ありて賑ふ

【臺中電話】專賣局臺中支局では同局六月一日の記念日を卜し第十四回現業員の表彰式を一日午前八時同支局包裝工場內で行ひ

十二 年間勤續の特等賞一名を筆頭に一等賞五名、二等賞十名、三等賞十六名、四等賞十三名、五等賞十三名、六等賞十七名、七等賞二十一名、八等賞三十三名、九等賞三十名の外に遂行賞十二名、勤續賞十年四名、七年二十八名、六年二十五名、計二百三十二名に奧村支局長から夫々

賞品 と賞狀を授與し、來賓竹下知事代理森產業主事の祝辭、受賞者總代の答辭等ありて九時五十分式を終りそれより同支局職工らは樂隊を先頭に

隊伍 を整へ小旗をかざしつつ同支局を出て市內を一巡して臺中神社に參詣後當日會場水源地に到り記念慰安運動會を催し餘興に素人劇、時代、人道踊、新舊舞踊等を演じ同日の午後三時頃まで十數番の餘興に一日を愉快に過ごして解散したが好天氣でもあり來賓の參會者も多く盛會であつた

嘉義專賣支局
傭人表彰式

【嘉義電話】嘉義專賣支局傭人表彰式は一日午前八時より[illegible]に於て擧行されたが[illegible]市尹、猪口[illegible]外來賓七十名及び伊藤支局長以下全職員一同著席し伊藤支局長開式の辭を述べついで業務狀況を報告した後遂行者及び勤續者に對し表彰狀と賞品を授與し猪口局長訓辭を代讀して[illegible]、[illegible]郡守等諸氏の祝辭ありて閉式したが一同は式後市內西門町に開設中の矢野サーカスを總見して慰安會を催した

遂行者 池成外四名、七年勤續者方招成外十三名五年勤續者劉昌壯外十名、一ヶ年皆勤者林木生外二名

一日午前十一時より支局樓上に於て擧行されたが來賓として今井[illegible]長、山下[illegible]課長、和田鐵道所長、宮崎街長、中村五九介氏等多數參列、國口支局長は局長の訓示を朗讀し一場の訓示を與へ今井[illegible]長來賓として祝辭を述べ傭人總代として竹內泰三君答辭を述べ式終了し表彰された人々は遂行賞、勤勞賞、勤續賞合せて津野秀吉外五十五名の多數に達したが來賓は式終了と共に國口支局長の案內で新築の廳舍及び酒精工場を觀察して[illegible]新築敷地內の慰安會場に入り[illegible]に入つたが參會者の手踊[illegible]引續き慰安會で賑はひ午後三時終了した

臺南專賣支局
傭人表彰
式後運動會擧行

【臺南電話】專賣局臺南支局の傭人表彰式は既報の如く六月一日午前八時より臺南公園に於て擧行、出席者約二百名の外來賓[illegible]其他の諸氏多數を算し、定刻[illegible]支局長の挨拶があつて林金山外四名に遂行賞、勤續賞、吉田辰五郎外八名に勤續賞、八ヶ年勤續賞外二十九名に夫々賞狀を授けた後、新たに制定された局旗を紹介し終つて[illegible]の祝辭があつて同九時閉式したがそれに引續き同所內參加人員二百餘名のとりどりな運動競技會が行はれ來賓並に家族等も參加し同正午終了散會したが盛況を極めた

屏東支局
傭人表彰
式後家族慰安會

【屏東電話】屏東專賣支局傭人表彰式並に慰安會は一日午前九時擧行された職員一同先づ阿緱神社に參拜職員代表[illegible]支局長職工總代岡田逵五郎の玉串奉奠があつて後末廣座にて表彰式は擧げられた、國歌合唱に次いで表彰規定の朗讀、遂行者七、皆勤七、勤續者三名に賞狀を授與、受賞者總代の答辭にて十時式を閉じそれより慰安會に移つたが塚支局長は傭人の平素の勞苦並に家族の內助の功を謝する旨の挨拶があつて職員の諸演藝に入り家族を合せ四百に近い大家族は樂みに浸り一年の勞を忘れ和氣藹々裡に午後三時過散會した

傭人表彰式
花蓮港支局で

【花蓮港電話】花蓮港專賣支局の第十四回傭人表彰式は慣例により

擧動不審の男
臺南署で檢擧
全島荒しの曲者か

【臺南電話】臺南署の淺田、張兩刑事は卅一日夜市內で擧動不審の一本島人男を引致取調べの結果、臺北市建成町二六四林良（三五）と云ひ臺南市內[illegible]その他で數多くの窃盜を働いた事が判り臺北市でも荒し廻つた賊で或は全島を荒し廻つた賊ではないかと目下各方面に照會取調べ中

茶業貧民の
救濟策

新竹州下各茶業地の失業農村救濟に就ては各地ともそれぞれ方法を講ぜられてゐるが竹南郡南庄の貧困者に對しては臺北州文山郡新店[illegible]氏、大稻埕町李九萬兩氏から現金百圓と米百十斤を寄附し竹東郡竹東庄の貧困者二百二十戶中特に貧困者六十戶に對しては有志の寄附を募つて救濟し北埔庄にては保甲會議の際篤志者の寄附に依り十四戶に對し米三升宛を施與した

殺人強盜犯人
無期懲役

【新竹電話】新竹州苗栗郡出礦坑一〇七鄭[illegible]（ㅇ）の殺人強盜事件の判決言渡は六月一日行はれ無期懲役を申渡された

四國中國の名產
即賣會

新竹州商品陳列館にては六月下旬頃中國、四國の名產品展覽即賣會を開催する筈であるが商品の搬入は二十日までであると

中壢

▲高女強行 臺北第三高女の耐熱強行一行は廿八日午後二時中壢に到着したが一人の落伍もなく男以上の元氣振を發揮した

▲特約店と詐る 中壢公學校の[illegible]通り昭和商店は臺北某會社の出版物の特約をすると各公學校長に云ひ觸らして註文を取らうとしてゐるがそれは眞赤な嘘で化けの皮が現はれた

▲鄕田庄長轉ぶ 觀音鄕田庄長は去日觀音より臺車にて中壢へ來る途中數回も臺車脫線して轉んだが生命には別條がないがレールの腐敗甚だしいので此際至急取換へが肝腎であらうと

▲カーフエ出現 水戶屋の久野薫さんは向ひ側でカーフエを經營するさうで近く臺北へ出掛けて女給を物色する由だがどんな美人が來るか[illegible]連中は[illegible]んで待ちあ

竹南

▲料理講習 中港公民[illegible]所では臺北より講師を招聘して去る二十六、七兩日間中港公學校に於て當地に適應した料理講習會を開催したが成績は良好

▲中港信用購買組合は現在區域內の加入歩合二割三分であるが去る三十日役員會を開き今回認可されて持分不均一主義の定款變更と不況の深刻を機に從來の外に新たに委員を設け、組合員を五部までに普及するの方針を實行し、一方には貯金の獎勵と低利資金利用の事業を擴張して大に隣村の振興策を講ずると

▲竹南庄協議會員[illegible]氏は昭和六年十二月新竹州竹南郡竹南庄へ金千圓寄付したので郡役所經由で賞勳局總裁より褒章下賜されたと

▲竹南建築組合では低利資金に依つて目下建築中の店舖二十戶は大分工事も進行し內九月は六月中に竣功する豫定である

▲竹南郡では五月三十日午前九時より倶樂部に於て高松郡守、內務課長前田街庄主任、[illegible]主任列席のもとに會計役打合會を開催したが附議事項は左の通りである

指示事項　三件
希望事項　六件
注意事項　二八件

▲竹南郡役所では五月三十一日竹南庄役場會議室に於て矢野郡守、高松庶務課長、古賀勸業主任其他係員列席のもとに產業技手打合會を開催すると

▲竹南庄[illegible]海水浴場は庄當局において總ての準備整ひ六月一日から開場され飲食店も同日に營業を開始されたと

北港

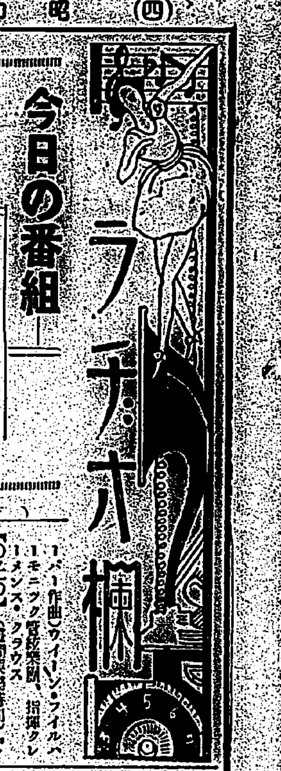
▲北港郡北港街役場では去る五月三十日午前九時より同役場樓上に於て[illegible]委員會を開催し昭和七年度戶稅賦課調查に就き打合した

▲北港郡北港街役場では臺南州より許可を得たる北港郡西方官有地に家畜市場設置の件に就ては既に事務所休憩所の建築施設等の諸設備に取りかかつて居るがこの程大部分完備したので六月一日より同新家畜市場に移轉營業を開始することになつた

▲北港郡北港街北港[illegible]所は來る六月三日に開所式を擧行することになつて居る、男子部は午後七時半北港公學校において、女子部は午後九時北港女子公學校において各々擧行する豫定である

新竹風塵

▲一金五百萬圓也の頭[illegible]溪治水工事が八年度豫算に計上されるかどうか一に懸つて督府の方針にかかる事だが新竹州としては死ぬか生きるかの大問題である。一部の際一部の工費を負擔する事は苦痛であるから支拂を三年後にして呉と云ふ樣な要望を云つてる▲地主階級も苦痛であるか知れない然し多數の下層農民はより以上苦しんでゐる。[illegible]が出來ぬ苦しみさと其日の糧さへ得られぬ苦しみの[illegible]を取て云々する必要はあるまい、假りに治水工事がモノになるとすれば五百萬圓の六割三百萬圓は土工費として地方に落ちて來る▲現在の新竹州としては如何に逆立ちしても之だけの事業は起せない、萬難を排しても是非決行し地主が困るなら別途に之を救濟する方法はあると思ふ、治水完成後の耕地の擴張、水田の水害防止等州民の福利を增進すること明かな以上州民全體の力を以て押し進むべきである



今日の番組
J・F・A・K
六月二日（木）

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【〃・三〇】家庭日用四季、子供のたきぎ右きき
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立（解說、臺北第三高等女學校山岸すえ子）ビフテキ、玉葱の胡麻酢掛け
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間「レコード演奏」（臺北のみ）一、大序曲「一八一二年」（チヤイコフスキー作曲）フイラデルフイア交響樂團、指揮レオポルド・ストコフスキー　二、歌劇の序曲（ウエーバー作曲）ウイーン・フイルハーモニック管絃樂團、指揮クレーメンス・クラウス
【〇・二〇】（晝間娛樂時間）「レコード演奏」（臺南のみ）新民謠　一、鹿兒島小唄（西條八十作詞、中山晉平作曲）二、鹿兒島夜曲（同右）藤本二三吉　三、火の國小唄（山口白陽作詞、中山晉平作曲）藤本二三吉、三島一聲　四、南海小唄（島田芳文作詞、古賀政男作曲）朝居丸子、關種子　五、旭川小唄（波多野勝、河崎清作詞、古賀政男、野村宜直作曲）關種子、樋口玉江
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【六・三〇】子供の時間（臺北のみ）ピアノ四重奏（臺北HE四重奏團）一、ブム大將（ポルテイニ作曲）二、革を着た小父さん（ピーターマン作曲）三、踊り人形（ローデイ作曲）四、朝の唄（ランシヤン作曲）五、子供行進曲（メルケル作曲）

夜間の部

【七・〇〇】初等英語講座（第十講）三好清記
【七・三〇】筑前琵琶「夜討曾我」大塚旭海
【八・一〇】俚謠、唄日本亭すずめ、三味線日本亭政勇、三味線日本亭桃丸　一、博多節　二、木更津節　三、びんのほつれ　四、背柳　五、夕立
【八・四〇】連續浪花節、義士銘々傳「安兵衛高田馬場の仇討」第二席　桃中軒若丸
【九・二〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、東日ニュース及び放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項告知事項、明日のプログラム發表

俚謠（臺北）

【午後八時十分より】

唄　日本亭すずめ
三味線　日本亭政勇
三味線　日本亭桃丸

一、博多節
〽梅にうぐひす竹には雀　ぼたんに唐獅子桑のはに蝶々　私しやあなたを松に鶴
〽雨あられ雪やこほりと隔ててゐれど、もとをただせば深い仲、落つれば同じ谷川の水（以下略）

二、木更津節
〽アー木更津照るとも東京は曇れ　かわい御方がヤッサイモッサイ　コリヤ〳〵日にやける
〽アー泣いて見るな出船の時　沖でろかいがヤッサイモッサイ　ヤレコリヤドッコイ　コリヤ〳〵手につかぬ（以下略）

三、びんのほつれ
〽うはべばかりの實意に惚れな　金の屛風も中はほぐ　人は見かけによらぬもの
〽飛び出しては涙の種よ　ほんに浮世はままならぬ　逢はない昔がいつそまし

四、背柳
〽冬の夜に雪がチラ〳〵降るわいな、誰行やござんせぬ、庭の古木のこぼれ梅
〽雨の夜に、庭に誰やらゐるわいな、みの笠で傘來て、傘利持つたまめ男（寫眞はすずめ）

浪花節（臺北）

【午後八時四十分より】

▲義士銘々傳「高田馬場の仇討」第二席　桃中軒若丸

今晩で終席―いよ〳〵安兵衛がたすきで飛び込んで十八人をめつた切り、首尾よく本懐を遂げるといふ一節

日米國際放送中繼

【午後六時四十分より】

朝のラヂオ體操が終つて後六時四十分より東京放送局にて日米國際放送が中繼されることになつた順序は次の通りである

午前六時四十分より國內アナウンス、午前六時四十五分より（米國へ放送）講演「ジャパン・イン・トランジション」プレジデ・ヘント

午前七時より　同右通譯　花岡　參定

午前七時二十分國內アナウンス

家庭料理獻立

【午前十時より】（臺北）山岸すえ子談

每週木曜日には料理獻立を發表される臺北第三高等女學校の山岸すえ子さんが自らマイクの前に立つて解說をされます

筑前琵琶（臺北）

【午後七時三十分より】

▲夜討曾我　大塚旭海

大塚旭海師は臺灣の筑前琵琶の宗家で現に旭會の臺灣支部長をしてゐる、今晩の演奏は大塚幸三郎氏作詞、二吉旭翁の作曲、曾我の五郎十郎が工藤祐經を討つ物語りである（寫眞は大塚氏）

【午後六時三十分より】

▼ピアノ四重奏　臺北HE四重奏團

臺北HE四重奏團はJFAK管絃樂團の團員によつて組織されてゐるものです、樂器はピアノとヴアイオリン、ヴイオラ、それにチエロの四重奏です　曲目は放送では新しいものばかりです　最初の「ブム大將」はボルテイニ作曲の喜歌劇で、その中の面白い旋律を拔萃して演奏します　次はピーターマン作曲の「革を着た小父さん」と云ふ面白いおどけた愉快な曲です　三番目はローデイ作曲の「踊り人形」繪につられてぎごちなく動く人形の滑稽な仕草が現はされてゐます　次はランシヤニ作曲の「朝の唄」ほがらかに明けた朝の歌、ヴアイオリンの音がトテモ美しい旋律を奏します　最後はメルケル作曲の「子供行進曲」可愛らしい行進曲、口笛で眞似をして御覧なさい

臺南のみ

【午後六時三十分】（レコード演奏）

一、昔ばなし
イ、茶目子のボックリ（金井貞雄作詞、良谷正治郎作曲）東京阿佐ケ谷童謠樂團
ロ、蛙が鳴くからサアかへろ（同右）
二、對話入童謠
新數へ唄（市村橘南作詞、笹部昭朗作曲）長谷川童菊音樂會
三、舞踊童謠
イ、小雀雀（長崎千城作詞、小林光夫作曲）
ロ、案山子（加賀鐵丙作詞、佐々木すぐる作曲）
ハ、ぽんぽこ狸（島田芳文作詞、佐々木すぐる作曲）四島富代子
四、童謠
イ、ガタ馬車
ロ、チンドン屋さん（西川林之助作詞、杉山長谷夫作曲）松浦和子

晝間娛樂時間（臺北）

【午後零時二十分より】

▲大序曲「一八一二年」（チヤイコフスキー作曲）
フイラデルフイア交響樂團
指揮レオポルド・ストコフスキー

「莊嚴なる序曲」と註題のついてゐる作品四十九番のもの、一八一二年にナポレオンの遠征軍がモスクワで敗北した事蹟を標題として取扱つたものである

曲は四つのチエロと二つのヴイオラの奏するロシアの讚美歌「神よ爾の民を護れ」に初まる。この莊嚴な旋律は長い序奏部を作り、これが管絃總合奏となつてクライマックスに達しやがて再び莊重になる、次いで曲は主要部に入りボロデイノの戰ひを現はす、ここではロシアの國歌とマルセイエーズとが相戰ふ如く入亂れ、クレムリン宮殿を示すベルが鳴り響る、曲の進行につれてマルセイエーズの曲調は崩れ出し、ロシアの國家が高唱されてナポレオン軍の敗走を現はす、終尾に入つて、ベースが國歌を奏しベルが挿入されて凱旋的な氣分のうちに終る。曲中のベルの使用は最も效果的と謂はれてゐる

▲歌劇の序曲（ウエーバー作曲）ウイーン・フイルハーモニック管絃樂團
指揮クレーメンス・クラウス

歌劇ロマンチック樂派の創始者ウエーバーの作、一八一八年にドレスデンで國王の即位五十年祝典の爲めに作つたもの、曲は先づ絃の合奏にはじまつて木管から絃・ホルンと穏かに展開して莊嚴森嚴の氣分の中に前半を終つて、次にテムポを早めて活潑に明るくアレグロとなり、因て莊嚴と歡喜と明るさは漲ち、終りに英國國歌の曲調が莊嚴として迎る

臺南のみ

【午後零時二十分より】

▲新民謠
一、鹿兒島小唄〽西條八十作詞　中山晉平作曲　唄　藤本二三吉
二、鹿兒島夜曲（同右）　唄　藤本二三吉
三、火の國小唄〽山口白陽作詞　中山晉平作曲　唄　藤本二三吉　三島一聲
四、南海小唄〽島田芳文作詞　古賀政男作曲　唄　朝居丸子　關種子
五、旭川小唄〽波多野勝作詞　古賀政男作曲　唄　關種子
六、旭川小唄〽河崎清作詞　野村宜直作曲　唄　樋口玉江

苺狩り

初等英語講座（第十講）

三好清記

LESSON SEVEN (7)

1 單語 (Words)

1. When? (何時)
2. do? (……ますか)
3. get up (起きる)
4. does (=do 要項參照)
5. begin (始まる)
6. our (要項參照)
7. school (學校)
8. at (……に)
9. eight (8)
10. o'clock (時…of the clock の略)
11. take (食す)
12. supper (夕食)
13. half ($\frac{1}{2}$……時間に用ふれば30分)
14. go to bed (寢る)
15. (what) time? (何) 時
16. now (今)
17. quarter ($\frac{1}{4}$……時間に用ふれば15分)
18. must (……ねばならぬ)
19. good (よい)
20. night (夜)

2. 文 (Sentences)

I

When do you get up?
I get up at six o'clock.
When does your school begin?
Our school begins at eight o'clock.

II

When do you take your supper?
I take my supper at half peat six.
When do you go to bed?
I go to bed at ten o'clock.

III

What time is it now?
It is a quarter to ten.
Then, I must go to bed now.　good night

3. 要項

a)
You go to the station. (普通文)
Do you go to the station? (疑問文)
He goes to the station. (普通文)
Does he go to the station? (疑問文)

b)

一人稱（話手）	I go.	I take.
二人稱（聽手）	You go.	You take.
三人稱（第三者）	He She It　goes	He She It　takes.

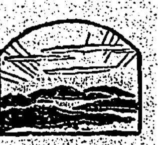
主格が三人稱單數で動詞が現在なる時は動詞の語尾に(s)又は(es)を附す

When do you get up?
(At) What time do get up?

曙光

(9)

生方敏郎作
中野修二畫



娘子軍（四）

「そんな亂暴なことをやつちや、後が面倒だつたでせう？」

「ところが、警部が踊りの方をツン向いて、叱つてる最中に、うしろから布をかぶせられたんだから犯人は誰だかサッパリ分んないで、あべこべに警部の方が他へ轉任になつたが、そのあとへ來た署長からは寬大で、もう問題をおこしません。女だつても、この島の女は『なにはなくとも、女のよばひ男後生樂、寢てまちる。』ちう土地なんだから、あんまり矢釜しく言つちや、治まりませんよ。その代り、この島の婦人はよく勞働するからねえ。」

ホテルの主人は、それからそれと、この土地の面白い事件や珍らしい風俗の話をして、東京からの若い學徒たちをよろこばせた。

座談會の解散したのは、十時ちかくだつた。おの〳〵一日の疲勞から眠さうに、めい〳〵の室へ退きあげる時、聞き慣れぬ女の唱歌の合唱をきいた。

「こんな田舍の娘まで、西洋の唄をうたつてるよ。しかも演奏會ででもなけりや、聞かないやうな唄だ。」

そんなことを、たれかが言つた。

翌朝、春田はきのふあんまり歩き廻つた上に、夜おそくまで話しこんだ疲れから、心よい安眠を得られたのち、割合に早く目が覺めた。

杉浦と朝食をとつてゐると、すぐ前の屋根のあたりから、山羊の啼く聲がきこえた。變なことに思つて、春田が窓から外をみると、玄關の屋根瓦の上に、和泉がゐてホテルの右袖の方を向いて、妙な聲をだしてゐるのだつた。

「メエーエ、エ、エー、メエーエ、エ、エ……」

たしかに彼は、森の前の山羊の聲色をつかつてゐるのだつた。

「和泉さん、お早よう。」

「お早ようございます。」

「山羊のマネがなか〳〵お上手ですね。」

「ええ、うまいでせう。メエーエ、エ、エ、エ……」

と、のどをふるへさせるところなどは、まことに手に入つたものである。

彼は、春田に褒められたので、ますます得意になつて、山羊の聲をつづけた。

春田は杉浦と、階段を下りて、洗面所へといつた。ここには大林と吉見がゐた。

「先生、ちよつと。」

と、吉見が小聲で、春田を呼んだ。そして、袂をひきよせ、西の袖の見える廊下の端へ連れていつた。

「シャンが多勢ゐますよ。」

「シャンが？……」

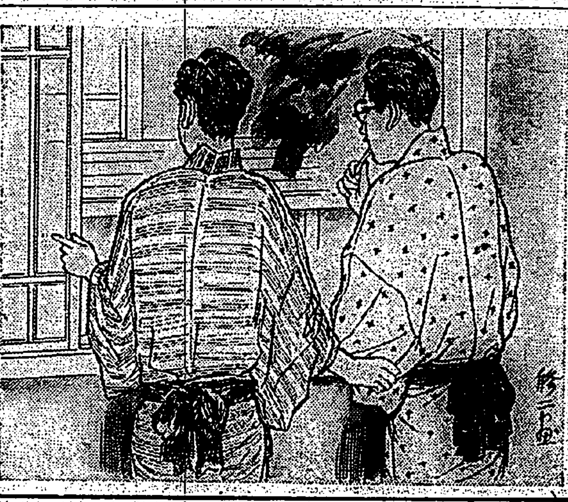
「昨日、東京から著いた連中です。袖の座敷を三室占領してるんです。ほら、唄つてるでせう。」

春田は、袖の方をみたが、誰もみえなかつた。しかし、歌詞はよくわからないが、唄ふ聲だけはほのかにきこえた。

「ね、きこえるでせう。とつてもシャンがゐますよ。」

「ちやあ、ゆうべ唄つてたのは、あの連中ですね。」

「へえ、先生はスマートだな。ゆうべの中にもう知つてるんですか？」



齒ブラッシを使ひながら、春田は。

「なあに、唄だけさ。僕たちが談しこんでゐた時、唄がきこえたが村の娘たちかと思つてたんです。」

「マスターは、ひどい奴ですね。昨日に、あの連中が來てゐるのにすつかり祕密にしてゐるんだから。」

「祕密にしたわけでもあるまいが……」

「だつて、昨夜は、マスター、あの連中の來たことを、おくびにも出さなかつたぢや、ないですか？」

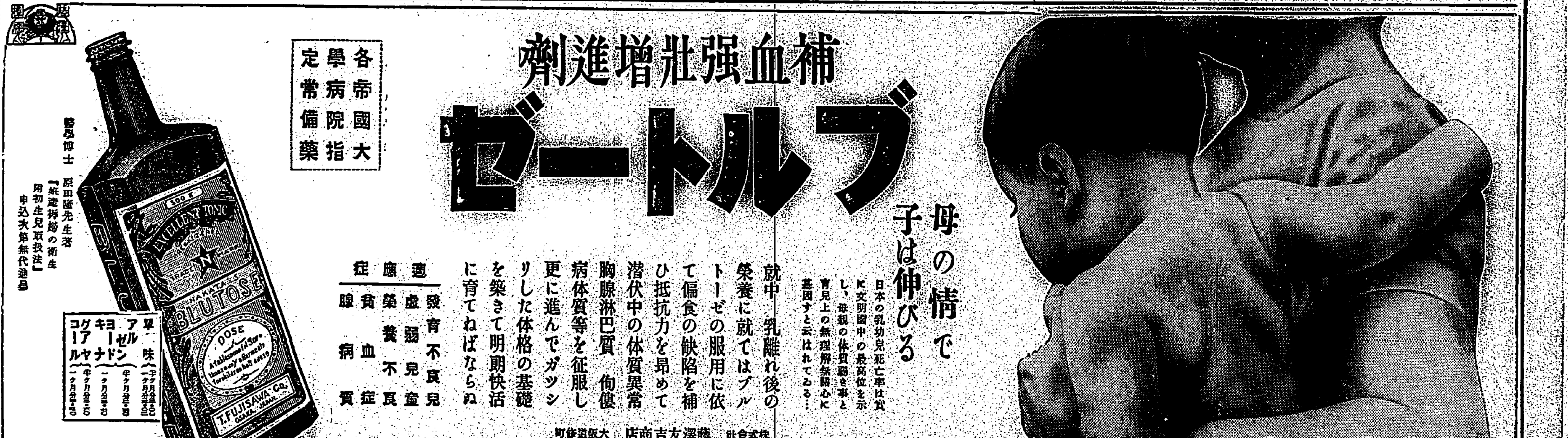
「君たちの間に、また爭奪戰がはじまるかと、恐れてるんだらう。」

みんなの、こんな冗談で、洗面所は、いつになく賑はつた。

新刊紹介

△實業時代（六月號）本號は初夏特輯臺灣號として臺灣關係の記事―臺灣官界十年秘錄五篇、ファッショ內閣と政黨政治（南弘）臺灣官場秘話座談會等があり一般記事としては世界政局の動きを詳ねて（永井柳太郎）運命づけられた極東の國突線を世界の五大軍事要塞に就て（平田晋策）等其他財界六月のトピック等がある（四十錢△東京市京橋區西八丁堀實業時代社）

△ツーリスト（六月號）英文欄には南千島を探る（コルイズ・エル・ビール）金剛山（吉田初三郎）其他、和文欄にはアメリカ人の研究、一九三二年のホテル營業の豫想（大塚常吉）エルサレム及埃及の旅（松井太郎）其他（五十錢△東京市丸の內ジャペン・ツーリスト・ビューロー）


補血強壯增進劑

ブルトーゼ

各帝國大學病院指定常備藥

母の情で子は伸びる

日本の乳幼兒死亡率は實に文明國中の最高位を示し、母親の體質弱き事と育兒上の無理解無關心に基因すと云はれてゐる…

就中乳離れ後の榮養に就てはブルトーゼの服用に依て偏食の缺陷を補ひ抵抗力を昻めて潜伏中の體質異常胸腺淋巴質佝僂病体質等を征服し更に進んでガッシリした体格の基礎を築きて明朗快活に育てねばならぬ

適應症
發育不良兒
虛弱兒童
榮養不良
貧血症
腺病質

單味（[illegible]）
アルゼナ（[illegible]）
ヨードン（[illegible]）
キアヤ・グアコール（[illegible]）

醫學博士　原田隆先生著
『新進婦の衛生附初生兒取扱法』
申込次第無代進呈

株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町

海戀し—山戀し

臺日の海の用品

日本水上競技聯盟規定寸法

オリンピック競泳著
競泳用游泳用として最優良ガス糸にて競泳規定を嚴守され水さばき良く肌ざわり最も良き完全防水地であります
九一二三……二、〇〇
九〇二三……一、五〇
八九二三……一、二〇

メルマン海水著（游泳用）
八八二……八〇

ノーリング海水著（游泳用）
五〇……四五……四〇

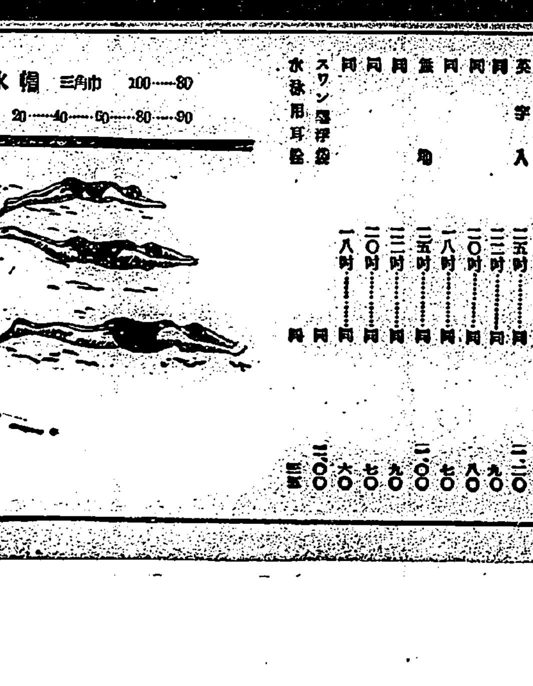
飛ぶ樣に歡迎される
マワシ
一五……一〇

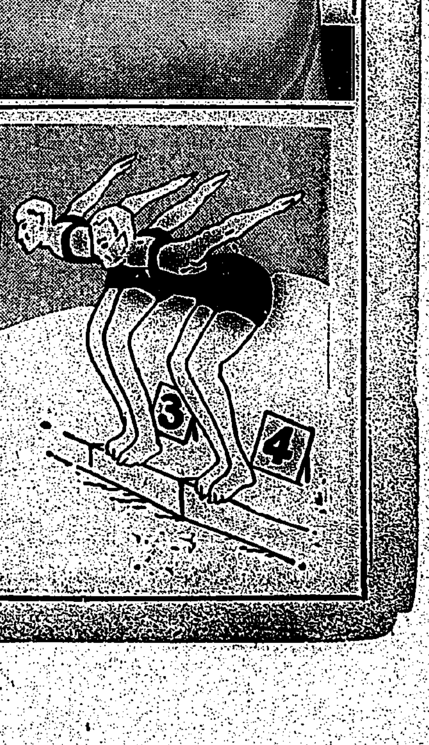
臺日の浮袋

パンド付	二五吋……一圓	一、五〇
同	二二吋……同	一、二〇
同	二〇吋……同	一、〇〇
同	一八吋……同	八〇
同英字入	二五吋……同	一、二〇
同	二二吋……同	九〇
同	二〇吋……同	八〇
同	一八吋……同	七〇
無地	二五吋……同	一、〇〇
同	二二吋……同	九〇
同	二〇吋……同	七〇
同	一八吋……同	六〇
スワン型浮袋	同	三、〇〇
水泳用耳栓	同	三五

海水帽　三角巾　100……80
同　20……40……50……80……90

臺北市榮町四丁目角
臺灣日日新報社
運動用品部
電話四八三番





プリズム

臺北の日星商事對日本フオード自動車會社の紛爭は目下訴訟沙汰となり日星商事其の者がフオード自動車販賣の目的で成立し、又それを唯一の事業として存立すべきものであるだけに、フオード自動車販賣權如何は勿論日星商事の生命に關し、ひいては日星商事株主の私財に影響するところがあらうから、日星商事が此の問題に對して必死の陣を張るも尤もであるが、又同問題は本島商取引界が多く一手販賣店制度に共通な現狀であるから此の紛爭は單に兩者間のみでなく廣く一般商取引界の注視の的となつてゐる感がある

△

日本フオードの用ふる契約書には「理由の有無を問はず一方的意思に依り通告に依つて何時にても取引を解除し得」と言ふ旨が明記してあるから、契約書のみが考慮される場合は無論日星側の言ひ分は通らないわけである、而しながら日星商事側は商取引の慣習と契約期限に際しての兩者間の了解を強調して飽く迄主張を徹底しやうと努めてゐる、兩者主張の黒白は何れ判決によつて決定されるであらうが、何が兩者を其處迄追ひつめたかは商取引に關與する者の愼重に考察すべき問題であらう

△

日本フオード側の一方的意思に依る此の度の取引契約の解除に付ては、勿論日星商事側としては澤山の言ひ分があるであらうが、我々は此の紛爭が一九三二年時代の商取引制度を確立し科學的に商取引を合理化しやうとするフオード・イズムと、古い慣習に捕はれ、或はボロイ儲けを夢見もすれば期待しやうとする本島商取引界の避け難い衝突である點を見逃してはならない

△

今更フオード・イズムの說明でもあるまいが、市場の合理的解剖と製産能力を考慮して販賣數量の割當を豫定し、一旦販賣數量が決定すれば是が否でも此の責任完了の爲に凡ゆる努力を試みるところにフオード・イズムの主張がある、從つてフオードとすれば此の努力を示されず、不安を感ずる事柄があれば、その相手に共に進むべき協力者としての希望を失ふに至ることは止むを得ないといふにある

△

日星商事は取引に際して、相手會社の主義方針をハツキリと認識すべきであつた、又契約書の嚴格さは今日にして初めて判明した事でもあるまい、其處に日星商事側の落度があり「何とかなるであらう」との慣習に捕はれた商取引上の大きな缺陷がある、思へば問題の今日に至るはあながち偶然ではない譯である

△

日星商事は飽く迄爭ふであらうそして其の結果は何であらうか無論此の問題も決して小さいとは言はない、而し日本フオード對日星商事紛爭からは其の結果以外に我々はもう少し大きな問題を抱へてゐる譯である、今こそ本島商取引界は大きな眼を見張つて「時代」と言ふものを直視すべきではあるまいか、現代は決して明治年代ではない、今日は昭和七年であり一九三二年である、とすれば、商取引も時代と共に一九三二年にまで進展してゐなければならぬ答である、考ふべき事ではあるまいか

アメリカ財界の動搖
休日明け株式市場は
前古未曾有の慘落
スチール株の二十五弗臺出現

【ニユーヨーク三十一日發電通】休日明の當地株式市場は又復前古未曾有の大慘落を演じ主要株のスチール株二十五弗四分三アナコンダ株三弗二分一と引けた

同別報

【ニユーヨーク三十一日發電通】卅一日ニユーヨーク株式市場は課稅案の成行案じとスチール生産率の二割三分減ドイツ内閣の總辭職等の爲め低落し多量の賣物が出た、前場は玉整理で稍々平靜になつたがフーヴアー大統領が上院でアメリカの窮狀を訴へたので再び賣始め引續き上院財政委員會が販賣稅案を十二對七で否決したので市況更に惡化した、主要株は多く新安値に達し産業株三十種平均二弗九十六仙安、スチール株引値は一弗二分の一安の二十五弗四分の三、アナコンダ銅株引値は八分の三安の三弗二分の一と何れも新安値となつた

米の一般販賣稅案
上院財政委員會で否決

【ワシントン三十一日發電通】下院において一旦否決された後政府收支均衡の爲め再び復活上程されてゐた一般販賣稅案は三十一日上院財政委員會で十二票對七票で否決された

米棉相場も暴落

【ニユーヨーク三十一日發電通】三十一日の米棉市場は上院財政委員會が販賣稅案を否決した結果賣物殺到し俵當り一弗五十仙の暴落を見引値は二十九ポイント乃至二十七ポイント（邦貨換算平均一圓十錢）安であつた

瓦斯電氣販賣課稅も否決

【ワシントン三十一日發電通】アメリカ上院は三十一日財政委員會より提出された瓦斯及び電氣の國內販賣に對し五分の課稅を爲す案を審議否決した

米國の再禁說に
株式は益々慘落
新東は政變當時より
廿七、八圓安を來す

米國財界の悲觀人氣は日を追うて甚だしく一日入電の紐育株式はスチール二十五弗四分の三と前日より一弗二分の一方アナコンダ銅株三弗二分の一と八分の三安を告げ又復新安値を演出した、又米棉六月限は五仙二三と二八安明年五月限二七安を告げ米日爲替は三十二弗二十五仙と更に三十七仙二分の一方續落した、米日爲替の强調は米國財界の窮狀より見て金の輸出再禁止避く可らずとし思惑賣が盛に出廻る爲めであらうと見られてゐるが、而して此の米國財界の惡化と金輸再禁說は我が生絲を始め三品綿絲市場の不安人氣を增大し生綿の如きは六月限三十三圓五十錢といふ新安値を演出し又株式市場は賣方の恐怖投げ續出して又もや大崩落を演じ新東短期百二十九圓と前日より八圓安鐘紡先や百八十六圓と六圓安を告げ過日の政局安定當時の高値に比し新東廿七八圓鐘紡十七、八圓安を示し昨年末金の再禁前百廿二圓（三十七圓五十錢換込）であつたのに對し五十圓換込後の新東短期百二十九圓は事實上再禁前より安くなつたわけで財界各方面に夥からぬ衝動を與へつつある模樣で一般に米國の實行を注視すると共に我が財界の前途を大に憂慮してゐる

綿絲も益々安い
高値より四十五、六圓安

論議に於ける歐洲財界の危險迫るとの聲と相俟して米國財界の人氣は益々惡化し株式の暴落に連れて棉花も暴落し一日の大阪三品市場は棉花當限四十五圓四十錢、先限二十七圓二十五錢と去る二十八日より二圓六十錢安を告げ綿絲は當限百十一圓五十錢と去三十日より七圓五十錢方、先限百十九圓と六圓方淡落し去二十八日に比すると當限九圓二十錢先限九圓方の暴落を示してゐる、我が國の金輸再禁前には綿絲當限の九十四圓六十錢、先限百四圓迄であつたが一日の相場は去二月の最高値より四十五、六圓安を示し再禁前の安値に大分接近して來たが米國の再禁止が實現して米棉相場が局落するまでは尙不安動搖を免れなからうと觀測さる

外米產地高
近入物は賣れる

既報の如く外米の輸入一時に輻湊し之が賣行を注目されてゐるが新在來米はまだ小口出廻りあるのみで現物高雄渡百斤六圓三、四十錢で取引され之を北部に持來れば六圓七、八十錢に相當するので北部の消費口には外米が割によく賣れて居り先物は買人なきも近入物は却々賣れる望みもあり昨今北部各驛渡ミードン白百五十斤十一圓廿錢、シヤム白十一圓を唱へてゐる向外米產地は輸出餘力少きと手持筋買傳氣配メツキリ强くミードン白基隆神渡五圓三十五錢、シヤム白五圓三十錢と過日の安値より二十五錢高を報じて來た、因に新在來米は六月十五日着內地神渡六圓三十錢の入註あるも產地は六圓三十五錢乃至四十錢を唱へまだ引合はない

爲替は反動安
然し底意は依然强し

【東京一日發電通】爲替市場は前日午後上げ過の反動で對米は稍々低落したが底意依然强く對英一志八片八分七留は一志九片を唱へ昨後場引に比し二ポイント上伸した、何クロスの低落は獨逸の政變に依る英國財界惡化豫想に依るが米國の金輸出禁止說に依る上げ過の反動安と見るものもある

神戸穀肥取引所
雜穀肥料取引開始

【大阪三十一日發本社特電】神戸穀肥取引所では雜穀及び肥料の銘柄別清算取引開始につき過般當局より

一、委託手數料値上認可

二、雜穀を六ケ月に延長許可（從來は四ケ月）

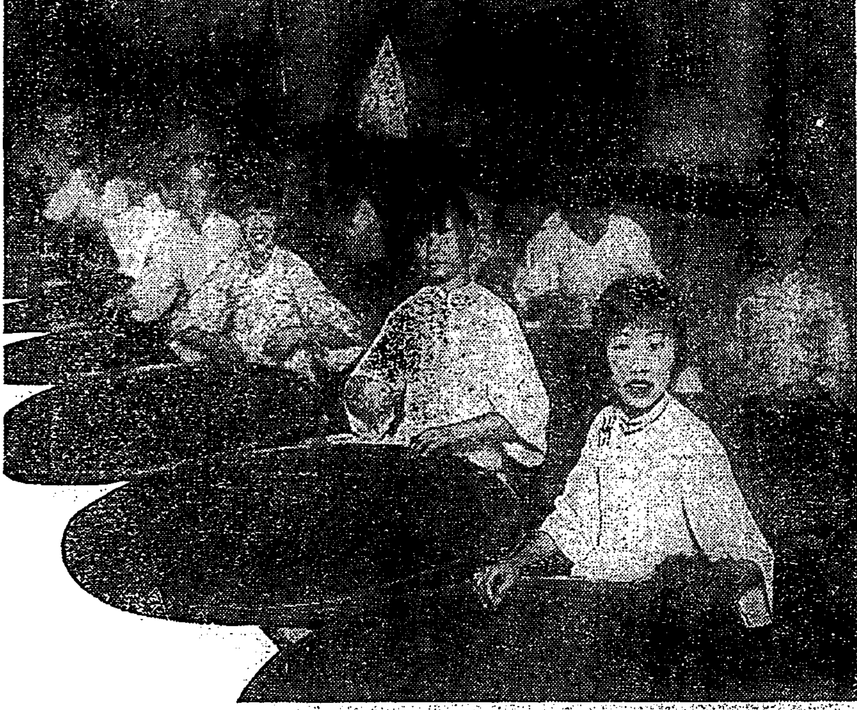
三、證據保證金の條件緩和

四、役員及び商議員の增員許可

を得着々如上の準備中で雜穀に對しては六月一日より開始の意氣込であつたが設所雜穀及び肥料とも同時に開始するを便とするの意見に傾き結局開始は七月十七日頃となる見込である

期米大波瀾
八月限發會と共に
一圓二十錢方上放れて
一圓方棒下げ跡戻す

五月中高値より四圓方棒下げした期米は買方主力の落城、大解合成立と共に目先灰汁拔けとみられ折柄前政友內閣時代に保留されてゐた五十萬石の買替を近く實行するとの氣構へに三十一日の引跡氣配は五十錢高を報じて來たが一日の期米は本天災の八月限發會と共に强氣筋の騰人となり各地より成行買注文輻湊し當限二十二圓九十九錢と一圓八錢方、中限二十三圓五十錢と一圓十九錢方の大上放れを演じ新甫八月限は二十三圓九十錢と四十丁下鞘に生れたが東京が添はぬのと株式綿絲の暴落に買叩かれ中限二十二圓六十五錢と八十五錢安、先限二十二圓九十八錢と九十二錢安を告げ後場は更に下放れて中限二十二圓四十九錢、先限二十二圓七十三錢と突込みアト値頃思ひの買物現はれ中限二十二圓七十九錢、先限二十二圓九十八錢と戻して大引した、新甫發會早々斯くの如き大波瀾は珍らしいことであるが、何分米自體の事情以外に財界の人氣に動かされ易く殊に五月は高低値幅四百丁といふ近年稀な波瀾を畫いたのでその餘力もあつたし一つは臺島地場の策戰もあつたものとみられてゐる、臺灣米は過般期米崩落の際割に下げなかつただけ今度の期米大上放れは案外刺戟少く前日安値より僅に十三四錢方戻したのみで直ぐにヘタリ込み後場中限七圓二十九錢、先限七圓〇四錢と辨頭く打止めた、內地からは南部並築六月十五日積沖の七圓四十錢の入註あり北部着の七月積も七圓四、五十錢で東京へ出來たとの噂あり杉原は正米市場と高雄で約一萬俵買付け內地へそれ以上賣つた模樣である



茶えり

寫眞は大稻埕の茶行の揀茶場で、若い女工たちが大きな籠の上に指先を器用に動かしながら茶をえりわけるところ

拂下米移入
累計一萬三千俵

過日來本島へ移入されつつある政府第二次拂下げ米は精白の結果成績宜しく賣品面の好評を博し臺灣品拂底の際とて消費口に賣行良好である、右拂下米は其後更に五日基隆入港船積のもの吉江の仲介で出來し累計一萬三千俵に達した、外に加藤直接買付の分二千俵あり買主は臺北渡八圓三十錢で轉賣し一俵三、三十錢の口錢を得た模樣である

電力の職制改正評

臺灣電力會社の職制改正による社員の異動は夕刊所報の通りであるが今回同社が職制の改正を行つた跡を見ると頗る有意義なものがある…即ち各重役が自ら主査となつて各部の事務に對し指揮する事となつた今日迄の遣方を見ると重役に各分擔事務が無かつたので而も事務が敏活に全部が之を見ると云ふ繁雜であつたのが今回各重役が之を分擔して事務を見る事となり重要問題だけ重役會にかけると云ふ事となり合理化されたわけだ、而して經理部、業務部、建設部の三部制とし外に重役室に文書課と監査課を新設してゐるが監査課の如きは業務一般の監査であつて同社が萬遺憾なきを期する爲めに最も意義あるものと見られる、又主査を各部に置いて而も重役室が安達理事、經理部主査が宇賀理事、業務部長山理事建設部南理事とし主査事故ある時は各重役が之に代る制度にし東京支社には外債關係があつて各重役が交代に常置すると云ふ說もあつたが今の所東京詰重役が無いが結局東京支社には重役一名常任する事又東京支社には結局三千餘萬圓の工事資金運用或は爲替關係其他上級官廳への交渉又は工事完成後の電力消化問題即ち內地資本家の勸誘等の仕事も山積されてゐるのだから當然重役五名の內一名位は東京詰とする案も期待されてゐたがつひに現れなかつた

茶共販所の
再製開始

臺灣茶共同販賣所の再製茶事業はいよ〳〵六月一日を期して開始され差當り輸出用として四百五十箱（一萬二千五百斤）を野澤組の工場で製造したが理想的のものが出來上り販賣所では幸先よしと喜んでゐる、この茶は野澤組が引受けて輸出するものであるが、販賣所としては全く優良製品で總督府貸下げの新機械に依つて製造さるる時期に至れば一層理想的のものを得べく期待されてゐる

新竹州農會
第二回肥料入札

新竹州農會では本年第二期作用肥料の買ひ殘り、豆粕九萬五百三十枚、過燐酸一萬五千七百六十三叺を二日午前十一時競賣入札に付する由、因に豆粕は產地案外手堅く基隆沖渡期近物一圓三十錢、七月積一圓三十二錢を保合つてゐる

魚類卸相場表（一日）
臺北市中央卸賣市場
魚部（百斤相場）

魚名	最高	最低	平均
マダヒ	四〇・〇	四二・〇	―
レンコダヒ	六二・〇	五六・〇	六〇・〇
小マグロ	二六・〇	一八・〇	二三・五

新茶出盛る
「大稻埕はお茶の山
撰茶女も今が書入れ
茶の街覗き

本年の春茶は暹羅方面への輸出を目的とし、いつも春茶の走りから買付を行ふ潮州茶商が[illegible]しなかつたので山方の茶農が商喰つて騷ぎ出し、臺北州の文山郡や新竹州の一部では社會問題さへ惹起し極度の悲觀說が行はれたが、それも束の間で近頃は爪哇輸出を目的とする包種茶やアメリカ輸出のウーロン茶の買付が開始されたので大稻埕の製茶市場に安値ではあるが相當の活況を呈してゐる

× ×

茶產地として最も打擊の甚だしかつた文山郡も包種茶に殆ど大稻埕市場に出廻し、林本源の一部が餘り値段が安いから賣れないと買惜んでゐる外は春茶は全部カラツポになつてしまつた、文山郡木柵の庄長で茶業公司長たる張福堂氏に云はせると「製茶の値段が餘り安いから問題だ、文山郡の茶は決して賣れずに困るやうな茶ではない、大稻埕の茶商が餘りに叩き過ぎる」のださうだ

× ×

現在の製茶取引はとても活潑である、臺灣茶共同販賣所の如きは一日一百袋（一袋五十斤）の製茶に對して、四百袋の賣れ行きがある、だからストツク品もグン〳〵捌け六月一日にはタツタ七萬斤のストツクしかないといふ有樣、一方一流の包種茶商である錦茂茶行あたりも最初五六百袋を買つてゐたが茶館から持込まれて一時は千五、六百袋を買つてゐたけれど近來は先づ四、五百袋を買入れ再製に全力を注ぎ他の茶館でも一齊に開業し大稻埕は全く「お茶の天下」である

× ×

現在大稻埕で働いてゐる製茶職工や女工は少くも五千人を下るまいとのことだが彼等は目まぐるしい程の活躍をなしてゐる、錦茂茶行では五百人の女工が粗製茶の莖や埃物や塵、葉の大きなものの選り分けに多忙を極めてゐた、彼等は朝の五時頃から夕方の四時頃までに大きな籠いつぱいに入れた五斤位の茶を十錢位で選り分ける所が一籠が二錢五厘で先づ平均十錢位だといふから日收二十五錢、若くも器用なもので一日に手を動かし現場は全然戰場のやうな忙しさであるが、長い女工になるとモウ三、四十年も働いてゐるのがある一家から二、三人も働きに來てゐるのも珍しくない、これは臺北唯一の大きな女子の職業でこれによつて大稻埕の市況も大に潤つてゐる

× ×

包種茶春茶の買付高は三萬袋以上にのぼり春茶の半分は既に買付濟みとなつた、出廻り茶の大部分は中茶以上であるが品質はお天氣がよかつたので申分なくそれに値段が前年に比し二割乃至二割五分も安いのだから販路の開拓には誠に適當の時期で資本の豐かなものはこの際儲けぬとモウ斯くる機會はあるまいとは某消息通の語る所だ、兎に角本島茶業界もこれから益々繁盛を極めることであらう

東西南北

▲督府糖業試驗所の育種科長となるべく督府囑託として來臺した山崎守正氏は大正十年の東大出で直ちに農林省に入り今日まで育種の方面を擔當し遂に同省における作物各種改良の首腦者となり先般世界的の發見をなして日本農學賞を授與せられまた同學位に關する論文で先月博士號を貰つた篤學の士である▲右品種改良の世界的發見といふのは例へば水稻を早熟や寒氣に耐へしめる基礎的の研究をなしこの方面に關する學者多年の研究に一大指針を與へたことである、氏は二日南部に赴き新化、萬丹等を視て六日總督府視察のためジヤワに向ふ筈、氏の爪哇視察は我が糖業試驗所の爲めに何等かのヒントを摑むものと見て好からう▲歐洲財界の危機、米國經濟界の大々的惡化、延いては米國の金輸出禁止說―我が株式及び絲綿の價額と何だか前途に容易ならぬ不安を感じつつある際、英國マツク首相の發議で世界の經濟恐慌を議する國際會議が開かれるとの報あり、それは經濟的復興を意味することはいふまでもなく昨年六月フーバー大統領によつて提唱斷行された國際モラトリアムと關聯してゐるかも知れぬがモラの期限が將に到來せんとして右國際會議が開かれるといふのも時節柄興味がある。

商況（一日）

（前日物相場）
[illegible]

鹿港丸 一二〇箱

計 一二〇箱

【備考】當日總高二一、一一七圓六〇錢

米況

臺米相場
（基隆貨車渡百斤）前日對比

北部丸糯米 七、三九 一五安

中部丸糯米 七、四五 一五安

正米市場
（公定相場）出來高

一期蓬萊 中 七、三〇 先 七、〇八 一五八車

二期丸糯 不申 二三

總出來高 三七一車

基隆在庫米
（一日朝現在）

二期蓬萊米	二四二袋
一、二期同白米	一五七
二期丸糯米	一、六三七
二期丸糯白米	三三
二期長糯米	ナシ
二期同白米	二〇
一、二期在來白米	四〇
その他	四六

正米市況（後場）

到着米七車（二日分）七四噸

計 二、一七五

▲一期蓬萊米 中 七、二五 先 七、〇五

▲二期丸糯米 不申

▲一期蓬萊米 前場小悅りの氣先は七、二五錢と七丁安に寄つて三〇錢と小締り二九錢と止め九車、先限は七、〇五錢と四丁安に寄り四錢五錢とモミ合ひ結局〇四錢と止め出來高三十二車

大阪期米
▲後場 [illegible]

東京期米
▲後場 [illegible]

神戸期米
▲後場 [illegible]

各地正米
大阪（中之島／神田川）[illegible]

東京（深川）[illegible]

神戸 十錢高

堂島米況前場

【大阪一日發電通】第三次五十萬石買替說擡頭して新甫發會の場面は人氣熱狂し寄、中は買込の反動旁々買物山積して當限百八丁、先限百十九丁方保殺し新甫八月限は神戸前、西筋、マベラ總買に東京筋中東筋賣りたるが二十三圓九十九錢と四十九丁上鞘に寄付きたるも地場狀派の賣直し氣勢に挫かれ二節は五十二錢と反落し環境惡化株式暴落に買氣薄らぎ十一錢と付け跡十三錢と下支へ切れず二十二圓九十八錢と三圓客を割込み當中一息旁々先も三圓丁低と初相場早々大幅の波落を演じた

堂島米況後場

【大阪一日發電通】後場は株式安に買氣萎縮して期近下放れ先は地場狀派、嵌狀賣り地場强氣弗々買ひたるが二十二圓七十九錢と不勢に寄付き二節七十三錢と下向き跡株式の反落に利喰急ぎとなり地場買と相俟つて九十九錢と戾したが地場の賣押へに跡居坐り九十八錢と放會した

堂島兩建控除俵合

當限 七二、五〇〇石 賣方 稻辰以下十三店 買方 上稻以下二十五店

中限 一四七、二〇〇石 賣方 北川以下十店 買方 上稻以下二十七店

先限 二一、七〇〇石 賣方 北川以下十二店 買方 小河以下十七店

堂島前場先限
兩取控除主な手振

賣方 北川六、三〇〇石、神先三、二〇〇、稻辰三、〇〇〇、今村一、九〇〇、岡米一、八〇〇、磯崎一、七〇〇、上稻一、三〇〇、文筋一、〇〇〇、高井五〇〇

買方 小河二、九〇〇、工藤一、九〇〇、中與二、一、八〇〇、藤井一、六〇〇、白羽三、〇〇〇、[illegible]、岡本、太田一、五〇〇、林傳一、三〇〇、田中金一、〇〇〇

堂島米況後場

【大阪一日發電通】後場は株式安に買氣萎縮して期近下放れ先は地場狀派、嵌狀賣り地場强氣弗々買ひたるが二十二圓七十九錢と不勢

株況

大阪短期
▲前場 寄 引 [illegible]

大阪長期
[illegible]

東京短期
▲前場 寄 引 [illegible]

▲後場 [illegible]

東京長期
▲前場 [illegible]

▲後場 [illegible]

東京株況前場

【東京一日發電通】スチール米棉の暴落、米日爲替昂騰等からアメリカの金輸出禁止不可避と見る向[illegible]人氣再燃となり新甫發會の今朝は綿絲、生絲の暴落旁々投と新規の賣物殺到し混亂の中に又復大幅の動きを見せ本日より切上場の主要株は先づ四圓四十錢方、新四十錢方下放れ値嵩みの鐘紡は崩落甚しく六圓五十錢安、新五圓二十錢安と崩込み之に次いで新東の諸株も軒並に暴落を餘儀なくされ新舊株は何れも一、二圓安雜株では麥酒、淺野、日石、東拓二圓內外安、東株、王子紙各三圓一、二十錢安、汽株は生絲の暴落に三圓四十錢方暴落し第二次立會に入つて鐘紡は流石に落付き約一圓九十錢高、新東も小戻し東株は百八十錢安新六十錢安に大引

東京國債
▲前場 寄 引

[illegible]

大連特產
▲前場 寄 引 [illegible]

銀塊
[illegible]

神戸日米爲替
[illegible]

米英クロス
[illegible]

米日爲替
[illegible]

糖況

大阪定期
▲前場 [illegible]

▲後場 [illegible]

大阪現物
[illegible]

穀肥

シカゴ小麥
[illegible]

神戸豆粕
[illegible]

神戸市中相場
[illegible]

絲況

大阪綿絲
米棉 一圓十錢安、印棉 休み

▲前場 [illegible]

▲後場 [illegible]

◇水上模型飛行機の淀川横斷競技會◇

アジア興國では五月二十七日の海軍記念日に我が名譽ある海軍に敬意を表すべく午後二時から北區堂之島附近で水上模型飛行機のみの淀川横斷模型飛行機競技會を開いた

斜に見た五月政變（上）

大命降下前の大權私議

ズルい園公の意見蒐集

後繼內閣について各大臣あたりは重臣會議を開いて意見を交換したらどうかと言ふ事を宮中方面に獻言したとの事、重臣會議を開くとなるとその申合せなり決議なりは拘束性を帶びて來る、陛下が元老重臣會議を御召しになり御前會議でもお開きになると言ふのならばそれはもとより格別であるが、西園寺公に御下問になつた事柄を更に重臣等に諮ると言ふ事になると一には責任を他に轉嫁すると言ふ形になつて、陛下に對し相すまざる次第なると共に、元老は自分一人であると言ふ園公の自尊心を傷つけるものであるから、それは實現すべき事柄でなかつた、併し園公も流石に時局の重大を知ると共に元老重臣どもに個々に會見してその意見を聽取した

◇——◇

五月十五日事件の勃發と共に飛電は興津坐漁莊に飛んだ、普通ならば「こりや大變だ」とおつとり刀で東京へかけつけるところであるが流石に園公の肚は出來て居た、ちつともあわてず騷がず閑日月端座して東京方面の政情の動靜ぶりを注視した世間では今にも園公が上京する樣に思つたにも拘はらず園公の來なかつたのは之がためであつた、所謂園公は此く沈著に事態の推移を注目して居た、所謂重臣連の中には今にも國家が潰れてでもしてしまふ樣な氣持になつてなんのかのと東奔西走して居たのは園公にとつてさぞかし苦々しいことであつたと思はれる

◇——◇

鈴木政友會總裁と荒木陸相との間に政局推移に就いての諒解が大體ついたとの情報をもつて近衞公が園公を訪問した、園公としてはお膳立ての出來るのを待つてゐたのであるから機熟せりとして上京の日を決めた、その翌日近衞公のもとに達したのは「軍部の意向はなかなか強くして鈴木內閣では駄目だ」と言ふ飛報であつた、併し園公もさう何時までも興津に居る譯には行かない十九日に東京入りをしたそして元老と重臣の御前會見が行はれたのである

◇——◇

今度の政變に於いて從來と全く趣を異にしたのは、鈴木總裁のやり口である、從來ならば大命降下以前に政權授受を彼是れ私議するなどは大權事項の私議として容易ならざる不謹愼とされたものである而も今度は大つぴらに大權事項が私議された、鈴木總裁はもちろん其の周圍のものも恰も大權が既に降下したものの如くにふるまつた、やれ閣僚のどの椅子は誰と交渉中とか、どの椅子は確定とか、とんでもない亂調子であつた、さうして鈴木內閣はもう駄目、園公は擧國一致內閣を奏請するだらうと見極めがついた時は、流石の腕の森恪三郎もがつかりして居た

◇——◇

重臣連が園公に會見した時、何を言つたか、その前園公はどう言ふ質問を發したかを知る必要がある園公は「どう言ふ內閣がいいでせうか」と言ふ樣な具體的な質問を發する人でない、あの人は、大體的の質問はしないで部分的の質問よりせぬ人である、だから重臣連からも「後繼內閣は政黨內閣をもつてやるべきものでせう」とか「擧國一致內閣がいいでせう」とかさう云ふ具體的の進言をする機會はおそらくなかつたことであらう、況や誰に內閣を組織させたらよからうなどと言ふに於ておや、更に內聰明にして且つ相應にずるい園公の事である、重臣連から自分の意見を束縛される樣なヘマはやらない、勞し重臣連の進言なるものも淨瑠璃の文句の語り口のやうに極めて朦朧たるもの乃至は外交文書を讀むやうに何んだか曖昧に物の挾まつた樣な氣持のものであつた樣に察せられる

政治家と暗殺（五）

暗殺と其結果

山村甲村

明治維新前後刺客が盛んに跳梁し暗殺が行はれたことは、明治元年正月二十三日暗殺禁止令が發せられたのに見ても、當時世相の如何に險惡なりしかは之を察するに餘りある、而して明治初年に於て此の凶刃に斃れた

人傑が三人ある、即ち橫井小楠、廣澤眞臣、大村益次郎がそれである、此の三人は共に大臣級の人物であつたが、中にも此の小楠は一殿の先覺者であつたに、生涯の內に二度刺客に襲はれ、一度は危難を脫れたが遂に二度目に橫死したと云ふ不思議の因緣を有つてゐるのである、廣澤參議は愛妾と同衾中を刺客に襲はれ非命の最期を遂げた、又陸軍少將[illegible]田秋明は東京から

愛妾を連れて九州に赴き殺されたのだが、その折に妾が親許へ「ダンナハ、イケナイ、ワタシハテヲイ」と打電したことが世間に漏れ一時好話題として都鄙に喧傳されたものである、次いで維新の三傑內務卿大久保利通が紀尾井坂に襲はれ板垣が岐阜に遭難し、森文部大臣が憲法發布の佳辰に刺客に刺され而して刺客を覺悟しながら刺客に殺された一代の

怪傑星亨 の橫死に依つて一時大官名士の暗殺は其の跡を絕つたかの感があつたが伊藤公のハルピン驛頭に非業の最期を遂げた悲報に接して國民は愕然として驚いた、併しながら伊藤公の死は從來の暗殺とは根本的に其の意味を異にする、之れ等の暗殺が其の結果に於てどうであつたかと云へば殆ど暗殺者自身の口にする暗殺の目的を達して居らぬ、否反つて反對の結果を生じ何れも死して惜まれ殺されたが爲に所謂

死花を咲かせ刺客の大多數も亦日を經るに從ひ無思慮なりしことを後悔するを例として居る、明治時代に於て暗殺の最も惡い結果に終つたのは大津事件と李鴻章狙擊事件とである、國際間に在りて之れ程我が國の不名譽を世界に曝したことはない、津田某小山某は國家の爲と思つてやつたことかも知れぬ、けれ共罪もない露國皇太子の一人を殺して日本が安全だと考へるのは無分別も甚だしい、之が爲にどれ程明治天皇の叡慮を煩はし奉りたるか知らぬのみならず、日本は

大津事件 に依つて條約改正其の他に多大の不利なる影響を蒙つたのである、又講和全權使節たる李鴻章を狙ふなどの愚狀は氣狂ひ沙汰である、それがため講和條件が如何に緩和せられたかは日本歷史を讀む者の熟しく知る所である、昔から愛國者と稱する者が一時の興奮に依つて常軌を逸し結果に於ては反て非愛國の行動を爲すことが稀でないが、大津事件や李鴻章狙擊事件の如きは其の典型的のものである、眞の愛國者は冷靜でなければならぬ

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面會や電話はお斷りします

婚約破棄のため復讐されて困る

私は二十二歲の處女で御座います、十八歲の春甲なる青年と相思の間柄となりました所甲は兩親の強制で敬愛のない女と結婚して了ひました、私は暗黑世界へ投げ込まれた樣に途方に暮れましたが私の方の兩親も素性の分らぬ乙なる青年と私とを結婚させました、私は盲目の因襲的な結婚方法を呪ひました、其の後乙青年は不良性を發揮したので私も斷然婚約破棄を主張し且つ兩親も愛想をつかし破約になりましたが彼は之を恨り私に復讎すべく私と甲青年との情交關係とか姙娠して流產させたとかひどい侮辱的な流言を放つてゐます、それで私も世間が狭くなり悲觀してゐます甲青年は之をきき手紙で私を慰め且つ現在の妻と法廷で離婚訴訟をしても解決して私と結婚するといふ無謀な事を言つて來ます、甲青年との流言のある際私としては困ると思ひますが係樣どう致したら宜しいかお敎へを願ひます（二十二歲女）

愼んでよい運命をお待ちなさい

皮肉な運命のめぐり合せとでも申しますか、更に乙青年が幾ら勝手な流言を放つても一向構はぬが宜いでせう、そしてあなたとしては今迄より一層行ひを正しく愼みある女性となり流言が全く根據のないものだといふ事を事實の上で證明しておやりなさい、甲青年に對してもあなたは手紙を出したりなどせず一切の交渉を絕つべきものと考へます甲は既に家庭をもつてゐる人であなたは其の家庭の平和を引つかき亂してはイケません、且つ甲なる青年も意思が弱い男であなたとの約束に忠であり且つ自分に常識があるなら親の強制的結婚を何とかして避けてもあなたと結婚すべきです、それを今になつて左樣な事を言つて來ても仕樣がありません、此際固く隱忍して好い運命のめぐつて來る日をお待ちなさい（係）

趣味・主義・職業の分裂

切迫した刻下の情勢

大宅壯一

最近ほとんどすべてのインテリゲンチヤの生活に起つてゐるもつとも深刻な悲劇は、趣味と主義と職業との傷ましき分裂である

「趣味」とは、先天的環境に後天的に着色された主觀の受動的な動向であり「主義」とは生活を意識的に規定し、積極的に方向づけるところの指導原理である。そして「職業」とはさうした生活を可能ならしめる物質的基礎である。

○

非インテリゲンチヤの生活においては、この三つが大體において一致してゐるのが常であるといふよりは寧ろ生活がまだそれほど分化してゐないのである。例へば父祖の業を、古い傳統と共に、そのまま無批判に受けついでゐる農夫や商人や貴族などの生活がそれである。もつと嚴密にいへば、彼等の生活は古くからの物質的基礎——世襲的職業の固定的地位の上に成り立つてゐて、個人的な主觀的な要因によつてそれを攪亂する餘地がないのである。

○

その點で、インテリゲンチヤは逆に「自由」である。ほとんど完全に解放されてゐるといつていい。だが、そのことは同時にまた、インテリゲンチヤの生活における物質的基礎の喪失を意味してゐる

○

インテリゲンチヤの生活は、主觀的には著しく豐富で、ヴァラエテイに富んでゐる。彼の前には無限といふべき「趣味」の世界が展開されてゐて、ときには「趣味に生きる」ことさへできる。

○

「主義」についても、同樣のことがいへるであらう。一體は生活の物質的基礎すらも主觀の外へ追ひだして、多くの「主義」の中から自分に氣にいつた一つを「選擇する」自由まで與へられてゐて、「趣味」と「主義」と「職業」とが、主觀的に統一され、完全に調和する場合もあり得るのである。そしてそれがインテリゲンチヤのひとしく望んでゐるパラダイスなのだ。だが、今やインテリゲンチヤの大部分は、このパラダイスから追放されつつあるのである。

○

例へば文學は何人の生活に嚴格に一つの「趣味」として登場する、しかしそれがその個人の生活の物質的基礎を形成する——「職業」たり得ることは、極めてまれな選ばれた、といふよりは寧ろ幸運な少數の人々にしか許されない。しかもその少數の人々でさへ、實際的には文學に似て非なる文藝勞働によつてその生活を支へてゐる場合が多いのである

○

更にそれに「主義」が加はつてくると條件は一層惡化する。殊にその「主義」が今日の支配階級の利害と尖銳に對立する場合においてである。プロレタリア文藝運動がプロレタリア解放戰線における「[illegible]」であつた時代はすぎた。それはプロレタリアートの××的勢力がまだ弱く、×階級を實際的に脅かすことのできなかつた時代におけるどつちかといへば、變態的な現象であつて、すでにプロレタリア戰線の各分野が○○的對立の狀態に入つてゐる現在では全く事情が一變してしまつた

○

プロレタリア文化聯盟傘下にそれに加盟してゐる各團體に對する最近の彈壓振りについては改めて說明するまでもない

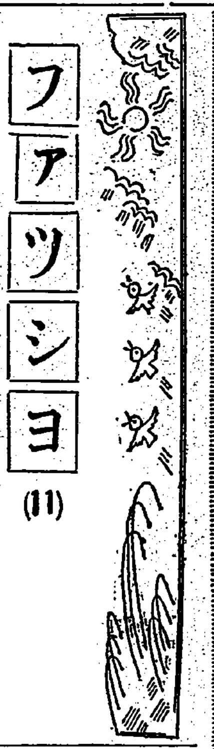
作家同盟だけについて言つても、そのもつとも良心的な分子が、作家活動をつづけることのできない狀態に陷れられたばかりでなく、指導部を初め同盟員の大部分は、何等かの理由で、つづけざまに檢束の厄に遭つてゐるし、また間接的にはヂャーナリズムに對する政治的干涉の增大につれて生活の物質的基礎を奪はれてゐる

○

もつとも純粹的で良心的な文化的分野である文學においてさへ、前にものべたやうに「趣味」と「主義」と「職業」との調和は、いたるところで失はれつつあるのである。インテリゲンチヤの他の職業的分野——政治、經濟、法律等々においては、この分裂はもつと深刻なもつと悲劇的な形態をとつて現はれてゐる

○

切迫した刻下の情勢はこの「分裂」の範圍を著しく擴大したばかりでなく、個々の「分裂」をも急激に激化し、意識化しつつあるのだ。しかも彼等の大部分はこの「分裂」をもたらした原因を探究することを忌避し、自己の生活に對する自主的指導を放棄して「大勢に順應」することによつて、ピンチに陷つた資本主義社會の最後の抵抗線として自己を位置づけてゐるだけである（終）



ファッショ（11）

政黨の辯證法的發展と齋藤擧國一致內閣の假面

K・W・S

元來政黨はマックス・ウエバアがいつたやうに

「自由なる運動により一定目的を達成せん」

として發生せる集團である。

從つて——尠くとも過去の政黨史の示すところによると、政黨は自由なる人々の間のみ發生し、發達し來つたのである（[illegible]井新一氏著「現代政黨の社會階級的基礎」）

然るに今や政黨は、高度資本主義の寡占化、獨占化によつて「自由なる人々の綜合集團」でもなければ「自由なる運動」でもなくなつた。

それらは完全に過去の夢となつて、大資本家、大財閥の○○化したのである。政友會と三井財閥、民政黨と三菱財閥の關係的密接的結合と取引關係、をして右翼大財閥を主軸とする日本資本主義の[illegible]に、何よりも既成政黨の私黨化を推進に助勢る。

× ×

イギリスの勞働黨、獨逸のヒトラーとその率ゐるナチスと雖もその例外ではあり得ないのだ（「ヒトラー運動の資本家的[illegible]」平尾彌五郎氏）

それは必然的、不可避的過程である。資本主義生產關係の高度化に伴ふ政黨の必然的沒落過程、である。

× × ×

ここにおいて、[illegible]自己否認——[illegible]

政黨の揚棄が行はれる。

即ち政黨を否認することによつて、寡占的、獨裁的、金融資本主義に適應せんとするところの、政黨の揚棄が行はれる

無論これは、政黨自身にとつては意識的でないかもしれない。が無意識的たると、意識的たるとに拘らず、資本主義的○○の一機構部分的機關にすぎない政黨は、資本主義發展に適應すべく餘儀なくされる。

× ×

最近の五月十五日事件を契機とする政變、引つづく齋藤擧國一致內閣の出現は、この意味に於て政民兩大政黨の現下××的金融ブルジョアジー政治に適應せんとする政黨の揚棄であると見るべきである。

鈴木政友會總裁の「政黨政[illegible]」[illegible]民政黨總裁の「議會政治擁護」[illegible]のあとにおいて、[illegible]が時局重大に藉口しわけなく[illegible]內閣に屈伏したのは、政黨自身による政黨否定行爲とみられるがこの政黨自身による政黨の自己否定は、單なる政黨否定で無く自己否定によつて、さらに高き段階に到達せんとする自己發展を含むものである。即ち政黨の揚棄である。自己否定による自己肯定である。

私がさきに、齋藤子に大命降下の日、特に何等本論と關係なき稿を內閣成立に觸れたのは、豫め今日に備ふためであつた。

× ×

かくの如く、わが國の兩大既成政黨は、所謂「時局重大」に直面するとともに、歷史的な自己發展揚棄を遂げた。

從つて、兩大政黨團體の指導部は「議會」は完全に兩大政黨支持の下に××的金融ブルジョアジーの意圖するが儘に、その機能を發揮することが可能である。すなはち[illegible]ブルジョアジー××[illegible]の「議會」[illegible]これでも[illegible]「議會」は[illegible]代表の府なりと[illegible]か！

易の眞價（下）

張作霖の沒落と新國家

森川瓏彩

[illegible]

其の要項は

一、日本に於ては何程增兵するか

二、戰ひは何時まで續くか閉戰期はいつ頃か

三、張、蔣何れが勝つか

とのことでありました

之に對し先生は易斷により

一、此後大なる擾亂なく北上增兵せず

二、撤兵期は三ケ月後

三、張氏北京を保ち得ずして歸奉すべきも其の身命恙からず、蔣氏の勢力盛大に向ふ

と返電せられました

然し張作霖の勝敗を眼の前に見て居る金非氏は容易に之を信ぜず更に

「先生の鑑定の誤りに非ずや」と照電して參りました之に對し先生は

「斷じて間違ひなし」

と打電せられました、然し金非氏はそれでも信ぜず今度は書面で詳細の事情を詳記しもう一度判斷をお願ひするといつて參りました

先生は再び筮竹を取られず前の判斷に誤りなしと重ねて明言してやられました、熊崎先生が一度斷定を下されたら決して二度と筮木を取られませんのは有名の事でありますが此の場合も再び判斷を試みやうとはせられなかつたのであります、而して先生の判斷と結果とはどうでせう、張作霖は戰ひ利なく昭和三年六月四日の早朝北京を引き揚げ歸奉の途中列車は爆破せられ滿洲王も遂に殪れたのは今尙皆さんの記憶に新な事でありませう、金非氏が熊崎先生の易斷を神技として今尙敬服せらるるのは當然のことであります

今世界中問題の焦點となつて居るのは滿洲新國家のことでありませう、熊崎先生は、既に御承知の方もありませうが熊崎式速記術の創始者であります、曾て熊崎先生が新聞社に在職せられし明治四十一年支那式速記術を完成し宣統帝に獻上された事があります、此の事から今回滿洲新國家の成立に或志士の一人は新國家建設の成否、時期、方法等を個々熊崎先生の下に密かに尋ねて來られたのであります

先生は易斷により次の如く注意を與へられました

一、新國家建設は必ず實現する、然し今は時期惡し急いではいけない

二、來春二月になれば必ず四圍の事情は自ら帝の出盧を懇望する事となり且つ帝の來年の御運氣大なれば嗣等の素志が必ず貫徹される

旨を告げ天津脫出の祕策迄も授けられたのであります、時は昨年十一月の半頃でありました

斯くて世界焦點の滿洲新國家も隱れたる人々の援けにより今日實現したのであります（終）（文武町三ノ三にて）

嘉なかだち

ダンサー募集 六月一日より ますます日新町三の七七番國際舞踏場

美人女給募集 大至急 基隆市日新町 カフェー

フォード A型トラック格安至急讓る 山寺町 大東タクシー電七一一番

中古ボイラー賣物 電話二三八七番 永瀨商會

電話四一一七番賣る 月賦も可 大和町本局前 電三四〇〇 大盛證券

貸家 文化村七條 電話八六六三二 [illegible]

貸家 大正町二條 [illegible]

恩給 [illegible] 電話 [illegible]

電話一一三三八番 [illegible]

內務省指定消毒藥　臺灣總督府專賣局方製

デシン

治療に優る豫防第一

消毒に防臭に殺虫にデシンの一罐大患を防ぐ

▲ニセモノ類似品御注意

▲知名藥店に在り

トテモヨクキク　菊牡丹かとり線香

內外特許の濃厚肝油を原料として、美味佳香の菓子形となし小兒は勿論何人の嗜好にも適し、消化吸收亦最も容易にして胃腸を害ふの憂ひ無く、併も諸强壯料の配合に依り、其滋養强壯力極めて優秀、且廣般なる

理想の肝油製滋養强壯料　日・英・米・佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奬

藥學博士　河合龜太郎氏創製

肝油ドロップス

化學工業博覽會金牌・進步賞　東京博覽會優良國產賞牌　帝國發明協會優等賞　受領

文献說明書・見本品進呈

ヴイタミンA・D等各主要成分の含量極めて濃厚なる日、英、米、佛特許の濃厚肝油を原料とす（例へば、從來內外市場に於ける普通肝油のヴイタミンA含量は不定を極め、本濃厚肝油は實に其五乃至三十倍の濃度に含有せしめたり。）

更に有機性の燐、カルシウム、鐵キナ及びヴイタミンB等の貴重强壯料を豐富に含有せしめたり

併も諸糖類並に含窒素物に依りて完全に乳化したるを以て、消化吸收最も容易にして胃腸を害ふの憂無し（之等の點に依り、肝油の缺點たる嘔氣、消化不良、下痢等、胃腸の障碍を起し易きを全く除いて充分適宜食用に堪へしむ）

小球形の菓子狀にして、美味佳香なるを以て、小兒も喜んで食用す（每顆の含量一定せるを以て服用に便に、且つ肝油の飲辛きに代へて、美味佳香なるが故に本質の肝油たるを忘れて、小兒は勿論、何人も好んで食用するを得）

滋養性に富む特殊の皮膜を施したるを以て、變質腐敗の虞れ無し

一日假りに六顆を用ひるとして極大瓶を用ひれば其費用、此理想品にして實に僅かに九錢に過ぎず（每顆のヴイタミン含量は純良肝油一・五瓦に相當するを以て、六顆は即ち普通肝油十五瓦に相當し、併も其滋養强壯力は遙かに大なり）

菓子狀となせる美味佳香の滋養强壯料にして、一般榮養不良、虛弱、貧血、產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、種々なる直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。

用量・用法・其他詳細は添附說明書を御覽下さい

定價　五十顆入 [illegible]　百二十顆入 [illegible]　三百顆入 [illegible]

賣捌　各藥店・和洋酒食料品店・雜貨店

最寄に無き時は直接御注文を乞ふ

藥業者各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒卵商行へ御注文の程希上候尙相當數量の御注文には當方運賃負擔可致候

ミツワ石鹼本舖　登錄商號　丸見屋商店　東京兩國　振替口座東京七[illegible]

臺北市入船町一丁目　合名會社　德昌商行　電話一一三九番　同一五五[illegible]　振替臺灣一一六五番　電略トク

齒痛に頭痛はガオガンで直る

輿論の火の手は揚り
市民大會盛況を極む
直に官界異動反對の
決議案と運動方法案を可決

平塚長官の留任運動に端を發し總督以下官吏の頻繁なる更迭に刺戟されて臺灣統治の實情上らず之に對する批評、緊風非難の叫びは期せずして擴大し、全島の輿論を喚起するに至り、臺北では市內各團體主催となり一日午後七時半より鐵道ホテル食堂にて市民大會を開くに至つた、開會前より立錐の餘地なき程參集し近來に無き盛會であつた、先づ安田勝次郎氏開會の辭を述べ滿場一致で蓑和藤治郎氏を議長に推擧した、蓑和氏議長席に着き頻繁なる官吏の更迭による弊害を說き、左の如き決議案を朗讀した

決議案

總督の更迭に伴ひ本島官吏の異動盛に行はれ其の弊に堪へざるものあり我等は此非常時に際し新當局を迎ふるに當り本島の特殊の事情に鑑み此場合官界の異動なからしめ民心の安定を期せんとす

滿場一致可決して之を政府當局及び東京各方面に打電し、右の運動方法案を讀み上げ

運動方法案

一、島內各地に檄を飛ばし輿論を喚起し全島的運動開始のこと

二、歷々當局の更迭ある毎に一般官界の異動盛に行はれ島民を不安ならしむるものあるは中央政府の本島に對する認識不足に因るものなれば時機により島民の代表者を內地に派遣し當局の反省を促すこと

之も滿場一決し、實行委員十名を擧げ人選は議長に一任することになつて大會は終了した

及び臺灣總督との比較論を爲し臺灣官吏の民格を主張し

◇蓑和藤治郎氏「界園一致の心理」と題し現政府に政界を縱横に論斷し齋藤內閣の價値れをコキ下ろして滿衆を喝ばせ、最後

に此の運動にケチをつけるやうな者は承知せんと大見得を切つた

◇此の外難波、寺崎、阪本、岡田外数氏熱弁を振ひ十時半終了し萬歲を三唱して解散した

留任運動で激論を闘はす
結局基隆市からも官界異動反對打電

【基隆電話】基隆市に於ける官界異動反對の運動は公益社及び市協議會員有志主催の下に一日午後一時四十分から公會堂に於て開催された、會するもの公益社理事、同評議員、市協議會員、町委員等卅餘名、底已氏開會を宣し議場の

推薦に よつて山之內氏議長席につき、三十一日夜公益社理事會を開き本大會を開催するに至つた經過を述べて各自の意見を聽いた所、劈頭小川氏起つて徒らに今回の問題についてのみ騷ぎ廻るより根本問題を探究してその弊を訂正する運動を起すのが妥當であると述べ、野口氏も長官の辭めることは決り切つたことで今更騷ぎ廻つて長官の意思と新總督の機嫌を拘束せしむるのは

不合理 なりとの意見を吐き、これに對して今岡、吉原氏等が總督任期制の運動を起す一つの前提として差し迫つた當面の運動に伴ふ不安を除くのが今回の運動であると反駁して議論沸騰、變方轟を飛して激論いつ果てるとも知らず、中には宇山氏の如き長官の留任運動は不賛成なりと述べるものもあり、その他には政黨政治時事問題まで論究するものもあつた、議場混亂結局山之內氏が

諄々ご 本大會の趣旨を說き聞かせた結果、どうやら議場一致で左記の電文を可決、更に全島大會が起れば其際もこれに合流することを併せて決議、全島大會委員として公益社理事を委囑し午後二時四十分散會した

首相、拓相、內相、藏相、政民兩總裁、中川總督宛

中央政變毎に本島官界まで異動を及ぼすことは統治の伸長を害し、島民の不安を招き、一般の深く遺憾とする所なり、殊に今回齋藤內閣の本旨に鑑み督府及び地方廳首腦部の異動なきやう御考慮を希ふ

平塚長官宛

臺灣統治首腦部の頻繁なる更迭は島民の不安此の上なし、時局に鑑み閣下先づ現職に留任せられ諸般方將に御考慮を冀ふ

舌端火を吐く
大會後の演說會

市民大會に引き續いて大會開催の主旨に基く演說會を開催した

◇安田勝次郎氏「臺灣現下の情勢と官界の異動」と題し政黨の政權爭奪に絡む弊害を遺憾なく抉剔し「臺灣は關係國の患者」と喝破し次で

◇蓑和氏 壇上に現はれ「平塚長官は留任と決定した」旨の入電あつたことを報告すると滿場どよめきわたつた

◇坂包英氏「法制上より見たる總督の地位」と題し、朝鮮總督

◇高津信夫氏「總督任期制と留任運動」と題して官界淨化を叫び

◇佐藤吉次郎氏「平塚長官の不信」と題して長官出發前の狀況を如實に述べ

◇大濱良吉氏「臺灣民黨の結成へ」と題し文官總督となりたる後の治績の批判を下し、政黨政治の弊害が叫び臺灣に於ける民政の伸張について熱弁を振つた

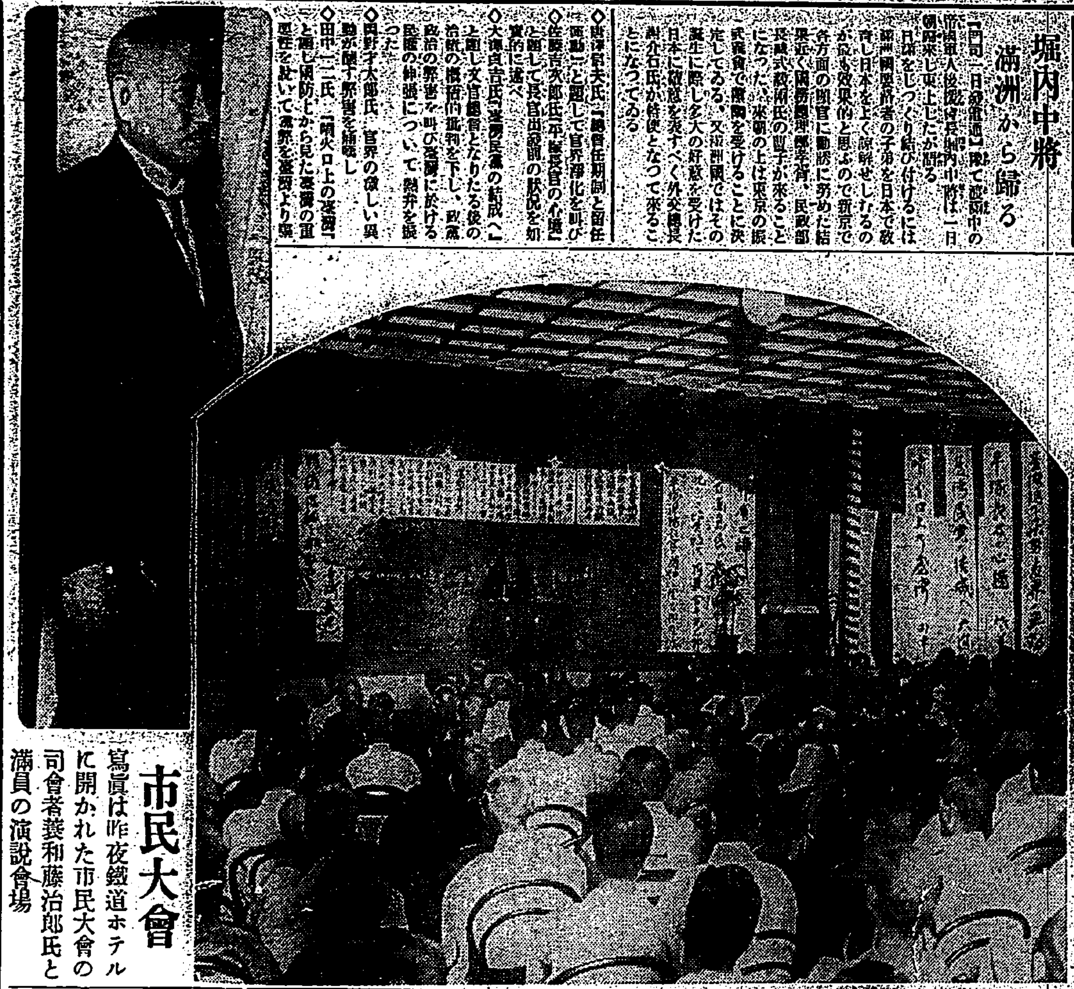
◇河野才太郎氏 官界の激しい異動が齎す弊害を痛論し

◇田中一二氏「噴火口上の臺灣」と題し國防上から見た臺灣の重要性を說いて[illegible]

堀內中將
滿洲から歸る

【門司一日發電通】兼て滿洲[illegible]中の在鄕軍人後援會長堀內中將は一日門司入港東上したが語る

日滿をしつくり結び付けるには滿洲國要路者の子弟を日本で敎育し日本を能く諒解せしむるのが最も效果的と思ふので新京で各方面の要官に勸誘に努めた結果、鄭總理、鄭孝胥、民政部長臧式毅氏の息子が來ることに決定してゐる、又滿洲國ではその誕生に際し多大の好意を受けた日本に敬意を表すべく外交總長謝介石氏が特使となつて來ることになつてゐる



市民大會

寫眞は昨夜鐵道ホテルに開かれた市民大會の司會者蓑和藤治郎氏と滿員の演說會場

更迭頻發に不滿の聲橫溢
臺灣俱樂部一水會

【東京支局一日發】臺灣俱樂部一水會は一日正午例會を開き坂本、松岡、河村三氏を招待したが、內田會長以下四十五名出席、先づ內田會長より開會の辭に次ぎ現下臺灣の時局につき大要左の如く述べた

今回臺灣長官異動說に關し臺北の州市協議會、實業協會等より平塚長官留任懇請の電報が來た（旨を述べて一々之を朗讀し、諸を欠いで）この電報の趣旨はよく判つてゐる、殊に本俱樂部の決議により頻々たる總督の更迭は統治上甚だ遺憾である旨を時の拓相に進言してをいたが、依然として更迭は頻々として行はれる、斯くては實業家居住民は政府に信賴が置けなくなる、今後は是非このやり方を改めてほしいものだ

次いで來賓演說に移り河村本社長松岡中銀社長より夫々臺灣時局談があり

最後に 坂本氏は自分は臺灣を拓殖の地と定めてゐるが、近時臺灣は明らかでなくなつた、それは要路の人々の頻々たる更迭あるが爲である、ある調査によれば一年足らずの內八十七回の送迎會があつた由で、かくては臺灣發展上實に寒心すべきもので、各位の力によりかかる事なき樣お願ひする

閉會 この外一二時局談をなすものあり近來稀に見る盛會裡に午後一時半散會した

臺灣關係有力者
きのふ要路を歷訪
長官の留任を懇請

【東京支局一日發】臺灣關係有力者赤司、河村、坂本、後宮、松岡、益子、近江の諸氏は一日午前八時より南遞相、中川總督、永井拓相、齋藤首相を歷訪、臺灣の現狀を具陳し平塚長官の留任につき懇請する所あつた

逝ける福田大將
日露開戰の主唱者だつた
荒木陸相の追悼談

【東京一日發本社特電】福田大將逝去の報に接し荒木陸相は語る

再起されなかつた事は誠に殘念である、大將の陸軍にかける功績は枚擧に遑ない程であるが、その最も大なるものは日露戰爭前參謀本部員の一少佐であり乍ら田中（義一）、小池兩中佐、外務省の山座氏等と會を組織しロシアと戰爭した所で到底勝つ見込みがないと云つて尻込みしてゐた山縣、大山兩元帥や伊藤公等と膝詰の談判して遂に開戰の決意をさせ、更に天下の輿論を主戰論に導いた點である、愈々開戰となるや直ちに第二軍の參謀として參加し、常にきびきびした作戰をやり非常な功績を殘された、參戰者が殘り少なくなつてゐる今日、更に福田大將を喪ふ事は皇軍にとり一大損失である

惜しい人材を失つた
阿部軍司令官談

福田大將の訃を聞して阿部軍司令官を訪へば語る

矢張りいけなかつたか、去年の秋（司令官第四師團長の時）京阪地方の大將崇拜者達に對する全快の御祝賀會が大阪に來られた、その時の話では元氣らしい樣子であつたと云ふことだ、大將と私とは參謀長の時課長として仕かへ（震災の時戒嚴令司令部の參謀長として事へたが甘粕事件で退められる迄隸下を挫られた）大體參謀本部系の人であるが日露戰爭には第一軍の參謀となり戰も仲々强よかつたがどちらかと言へば政治家肌の人で濱口內閣の時に陸相候補に擧げられその外度々噂に上つたが運が惡くて實現しなかつた、病氣に罹られたのは一昨年頃と思ふが惜しい人材を失つた

告別式は四日

【東京一日發電通】一日逝去した福田大將の告別式は來る四日午後二時より三時までの間に芝靑松寺に行はれることとなつた

特旨を以って敍位の御沙汰

【東京一日發電通】畏き邊りでは福田樞密顧問官に對し生前の功勞を思召され左の如く特旨をもつて敍位の御沙汰あらせられた

樞密顧問官正三位勳一等功三級　福田雅太郎

敍從二位（特旨を以て位一級被進）

福田大將の略歷

授旭日桐花大綬章

白川大將逝いて間もなく又も福田雅太郎大將が腦溢血で倒れた、陸軍の巨星相次いで墜つ、享年六十七歲、大將は慶應二年五月長崎縣に生れ明治二十年陸軍步兵少尉に任官、大正十年陸軍大將に累進其間陸軍大學を卒へ陸大兵學敎官、元帥副官、墺國公使館附武官、參謀本部課長步兵第三十八、同第五十三聯隊長を經て第二十四旅團長、關東都督府參謀長、第五師團長に歷補、參謀次長から初代臺灣軍司令官柴五郎大將の後を襲うて第二代臺灣軍司令官に親補せられ、大正十二年九月關東大震災に際しては東京戒嚴司令官に補せられ帝都の治安秩序を維持に任じたが時偶甘粕事件が起つた其後本郷菊坂附近で自動車から下車せる際を大杉榮一派の和田久太郎にピストルで狙擊されたが實彈が裝塡されてゐなかつたため難を免れた其後民政黨內閣の陸相候補に擬せられ或は朝鮮總督に擬せられたこともあつたが其機を得ず軍事參議官に編入せられ昭和五年四月樞密顧問官に任ぜられ現在に至つたが故田中義一大將と肩を比して進んだ陸軍の巨頭であつた

上海派遣の全兵力
內地引揚完了

【東京一日發電通】一日陸軍省發表

上海派遣軍は五月三十一日を以て上海及びその附近より全兵力の日本內地引揚を完了せり

憲兵一千を龍華に移駐
支那軍協定を無視

【上海一日發電通】支那は一部日本側に無斷で新たに憲兵約一千を入れた上我軍に非公式通告をして來たので我方は共同委員會を要求し昨夕委員會開催を見て支那の行爲を協定を無視する敵對行爲たる旨を述べ[illegible]ありと主張し總局を支那が市區移送をなすに先立ちこれを委員會に通告することと決した、我軍撤退に乘じ支那軍が口實の許に上海附近に集中せんとする形勢ありその成行重要視さる

フォードに對する廣合洋行の態度
松尾氏の證言

日星商事總理部長松尾氏が一日の法廷で陳述した日本フォードと日星商事の和解が不調に終つたいきさつと、松尾氏が廣合洋行主林振[illegible]氏より聞き知つた廣合洋行の日本フォードに對する態度に就ての證言は大要次の如くである

日星商事と日本フォードの和解は、日星商事がフォード販賣の爲に設備した土地建物及現在日星商事がストックしてゐる自動車部分品の相當價格での

引受け といふ點に歸著するので、其の結果交涉は日本フォードが新しく選定したフォード販賣店廣合洋行を相手に行ふやうになつたが、廣合洋行側では新型の部分品は引受けてもいいが日星商事のストックしてゐる部分品の大部分を占めてゐる舊型の部分品は引受けられない、又土地建物は廣合洋行では既に資本を下して店舖の形式を整へた今であるから特に安價でない限り相談に乘るわけには行かない、との事であつたので、日星としては和解の餘地なし遂に不調に終つた又廣合洋行と日本フォードとの關係は自分の知る

範圍で は未だ正式契約がなされてをらず、林振[illegible]氏の談では「日本フォードの要求する契約書は世界共通のものであるから、形式としてこれに調印しなければならないであらうが一方的意思で勝手に契約解除が出來るやうな契約では日星商事の轍を踏む結果になるかもわからないから、契約取極めに際しては返り證を取るつもりだ」との事であつた

之に對して[illegible]官は若し日本フォードが返り證を出す事を承知しなかつた場合、廣合洋行は既に相當

資本を 投下してゐるであらうが、其の際如何なる態度を採ると言つてゐたか との質問を發したが、松尾氏は其の際は損害賠償を要求するやうな話でした と答へた、これに依つて廣合洋行と日本フォードの契約は單に關係者間の利害問題のみでなく、ひいては日本フォード日星商事紛爭問題にも相當影響するところあるやうに思はれる

要求容れられずとも
取引は中止せぬ
受身だからどうせ不利
廣合洋行側の談

日星商事總理部長松尾氏の陳述をただす爲京町に新しく「フォード自動車サービスステーション」の看板を掲げた廣合洋行を訪ねると相憎林振[illegible]氏は不在であつたが、林氏の友人と言ふ伊藤長次氏が代つて面談して記者の質問に答へた

記者—日本フォードと正式に取引契約の調印をなさいましたか

答—未だです

記者—契約調印に際して返り證を要求される手筈と聞きましたが

答—有利な契約を結ぶため、要求を提出するとか言つて居りましたが、要求內容は發表すべき性質ではないでせう

記者—返り證の要求が入れられなかつたら取引契約を結ばれませんか

答—契約書は取交してゐなくとも商習慣上既に取引は成立してゐるますし、資本を卸して之程の設備をしてゐる今ですからこちらの要求が入れられないからと言つて今更取引を中止するわけには行きますまい、それに日本フォードとしては返り證などの前例はないやうですし、かりにこちらが受身の立場ですからどうせ不利です

卽ち廣合洋行側の意見は松尾氏の見方とは相當距離があるやうだ

見破られた……
ウソの訴へ
賭けで金をとられ
少年雇人が架空の强盜

五月二十七日の午後三時頃痛さうな腕をサスリ〳〵兒玉町の派出所に入つて來た楊火生（一七）といふ本島人があつた、この者は兒玉町の三ノ一三金銀細工業松本爲人の

雇人で しほらしく次の樣に派出所に訴へた

「主人の用事で八甲町からの歸途臺軍司令部の前まで來た折、同じく自轉車に乘つて南門方面から來かかつた二十二、三の本島人と正面衝突してしまつた、ところが相手の自轉車がそのために損傷したので件の男は怒つて通行人の少ないのを見て修繕費を出せとて無理矢理に主人の金四圓五十錢を强奪して何處かへ逃げて了つた、自分は衝突の際胸をイヤといふ程打つたので半時間ばかり立てなかつたがヤツト此處まで辿りついた」

といふのである、この訴へを

受取つ た南署の刑事の頭には早速六感が閃いた、直ちに楊火生を呼び出して取調したところ

「相手の男は白の上衣に黑の袴をつけ一見無賴漢らしく、自轉車の損傷はハンドルと前後の泥除けが曲つた程度である、私は四圓五十錢の金を右のポケットに入れてゐたが相手が私の身體檢査を始めたので悟られねやう素早く右手に握り締めてゐたところ無理に指を開いでひつたくつて行つてしまつた、その男の自轉車の番號は恐ろしさと胸のいたさでつひ見そこなつた」

と理路整然と述べ立てた、こんな

答辯で ウンさうかと承知するやうな刑事はゐない、鋭く追及して見ると果せるかな强盜された金は眞赤なウソで包みきれず泥をはいたところによれば

「集金に行つた歸りに入船町一の五番地附近で〇〇といふアイスキャンデイ賣りと夢中になつて賭けごとをやり、たうとう四圓五十錢をすられてしまつた、氣がついた時は既におそく窮餘の一策として派出所にウソの訴へをした」

といふのであつた、お陰でお目玉を頂戴した上に留置場へブチ込まれたこと勿論である

强盜犯人高阿土
テニスの選手
曾ては文化協會員

强盜犯人高阿土は曾て文化協會の一員として社會運動に活躍した事もあり身長五尺八寸の大兵で且つ肥滿、頭のはきはきしたスポーツマンとして庭球で知られ殊にテニスに至つては達者なもので現に同街の選手をつとめて林木鎭其他にテニスを敎へてゐたものである、本人が一番記憶である林木鎭が組合の金庫の鍵を保管してゐる事を知つてゐたのもテニス友達であるだけにより[illegible]てゐたとの事であるが、犯行當時高阿土が巧に變裝してゐるのに拘らず林木鎭が高阿土の仕業であるとの目星をつけ得たのもテニス友達であるにより、その大兵肥滿體格によつて推察したとの事でテニスをめぐる皮肉な現象として噂されてゐる

既に二回も
樣子を窺ふ
高阿土の自白

本事件を檢擧し自白する迄に至らしめたのは宜蘭郡宗像警察課長と州東刑事課長の協力調査による所が多く就中州刑事課長、宜蘭郡鈴木刑事係主任の努力は大したものであるとの事であるが犯行につき犯人の自白したところによれば

高阿土は五月二十五日に信用組合に押入る迄に既に二回も中の樣子を窺つたが戶締りが嚴重であつたので目的を果たす事が出來なかつた、それが犯行當日の二十五日の午後八時頃樣子を見ると戶が開いてゐたので急いで自宅にかへり件の變裝道具を新聞紙に包んで午後九時頃に組合の中へ忍び入り事務室の隅つこの薄暗い所に隱くれてゐると午後十時頃林木鎭が歸へり戶締りをして宿直室に寢に就いた、そこで約一時間許り待ち林が熟睡したのを見濟ましてから件の奇妙きてれつな變裝をして萬一の場合の逃げる用意として戶を開けた、しかもその戶の開け方も音響を小さくするために戶口に小便をかけて開けたと云ふ注意周到なもので宿直室へ忍び込んでから例の鑿兩刀と假拳銃でおどかしつけ金庫を開けさせて千九百圓を强奪し自宅の庭の植木鉢の中へ隱くしたとの事である

五十萬元の
身代金要求
大孤山を襲擊した馬賊から

【奉天一日發電通】大孤山探鑛所員を拉致した馬賊は三十一日千山東南方一里半の地點に來り、身代金五十萬元を要求して來た、探鑛所では我軍と協力救出を研究中なるが進退兩難に陷つてゐる

細菌的武器
廢止決議
專門委員採擇

【ゼネバ三十一日發電通】軍縮會議細菌瓦斯專門委員會は敵を殺害する目的で使用される總ての化學的細菌的武器を廢止す、但し燒夷彈燒爆より生ずる有毒瓦斯及火焰發射器はこの限りにあらず

との決議を採擇した

味覺の王
メロン
ドシ〳〵と
島都へ輸送
第一回入荷は來る十日ごろ

澎湖特產のマスクメロンが愈々臺北市內に比較的低廉に供給さるることとなつた、右は三十一日の臺北市協議會で臺北市役所の斡旋により共販的に市內の果物店との間に商取引が行はれたもので、先づ澎湖のマスクメロン共同販賣組合では販路擴張のために出來るだけ

◇低廉 な値段で臺北市の中央市場に卸し荷受組合がこれを引受けて市內の九商店で之を小賣することになつたが、引受ぐる方では出來るだけ品質に注意し傷ものは絕對に送らぬこと、輸送の容器を完全にすること、出來るだけ新鮮なものたるべきことなどの條件付であるから新鮮でうまいマスクメロンが市內の果物店に現はれる譯で、來る十日頃には先づ第一回の

◇出荷 を見る筈である、澎湖郡廳當局でも販路擴張のためにポスター其他により臺北市內に大々的宣傳を行ふ計畫がある

珊瑚の開市
行惱む
獎勵金問題で

【基隆電話】基隆名物の本年珊瑚は漁獲額が減つた爲め採取高はまだ時價五萬圓程と見られてゐるが、初市を控へ仲買人の步戾し問題で開市が行惱んでゐる、この經緯は之迄仲買人は州水產會に市場手數料として賣取品の八厘を納め、水產會からは獎勵金として別に三厘を交付されてゐるのを、今回仲買人組合より水產會に手數料を全廢し且つ幾分かの獎勵金をうけたいとの要求をなしたが、水產會としては既に本年度豫算も決定してゐる事とて右要求に應ずる事が出來ず、兩者もつれ合ひの態である之が爲め船主達は折角採取した珊瑚が金にならず苦惱してゐる

指南宮の大祭
今年は盛大に
來る二十日

臺北州文山郡木柵の猴山にある指南宮は同時代の墨客學者達が祭るもので廟が出來てから六十年の古い歷史を持ち、北部の靈廟と並んで全島的に有名であり、殊に本島人インテリ階級の崇拜する例で讀書人などは同宮に參拜して靜かに瞑想すれば不思議な靈感を得る事が出來るとて大いに崇拜し、近年は內地人間でも同宮に參拜するものが增加して來た、然るに同宮に行くには頗る交通不便であるので木柵では道路を擴張し、架橋もなしたいとの計畫を進めてゐるが、最近には內地人で同宮にケーブルカーを掛けたいとの計畫を進めてゐるものがある、一ケ年の參詣者は三十五萬人內外でお賽錢だけでも一萬圓を突破するといふ有樣であるから、ケーブルカーが出來たら一層の賑ひを呈することとならう、同指南宮は年に一度の大祭を擧行するが、來る二十日前後が其大祭で本年は盛んにやらうと各種の計畫が行はれてゐる

臺北軟式庭球
爭覇戰

臺灣體協臺北支部軟式庭球春季各團體爭覇戰は專賣、鐵道、州、郵便、遞信局、內務、港友、殖產の八團體出場五月二十一日、二十二日兩日間右八團を四團宛に分ちリーグ戰を行ひ州、港友、摘星、專賣の四團を選出し更に四團にて決勝リーグを行つたが、決勝リーグ今迄の成績は州及專賣は共に港友、摘星を破つて二勝し港友、摘星は各二敗、二日午後三時より新公園コートにて州對專賣の試合を行ふ、此の試合の勝者が本年春季の勝者となるものである

庚戌對會計野球戰
雨で試合中止

臺北軟式野球協會主催の庚戌對會計の決勝二回戰は六月一日午後三時半より新公園で開催されたが二回に入り降雨あり、遂に試合中止となつた、更に二日午後二時より再開の筈である

基隆市役所の
執務時間延長

【基隆電話】一日より各官衙は正午退廳となつたが基隆市役所では市民と直接の交涉を持つ關係があるので三十一日各課係主任會議の上午後二時まで臨時に執務することを申合せ一日より實行することとなつた

佐賀市役所
全燒
高等小學校にも延燒

【佐賀一日發電通】今曉三時佐賀市役所水道課分室より出火忽ち全廳舍に燃擴がり約一時間にして三十三棟の廳舍全部と更に隣接せる佐賀高等小學校敎室一棟を全燒五時漸く鎭火したが書類を除く殆ど全部燒失し重要書類を燒失した同市役所は明治四十年新築のものにして損害十五萬圓の見込である

臺北州で
交通事務打合會

臺北州保安課は第二回交通安全週間實施の具體的方法と交通警察事務改善を要すべき事項につき協議すべく二日午前八時より州會議室に於て南、北、基隆三署の交通係主任、內勤交通巡查、交通事務巡查を召集し打合せ會を開催する事になつてゐる

第一聯隊で
六日入隊式

步兵第一聯隊臺北本隊入營兵三百二十名は五日午後五時十八分臺北驛着列車にて臺北するが六日午前十時より同隊北營庭に於て入隊式を擧行すると

エス語講習會

臺灣エスペラント學會主催で本年度第四回エスペラント初等講習會を六月八日より十八日まで每日（日曜を除く）午後七時半より末廣町臺灣新民報社三階に於て開く豫定である、會費は敎科書代を含めて九十八錢申込所は新民報社の外に榮町二丁目ヒトミ方と太平町江瑞發方（電三五三四）等である

國文談話會

臺北國文談話會主催第二十三回例會は六日午後七時から臺北女子高等學院に於て開催されるが當日は女子高等學院敎授大西[illegible]氏の「竹取物語に現れたる說話に就いて」の講演がある

オラトリオ音樂會

臺北組合敎會原忠雄氏指導の下に組織された臺北オラトリオ協會では四日午後七時半より組合敎會に於て第三回發表音樂會を開催する、演奏者は男女二十名、獨唱、合唱十數番、可成りの名曲が盛られてゐる、因みに參會者は招待券を要するが會場の許す限りは同好者の入場を歡迎する

臺北州下の傳染病

（二十九、三十、三十一日の分）

▲チフス、臺北市東門町一二八番地草苅源（七）臺北醫院

▲チフス、臺北市老松町二ノ一番地上田カク（三）稻江醫院、眞性決定

▲チフス、基隆郡瑞芳庄瑞芳一三一番地翁秋金（六）基隆醫院

▲赤痢、臺北市西門町一ノ六番地柏原秀一（二）臺北醫院

▲赤痢、新莊郡新莊街二一一番地安田チエ子（四）自宅

▲赤痢、臺北市川端町三番地山中野春志（五）自宅

▲赤痢、海山郡板橋街板橋三九六番地沙麟飮（二）自宅

▲ヂフテリヤ、臺北市樺山町二ノ二三番地小林スエ子（三）自宅

（特別廣告）
內科花柳病
本町三　電六二七
山本醫院

漢文臺灣日日新報

第六十二臨時議會開院式
天皇陛下駕臨賜勅語
一日午前十一時莊重舉行

一日東京電。爲政變延期之第六十二臨時議會開院式。天皇陛下親臨之下。一日午前十一時。于貴族院莊重舉行。因犬養內閣時。豫料野黨民政黨。將徹底的糺彈政府。想有許多波瀾。本議會。因犬養首相之兇變。以齋藤子爵爲首班之舉國一致內閣成立。政友及民政。均爲准與黨。故議會爲近年未見和氣。兩院議員各以大禮服。或燕尾服。威儀堂々陸續登院。無產黨各代議士。亦服不慣燕尾服登院。

天皇陛下。午前十時三十五分。御陸軍式正裝。佩菊花頸飾。各級勳章。金色燦爛。儀裝馬車啓駕。鈴木侍從長陪乘。王御總代梨本宮殿下。一木宮相。奈良武官長。林式部長官。等供奉第二公式御鹵簿。近衛騎兵捧天皇旗爲先導。御順路于貴族院。同十時四十五分御駕臨。受諸員奉迎。逐入便殿。次對齋藤首相以下閣員賜謁。此間兩院議員。參入式場。向玉座右側貴族院議員。左側衆議院議員。陛下一席爲外國武官等。肅然整列。齋藤首相。暨各閣僚。及樞密顧問官等入場。侍玉座左右。出御時刻既迫。諸員一齊起立。場內髣有森嚴氣。同十一時。向正面左側大扉左右徐啓。天皇陛下由林式部長官先導。嚴正御威容出御。于諸員最敬禮裡就玉座。齋藤首相拜受橫濱書記官。捧持勅語。徐々歷階。參進御前恭奉。陛下親自接受。玉音朗々。下賜開院勅語。場內肅然靜寂無聲。次德川議長恭進御前。拜受勅語書退下。陛下龍顏大豫。于一同最敬禮裡。同十一時七分入御。同十五分發貴族院還幸。于是深有意義開院式告畢。

開院式勅語

二日東京電。本日帝國議會開會式。下賜勅語如左。

勅　語

朕于玆行帝國議會開院式。告貴族院及衆議院各員。

朕命各國務大臣。將緊要追加豫算案。及法律案。提出于帝國議會。望卿等克體朕意。和衷審議。以竭協贊之任。

新內閣成立後開院式
憲兵警官嚴戒舉行

一日東京電。不祥事件後。最初議會之第六十二議會開院式。齋藤內閣成立後。旋于貴族院。莊重舉行。威經憲兵警官嚴戒。兩院議員以大禮服。燕尾服。威儀堂々登院。兩院議員。實爲迄今未見嚴肅氣分。是日齋藤新首相。以銀髮童顏巨軀。服金色服。以兩荷舉國一致衆望。悠々登院。

各省政務官
決定發令

一日東京電。各省政務官。一日午前十二時二十分。于院內開會閣議決定。卽日發令如左。

從五位勳四等
瀧　正雄
任外務政務次官（一等）
從五位　澤本　與一
任同參與官（二等）
正五位勳三等
齋藤　隆夫
任內務政務次官（一等）
勝田　永吉
任同參與官（二等）
正五位勳二等
堀切善兵衞
任大藏政務次官（一等）
從五位　上塚　司
任同參與官（二等）
從四位子爵
土岐　章
任陸軍政務次官（一等）
石井　三郎
任同參與官（二等）
正四位勳四等
伯爵　堀田　正恒
任海軍政務次官（一等）
勳五等　川島正次郎
任同參與官（二等）
正五位勳三等
八竝　武治
任司法政務次官（一等）
從七位　岩本　武助
任同參與官（二等）
從四位勳四等
東鄕　實
任文部政務次官（一等）
正五位勳四等
石坂　豐一
任同參與官（二等）
正四位伯爵　有馬　賴寧
任農林政務次官（一等）
從五位　松村　謙三
任同參與官（二等）
正五位　岩切　重雄
任商工政務次官（一等）
松村　光三
任同參與官（二等）
正五位勳四等
志賀和多利
任遞信政務次官（一等）
從三位勳二等
子爵　立花　種忠
任同參與官（二等）
正五位勳四等
名川　侃市
任鐵道政務次官（一等）
板谷　順助
任同參與官（二等）
堤　康次郎
任拓務政務次官（一等）
從五位勳四等
木村小左衞門
任同參與官（二等）

三陛下差遣勅使
赴白川邸賜幣帛

一日東京電。白川大將葬儀。二日于青山齋場舉行。天皇陛下。一日午前十一時于代々木文山自邸。差遣勅使甘露寺侍從。下賜幣帛。於粢料。神饌。將玉串奠于柩前。皇后陛下亦于午前十一時十分。遣永積事務官。皇太后陛下十一時二十分。遣西村事務官下賜員辨。

受拓相總督慰留
平塚長官似將留任
島民輿論反映中央

平塚長官。於六月一日早入京。與共進退。爲島民所注視。長官雖欲與南前總督。中川新總督。永井拓相其他相談。決定進退。然而中川新總督。已於去月二十七日。總督就任後未幾。寄到「希留任援助」之電報。二十八日夜。因長官上京。電求諒解。有反電「務早會見相談」之旨承認其上京。又二十八日長官午前十時。基隆出帆後。永井拓務大臣。特以暗號。寄長文電報於長官其意爲希與中川健藏氏協力。爲臺灣統治盡力。乃將電文。轉交于扶桑丸船中長官之手。其電報內容係爲拓相與長官間之祕電故在督府當局。若非發信者之拓相。抑受信者之長官。自己公表。以外之人絕對不得發表。拓相及新總督。既如斯懇請其留任長官若辭。則因此本島官界混亂之責任。自然歸於長官。卽長官若於此時辭任不但其責任轉嫁於自身。而且因南氏來轉遞相之官界不安。漸見擴大。爲是長官。于此時局。爲個人忍耍所不能忍。或出愼重考慮態度。又連日依島民輿論。爲安定島內人心。希望長官以下留任之輿論。已反映及中央。在中央。亦似爲執深甚之考慮也。

駒井長官提出辭表
政府慰留似翻辭意

一日新京電。駒井滿洲國總務長官。三十一日。稱病提出辭表。去之大連。新政府內。爲起衝動。滿洲國以重大時期。極力慰留。駒井長官。似翻辭意云。

福田大將
一日逝去

一日東京電。樞密顧問官陸軍大將福田雅太郎氏。自前入赤十字病院。一日午前十一時。起腦溢血逝去。享年六十七。大將長崎縣出身。歷任第五師團長。參謀次長。臺灣軍司令官等。大正十二年九月關東大震災時。補東京戒嚴司令官。昭和五年任樞密顧問官以至今日。

西螺蓬萊米
非常豐收

西螺早季蓬萊米。開花時幸無遇雨。結實飽滿。米質極佳。現已編入中部一等米。街役場。正極力獎勵農民拔稗。及曝法要十分乾燥。來舊曆五月初旬便可登市。聞每甲平均約增收三千斤。爲此數年來。未曾有之豐收。西螺地方。水田計有萬餘甲。此回增收三千萬斤。若此後米價恢復。該地方農商各界經濟。當得幾分裨補云。

漳州共產軍
退龍岩

鳳山丸。去一日破曉。入基隆港。據該船長所齎情報。迺近厦門近郊之共產軍。最近勢力漸衰。漳州張貞軍既入。交通。電話亦開通。共產軍。似退至龍岩附近云。

日星商事
申請假處分
按八日審決

既報日本蜆自動車會社與日星商事會社涉訟問題。歲由日星商事對法院提出繳自動車一手販賣契約存續確認之假處分申請。會由判官勸告雙方和解。于玆有日矣。然而雙方之和解。終不見成立。於是法院。乃急爲審理假處分申請。去一日午前十時開廷聽取二比間和解經過。及現在蜆自動車臺灣販賣店廣合洋行。對日星態度。竝日星商事經理課長松尾氏證言。乃閉廷。更按來八日。就假處分申請之審決如何。頗有影響其一手販賣契約存續確認本訴之判決云。

上海群芳會唱曲團
流落至臺灣曲折
依李築碑氏詳談

既報上海群芳會唱曲團一行十五名。流落到臺灣事。據引受者北投新萬芳李築碑氏。詳談其徑路之曲折如左。

該團之來。其主動者。全然爲臺南人。現住上海法租界業客棧之鄭鳳亭之妾柯氏副。副通稱愛官。實則非余。然余所以爲之引受者。亦非無故。蓋余於大昨年中。赴上海時。曾寓於鄭鳳亭家。由鄭之夫婦。率往曲館聽曲。賞其工。鄭氏夫婦。卽告余以如是何不物色一二歸臺灣。以效投音曲。余可之。鄭氏夫婦。卒爲物色上記之白雪花。於本年一月中。與其母。途經厦門。請給上陸證來臺。既而白雪花之母以事暫歸上海。此間鄭夫婦。再致書於余。言復有希望欲渡臺。請先貸以安家費用若干。及爲支給資斧。余卽回信於鄭之夫婦言臺灣景氣不佳。歌女三四名可。多則不可。須年少且姿首佳者。資斧由歌女自辦。安家費用。先貸不能。是其條件。此後會上海變起。暫時音信杜絕。然至五月十九日下午。將近九時。忽接到柯氏副自盛京丸。拍到無線電報。報稱一行八名。將於明二十日。由基隆上陸。余見人數之多。不禁駭然。翌二十日攜金赴基隆。唔柯氏副。到則見所云一行八名者。竟多至十五六人。白雪花之母。亦在其內。而且非僅歌女。一半爲後場男婦老幼。大異所約條件而水上署又容易不肯使之上陸。余乃痛責柯氏。以何故違約。柯氏卻答云。此行與汝無關。不過便宜上。借用汝之名義。意欲先假臺北永樂座開演。余答以永樂座。非進前交涉不可。柯氏云。若不得在臺北開演。余當率往臺南請先假余船資。得利後設法撥還。余不得已出六十金貸之。並爲支給關稅及其他運搬費用。一面爲向水上署交涉。同署見一行之來徑可異。頗有難色。終示以俳優之樂器及護照等。結局使余書下負責任不發生事故之請書一通。遂得上陸。是夜泊于新北投余家。翌日余更爲一行向七星郡。請給俳優鑑札某巡查部長。致余以一行既非俳優。爲音樂團。則不要請給俳優鑑札。可依民法第七十一條。用音樂會名義報出。又自二十一日起。柯氏副。頻々向稻江鄭老柱氏之處交涉。終得其援助。先給與柯氏以三十金。爲一行租屋。又余觀此行上海人之歌女團似對余有誤解。感情險惡。然余以不解上海語故。乃於二十六日。託艋人陳阿本氏。爲通譯。向該歌團疏通意志。該歌團。至是始知被柯氏副所騙。憤然欲歸。然乏旅費。其後彼團礎商結果。乃將錯就錯許爲暫留。竝向余立字。對余代爲支出之百零二圓四十四錢。以所攜帶之樂器十六件。充作擔保。但約開演中。借他使用。借用人卽一行代表沈猫源。萬少業孫林金三氏。而以柯氏副爲連帶借用人。陳阿本氏。爲立會人。各蓋下拇印。又柯氏副。別對余立下請書一通。約以該團在臺中之金錢事故責任。一力擔當。不干余事。逐告一段落。其委曲如是。且余偕一行被柯氏副所誤。一週間之旅館費。食費。凡二百二十二圓。許爲犧牲。不復向一行請求也。

時　評

○聖上親臨國會開院式。賜下勅語。諭以和衷協贊。時局重大日下國步艱難。兩院議員。其體宸衷。益努力之。

○首相施政方針演說。有確信陸海軍人。非體五條勅諭大精神適進之語。誠如所言。軍紀自振肅矣。

○政民兩黨。所爭政次官。至今才定。數日之間。當仁不讓。同而不和耶。和而不同耶。此後以一國與民爲本位如何。

○聯盟調查已畢。有陰懷滿洲委任列國統治之意者。不勞利得。西人言之不徹。豈東人所能動聽耶。

○滿洲國駒井長官。返任未幾。遽欲告退。不論有何事情。倘宜留以爲兩國效勞可也。

○農相以下。連日籌處生絲滯貨。本島茶業當局。不當取範。力解茶戶倒懸之急乎。

○平塚長官。得拓相總督慰留。全島居民懇留。此以留任。心事明矣。

○埔里運轉手。爲保乘客。冒險撲火。殉職而死。可謂能全責任。殺身成仁者。小笠原某。既爲殉階。逸之而去。一如此。一如彼。法律道德。何以處之。

滿洲聯盟統治論
日本斷然不容認
如表面化脫退聯盟

三十一日奉天電。滿洲調查完之國際聯盟調查團一部委員中。就事變解決策。考慮中國一港立場。有藏爲委任統治區域之意見者。彼等之意見。其于報告書中將有如何反影。極視爲重大。日本由特殊立場。以滿洲爲各國委任統治。斷不能容認。關此奉天在住邦人。亦以觀滿洲各情聯盟員。不想有此意見。萬一斯事表面化。日本應斷然脫退聯盟也。

滿洲國警察機關
改革案三項內容

三十一日新京電。滿洲國。爲致力國家最大義務之治安確保。對警察機關組織系統。內定根本的改廢。其計畫案大要如左。

一、新京新設警視廳以于由爲警視總監。直屬于民政部。

二、奉天哈爾賓。吉林。齊々哈爾爲特別區。新設警視廳。置特別區警視廳長。

三、各縣置警務局。而前記各機關。對各地配備警察隊（廢止公安隊）指揮監督。以任警備。將警察行政。統一于中央。又爲警官素質向上。由警察學校。養成幹部。派遣各省。以資十萬巡警敎育。

基隆圖書館
開館式

基隆圖書館。爲市營移轉於市廳舍三樓。自一日午前九時起開館。午前中入場者。有二十數名。又訂來十日午前十時。由山中臺北圖書館長。藤川州教育課長等臨席之下舉開館式。

新莊來四日
迎神籌備續報

既報新莊街。定來四日（土曜日）迎神一節。其後諸餘興係員。熱心奔走。鼓舞諸團出演。聞是日新莊乘合自動車公司欲製賞品。贈諸優勝音樂團。及其他團體。已託地方有力者。爲審查委員云。

專賣局傭人
表彰式

專賣局。照恆例於六月一日。在本局。各支局。出張所。舉傭人職工表彰式。本局則在三樓會議室。於午前八時舉行。一同整列唱君代歌。然後由局長代理後部庶務課長。授與表彰狀。竝爲訓示。次有傭人總代安藤君答辭。三唱專賣局萬歲。至八時半式終。然後開運動會。娛樂會等。盡一日之清遊云。

博物館
標札展覽
三日至五日

宣傳標札展覽會。訂來三日起。至五日。開于市內博物館。現品爲臺北帝大英文學講師梨眞禮氏所藏之英、意、德等之標札約百點皆係各國一流畫家之筆。每點加以邦文簡單說明云。

大甲街米穀
改善協會發會

大甲街米穀檢查所出張所轄內各米穀商關係者。日前在吳三天氏宅上。協議產米改善。于昨六月一日午前九時五十分。假大甲信用組合會議室。舉行大甲米穀改善協會發會式。是日協議事件。爲火力乾燥場設置。異品種混合調製防止。他州產米混合受檢取締。籾乾燥俾生產者徹底開講演會。調製改善所關石拔品設備。唐箕爲石改善。一齊米于絕對不混入籾之授渡。決定百斤以上但凶作時。別爲協定諸項云。

女傭竊布類

嘉義市東門町人黃氏淸水。年三十五。自昭和三年。在市內北門町。坂本吳服店。爲女傭。至今竊取同店之布類。計三百三十一件。價格約五千圓。其贓品於自宅。創一密室藏之。今回發覺。嘉義署中畑。蔡兩刑事拘入司法室。留置訊問中云。

及傷姦夫
使負瀕死重傷
到派所自出

基隆郡貢寮庄丹裡字內寮人簡永富。年二十九。發探知已妻簡氏梅。年二十七。與同地人。張發未有染。去一日午前一時半。探知張與梅在自宅談笑。逐持鐵枝毆張。更往炊事場。持菜刀出。索傷張之後頭部及腹部。使負瀕死重傷。然後從容自首于澳底派出所云。

嘉義薄命女
被奪金品
覆審部公判

嘉義市東門町七丁目一四一番地。賴氏瓊英。年近花信。蘭質蕙心。貌頗不惡。和漢書籍。亦能吚唔上口。昨春嫁與同町六丁目八七番地。虎尾郵便局雇員。王德麟（年二十八）爲室。遐將奔赴任。未幾夫婦反目。女歸母家。德麟之母王張氏嗟。邀張氏寶。張份。青崙根等。趁瓊英母女訪戚歸途。加以暴行。母女卽以傷害罪訴諸警署。後得當局調停寢事。命女歸夫家。不意德麟再與其母。及妹王氏絹。弟王炎輝等共謀。奪女現金二百四十六圓。純金手環四箇外三件。價格約三百圓。且加虐待。女無顏。再歸母家。因託長野保辯護士爲代理人。向臺南地方法院嘉義支部。提出離婚請求。事由山中判官取調。辯論之餘。離緣後。德麟須返還金品。經去六月一日。正式離婚。然德麟不服。返還金品。向臺北高等法院覆審部抗訴。定二日。開廷公判云。

礁溪強盜案
高自白用電球
假充炸彈

既報宜蘭郡礁溪信用組合強盜事件。捕嫌疑者高阿土。由同郡及州刑事課係官嚴究中。自白所爲。據開扮裝模樣。卽自一週間前。用袋給眉毛鼻口之于面。更欲滅指紋及足跡。乃于三日。買手袋及足袋穿之。竝準備二尺五寸利刃。因慮僅刀。難以脅威。乃用電球。塗白漆僞作爆彈。乘是夜更深人靜之際。而出是舉云。

海山郡理髮店
施行衛生檢查

去三十日午前九時頃。有臺北州衛生課技手。及海山郡警察課安岡警部補。外警官數名。對於同郡下理髮店。施行衛生檢查。聞成績頗佳云。

嘉　義

漢藥總會

嘉義郡下漢藥組合創立總會。去三日午前十時。開于同郡警察課會議室。畑山警察課長。穴井行政主任而組合員十八名中。七十名出席。由穴井主任訓示後。就議長席。開始規約審議。舉役員選舉。卽由穴井主任。指名組合長王景游氏。副組合長江德樹氏。評議員吳老中氏。外十一名。正午閉會。

農業指導

嘉義市北社尾分敎室。定六月四日。舉行農業實習地指導。指導員爲嘉義農林學校平林教諭云。

詩　壇

民瘼　加藤必錠

頻呼庚癸欲如何。
都邑年々失稔多。
民瘼關心諸宰輔。
不知何以起沈痾。

飼　鯉

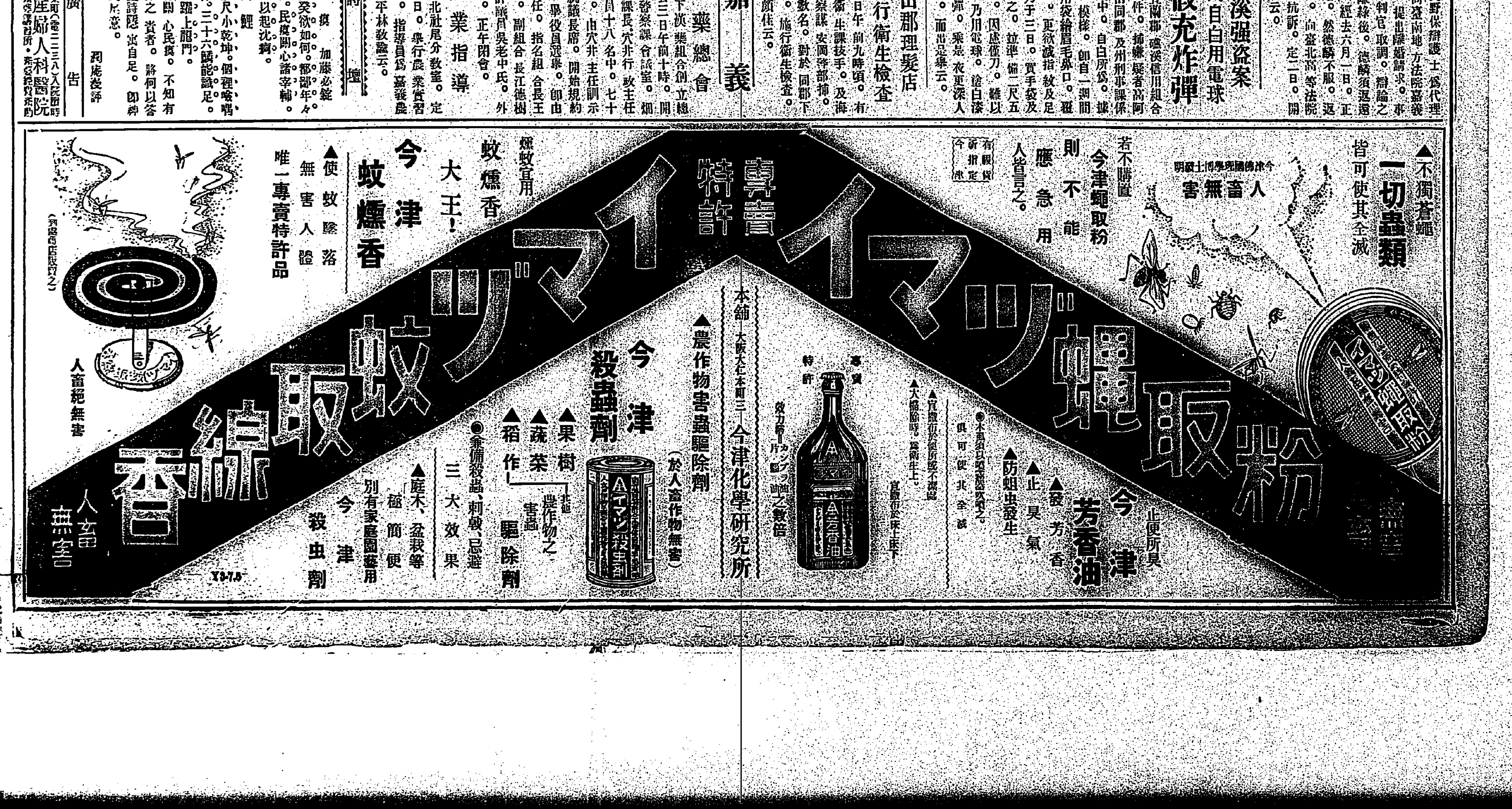
盆池數尺小乾坤。
個裡唅喁水不渾。
三十六鱗能識足。
不欣一躍上龍門。

上首關心民瘼。不知有致澤之貴者。將何以答。飼鯉詩隱寓自足。卽神龜曳尾意。

潤庵漫評

廣　告

臺北永樂町（電二三三八）入院隨時
高產婦人科醫院
產婆看護婦講習所・產婆試驗預備科



▲不獨蒼蠅
一切蟲類
皆可使其全滅

今津佛國理學博士發明
人畜無害

若不購置今津蠅取粉則不能應急用人皆言之

有販賣所指定今津

イマヅ蠅取粉

止便所臭
今津芳香油
▲發芳香
▲止臭氣
▲防蛆虫發生
◎木瓜須以噴霧器吹噴之 俱可使其全滅
▲宜撒布於便所或不潔處
▲大掃除時。爲衛生上。宜撒布於床上床下

專賣特許
效力爲カンフル油一片腦油之數倍

本舖　大阪大仁本町三　今津化學研究所

▲農作物害蟲驅除劑（於人畜作物無害）
今津殺蟲劑
▲果樹
▲蔬菜
▲稻作
其他農作物之害蟲驅除劑
◉兼備殺蟲、刺戟、忌避三大效果
▲庭木、盆栽等　極簡便　別有家庭園藝用
今津殺虫劑

專賣特許
イマヅ蚊取線香
人畜無害

燻蚊官用
蚊燻香大王！
今津蚊燻香
▲使蚊除落無害人體
唯一專賣特許品

（列聖商店販賣之）

人畜絕無害

Y3-7.5